

総合評価方式指名競争入札指名通知（閲覧用）

落札決定の方法	別添評価基準に基づく評価方法により、価格以外の要素と価格を総合的に評価して落札者を決定する総合評価方式とする。
同種工事の施工実績届出書等提出期限	<u>令和3年8月19日（木）</u> 17:00 までに「同種工事の施工実績届出書」及び「配置予定技術者届出書」等の提出のない者の入札は、無効とする。
入札保証金	免除する。
予定価格	事後公表
失格基準価格	事後公表
契約保証金	別に定める方法により、請負代金額の10分の1以上の金額を保証する現金の納付又は保証書等の提出を求める。
入札の無効	日高村契約規則第18条及び第28条に該当する入札は無効とする。
その他	競争入札参加者の入札心得の各条項を承知のこと。
入札日時及び場所	<u>令和3年8月24日（火）・午前9時00分</u> 下分ふれあいプラザ 研修室
工事名及び工事番号	<u>村道長畑鴨地線道路改良工事（社会 第1-708-3号）</u>
設計図書の閲覧	<u>『令和3年8月9日（月）～令和3年8月23日（月）』</u> まで、日高村ホームページ及び日高村役場本庁玄関ロビーにおいて閲覧できる。

総合評価の方法

- 1 別添「同種工事の施工実績届出書」及び「配置予定技術者届出書」等の提出があった者に標準点100点を与え、評価基準による評価に基づき加算点を加える。加算点は、企業の施工能力評価50点、配置予定技術者の施工実績評価50点の計100点を最高点数10点として換算し、標準点に加える。ただし、緊急工事対応能力実績有りの場合は、最高点数11点として換算し、標準点に加える。
- 2 標準点以下三点を加えた点数を当該入札参加者の入札価格（百万円単位に換算する。（例：35,420,000円＝35.420000））で序して得た数値（小数点第5位以下切り捨て、小数点第4位まで出数値化する。）を評価値とし、評価値によって落札者とする。
- 3 入札価格が予定価格の範囲内で、かつ評価値の最も高い者を落札者とする。ただし、入札価格が別に定める失格基準価格未満のものにあつては、当該入札は失格として落札者とならない。入札価格が予定価格の範囲内で、かつ評価値の最も高い者が2社以上ある場合の落札者は、くじ引きにより決定する。
- 4 落札者は、「配置予定技術者届出書」で届け出た技術者を当該工事に配置しなければならない。

総合評価方式指名競争入札評価基準

評価項目	評価内容	評価基準	配点	
企業の施工能力	同種工事の施工実績	A 日高村及び高知県発注工事実績 4件以上	40点	
		B 日高村及び高知県発注工事実績 3件	30点	
		C 日高村及び高知県発注工事実績 2件	20点	
		D 日高村及び高知県発注工事実績 1件	10点	
		E 日高村及び高知県発注工事実績 無し	0点	
	災害時等の地域貢献	届出日現在において、日高村と災害時の応急対策活動協力に関する協定を締結している団体の構成員の有無	A 協定を締結した日高村建設業協会の構成員 有り	4点
			B 協定を締結した日高村建設業協会以外の構成員 有り	2点
			C 協定を締結した団体の構成員 無し	0点
		届出日現在において、日高村消防団へ加入している従業員の有無又は日高村消防団協力事業所の認定の有無	A 加入又は認定 有り	3点
			B 加入又は認定 無し	0点
BCP(業務継続計画)の認定の状況	高知県建設業BCP審査会又は四国建設業審査会による認定 有り	3点		
	高知県建設業BCP審査会又は四国建設業審査会による認定 無し	0点		
配置予定技術者の能力	同種工事の施工実績	A 日高村及び高知県発注工事実績 4件以上	40点	
		B 日高村及び高知県発注工事実績 3件	30点	
		C 日高村及び高知県発注工事実績 2件	20点	
		D 日高村及び高知県発注工事実績 1件	10点	
		E 日高村及び高知県発注工事実績 無し	0点	
	配置予定技術者の資格	主任技術者の保有する資格	A 土木一式工事に関する一級国家資格を有する	5点
			B A以外の資格を有する	0点
		「土木一式工事に関する一級国家資格」とは、以下のとおり。 ◎建設業法…1級建設機械施工技士、1級土木施工管理技士 ◎技術士法…建設及び総合技術監理「建設」、農業及び総合技術監理「農業土木」、水産及び総合技術監理「水産土木」、森林及び総合技術監理「森林土木」		
		継続学習制度(CPD)への取組	推奨単位 ^{※1} の10分の8以上	5点
			推奨単位の10分の5以上10分の8未満	4点
			推奨単位の10分の3以上10分の5未満	3点
			推奨単位の10分の1以上10分の3未満	2点
			推奨単位の10分の1未満	1点
無し	0点			
取得単位数、有効単位数：単年又は過去3年ないし5年				
(一社)全国土木施工管理技士会連合会 (公社)日本技術士会 (公社)土木学会	※1 建設系CPD協議会の示す推奨獲得CPD単位。			
以下、村の緊急工事発注依頼書による施工実績がある場合のみに適用する。				
緊急工事対応能力	村の緊急工事発注依頼書に基づく工事の実績	A 実績 有り	10点	
		B 実績 無し	0点	

※「緊急工事対応能力」については、入札の対象工事施工前に、当該施工箇所において、村の緊急工事発注依頼書による施工実績がある場合のみに適用する。

見積参考資料

日高村

(金抜)

社会 第1-708-3号
 高知県 高岡郡日高村 鴨地字崎ノ山

村道長畑鴨地線道路改良工事 実施設計書

作業区分 請負
 工事日数 205 日
 工種区分 道路改良工事
 施工地域区分 一般交通影響有り (2)
 令和 3年 7月12日 積算単価適用
 単価適用地区 中央西土木事務所 1 地区(南部地区)

・「見積参考資料」は入札参加業者の迅速で適正な工事費の見積りのための一資料であり、請負契約を拘束するものではない。
 ・入札においては「見積参考資料」に記載された事項を最優先するものとし、その他の閲覧資料との表示に違いがある場合においても、入札の公正性が確保される範囲で入札事務を継続するものとする。
 ・「見積参考資料」に記載されている積算に関する事項

工事概要	起工又は変更理由									
施工延長 L=360m (NO. 0~NO. 18)										
ブロック積擁壁 A=160m ²										
大型ブロック積擁壁 A=98m ²										
U型側溝 L=35m										
アスファルト舗装工 A=1790m ²										
車両用防護柵 L=46m										
<table border="0"> <tr> <td></td> <td>FROM</td> <td>TO</td> </tr> <tr> <td>図面番号</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> <tr> <td>整理番号</td> <td>-</td> <td>-</td> </tr> </table>		FROM	TO	図面番号	-	-	整理番号	-	-	
	FROM	TO								
図面番号	-	-								
整理番号	-	-								

特記仕様書

第1条 土木工事共通仕様書の適用

1 本工事の施工にあたっては、「高知県建設工事共通仕様書」に基づき実施しなければならない。

但し、共通仕様書の各章における「適用すべき諸基準」で示された示方書、指針、便覧等は改訂された最新のものとする。なお、工事途中で改訂された場合は、この限りではない。

第2条 環境物品等の調達推進（グリーン購入法）

1 本工事において「国等による環境物品等の調達推進等に関する法律」（グリーン購入法）及び「高知県グリーン購入基本原則・基本方針及び実施計画」に基づき重点調達品目について積極的な利用をすること。なお、重点調達品目の中で木材・木製品等においては、その原料とされる原木が生産された国における森林に関する法令に照らして合法的なものを使用することとする。

第3条 県内産資材の優先使用

1 本工事に使用する資材は、機能、品質、価格等が同等であれば、県内産資材を優先して使用するものとする。

なお、県外産資材を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打合せ事項に記載し、監督員の確認を受けること。また、検査時に県外産資材を使用した理由を検査職員に説明すること。

注1：県内産資材とは、高知県内で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工した資材、又は高知県外で産出した原材料を用いて、高知県内で製造、加工された資材をいう。

ただし、①木材は、高知県内の森林から生産されたもの、②生コンクリートの細骨材に配合する海砂は、高知県内で産出されたもの、③木製型枠は、高知県内の森林から生産された木材で製造されたものとする。

注2：県外産資材とは、県内産資材以外の資材をいう。

第4条 木製型枠の使用

1 木製型枠とは、杉、檜の間伐材等を板材に加工したものと栈木を組み合わせて作成した型枠（以下「木製型枠」という。）をいう。また、一般型枠とは、鋼材または、合板で作成した型枠（以下「一般型枠」という。）をいう。

2 設計図書等に「木製型枠」と明示している構造物は、木製型枠を標準的に使用すること。

3 高知県内産材を用いて木製型枠を製造する事業所は、高知県ホームページ（<http://www.pref.kochi.lg.jp/>）林業振興・環境部木材産業振興課のページに掲載

しているので参考にすること。

なお、県外産材で製作した木製型枠を使用する場合は、使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載し監督職員の確認を受けること。

4 木製型枠は、型枠の現場搬入時から型枠組立、型枠脱型までの施工期間中に現場で木製型枠であることの確認を受けなければならない。確認の方法については、県産材で製作した型枠及び県産材材料には製造者が証明（スタンプ等）を行っているため、その箇所を工事監督職員に提示することで確認とする。

5 木製型枠を使用できない事由があり、一般型枠を使用する場合も、その使用理由を施工計画書の打ち合わせ事項に記載すること。ただし、その場合は一般型枠への設計変更を行う。

6 受注者は、発注者が行う木製型枠に関する調査に協力しなければならない。

第5条 木材等を使用した公共土木施設の実績調査

1 本工事の受注者は、木材の利用の有無を問わず「木材等を使用した公共土木施設の実績調査表」を作成し提出しなければならない。

なお、調査表の作成要領、提出は以下のとおりとする。

2 調査表の作成要領、提出について

(1) 調査様式（木材・木製型枠・木製看板を利用した公共土木工事実績調査表）、を高知県ホームページ（<http://www.pref.kochi.lg.jp/>）林業振興・環境部木材産業振興課のページから、ダウンロードする。

(2) 記載要領を参考に必要事項を調査様式に記入し、電子納品物に格納し提出する。なお、紙納品の場合は、工事管理資料とは別にCD-R等に納めて工事完成後7日以内に監督職員へ提出すること。

第6条 工事現場における県内産木材の木製品使用

1 受注者は、工事請負金額（消費税含む）が250万円以上の場合、「高知県産材利用推進方針」の行動計画に基づき、仮設備や保安施設等の工事前仮設に関する資材は以下の通り、木製品を使用しなければならない。

ただし、これらに関する経費は諸経費に含むものとする。

(1) ア～オの資材のうち、いずれかに必ず木製品を使用すること。

ア 掲示板（現場組織表、緊急連絡先など公衆に知らせるため設置するもの）

イ 工事看板（1ヶ所以上）

ウ バリケード（1品以上）

エ 木製クッションドラム（1品以上）

オ 交通安全管理等の標示板

特記仕様書

ただし、供用中の道路に係る工事の施工に用いる交通安全管理用標示板の様式仕様等（形態、寸法、色彩ほか）は、「道路工事の安全施設設置要領（案）」（平成8年3月）に準拠すること。

(2) 上記1の資材を必要としない工事、委託業務については、その旨を施工計画書に記載し監督職員の確認を得ること。

その場合は、上記1以外の仮設備、保安施設等の工事に用いる仮設資材で木製品をできるだけ1品以上使用すること

例：現場事務所の棚、机、靴箱、ベンチ等

注1：木製品とは、県内産木材で作成した製品または県内産木材の板材を受注者が加工したものとする。

注2：別工事で購入（加工）した木製品の使用も可とする。

注3：使用する木製品については、施工計画打ち合わせ時に監督職員に報告すること。

注4：県内産木材使用（納入）証明書は必要としないが、木製品の写真を工事写真に納めること。

第7条 個人情報の保護

1 受注者は、この契約による工事を施工するための個人情報の取扱いについては、日高村個人情報保護条例を遵守すること。

参考）個人情報保護制度に関するアドレス：

<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/112701/joko-kojin-index.html>

第8条 ダンプトラック等による過積載の防止

1 積載重量制限を越えて土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。

2 さし枠装着車等に土砂等を積み込まず、また積み込ませないこと。

3 過積載車両、さし枠装着車等から土砂等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。

4 取引関係のあるダンプトラック事業者が過積載を行い、またさし枠装着車等を土砂等運搬に使用している場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。

5 建設発土の処理及び資材の購入等にあって、下請け業者及び資材納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。

6 以上のことにつき受注者は、下請け業者を十分に指導すること。

第9条 軽油単価の適正な運用

1 本工事において、受注者もしくは受注者の下請業者等が使用する建設機械の動力源に使用する軽油において、軽油引取税の課税対象の免許証の交付及び承認がある場合は、すみやかに発注者に報告しなければならない。また、その場合、該当する

建設機械に使用する軽油単価は免税後の単価に変更するものとする。

第10条 不正軽油の使用禁止

1 受注者は、工事の施工に当たり、使用する車両及び建設機械等の燃料として、不正軽油を使用してはならない。

注：不正軽油とは、地方税法第144条の32の規定による県知事の承認を受けずに製造又は譲渡された次のものをいう。

① 軽油と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和したもの

② 軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）と軽油以外の炭化水素油（重油、灯油等）を混和して製造されたもの

③ 自動車の燃料として譲渡・消費される燃料炭化水素（重油、灯油等）

2 受注者は、県が使用燃料の採油調査を行う場合には、その調査に協力しなければならない。

第11条 工事実績データ作成、登録

1 高知県建設工事共通仕様書共通編1-1-1-5に基づき、受注者は工事請負金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事について、工事実績情報サービス（コリンズ）に工事実績データを登録しなければならない。

第12条 公共事業労務費調査に対する協力

1 本工事が高知県の実施する公共事業労務費調査の対象工事になった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。

2 調査票等を提出した事業所を高知県が事後に訪問して行う調査・指導の対象に受注者になった場合、受注者は、その実施に協力しなければならない。また、本工事の工期経過後においても、同様とする。

3 公共事業労務費調査の対象工事になった場合に正確な調査票等の提出が行えるよう、受注者は、労働基準法等に従って就労規則を作成するとともに賃金台帳を調製・保存する等、日頃より使用している現場労働者の賃金時間管理を適切に行っておかななければならない。

4 受注者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、受注者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請人を含む）が前3項と同様の義務を負う旨を定めなければならない。

第13条 施工形態動向調査等に対する協力

1 本工事が高知県の実施する施工形態動向調査等の対象工事となった場合は、受注者は、調査票等に必要事項を正確に記入し高知県に提出する等、必要な協力を行わな

特 記 仕 様 書

ればならない。なお、調査費用は設計変更により計上することとする。

第14条 再生資源利用（促進）計画書及び実施書の提出

1 受注者は、建設資材の利用量の大小に関わらず工事請負代金額が100万円以上の場合、再生資源利用計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式1）を建設副産物情報交換システム（以下「COBRIS」という。）により作成し、施工計画書と併せて提出しなければならない。

2 受注者は、建設副産物の発生量・搬出量の大小に関わらず工事請負代金額が100万円以上の場合、再生資源利用促進計画書及び実施書（建設リサイクルガイドライン様式2）をCOBRISにより作成し、施工計画書と併せて提出しなければならない。

3 COBRISについては、建設副産物情報センターのホームページ（<http://www.recycle.jacic.or.jp>）より、利用申請等を行うことができる。

4 受注者は、再生資源利用（促進）計画書及び実施書を工事完了後1年間保存すること。

第15条 産業廃棄物管理票等の提出

1 受注者は、本工事に伴い発生する産業廃棄物（以下「産業廃棄物」という。）について、廃棄物の清掃及び処理に関する法律（以下「廃掃法」という。）を遵守し、工期内に最終処分（埋立処分、海洋投入処分、又は再生）を終了しなければならない。また、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に処理されていることを確認するとともに発注者にそのE票の確認を受けなければならない。

ただし、廃掃法を遵守したうえで、工期内に産業廃棄物の最終処分を終了することが困難な場合で、発注者が認める場合においては、工期内に中間処理業者への搬入が終了すればよいものとするが、最終処分終了後すみやかに発注者にその旨を報告しなければならない。この場合、受注者は産業廃棄物管理票（マニフェスト）により適正に中間処理業者に搬入されていることを確認するとともに発注者にそのB2票の確認を受けなければならない。また、最終処分終了後すみやかにE票の確認を受けなければならない。なお、廃掃法に定める電子情報処理組織を使用する場合は、監督職員と別途協議するものとする。

第16条 建設副産物対策（建設副産物処理の数量確認）

本工事において、現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から建設副産物を搬出する場合、受注者は、搬出時等に以下のいずれかの作業を行い撮影したデジタル写真（電子データ）等を設計数量の確認資料として、監督職員に提出等をするものとする。

（作業内容）

（1）建設副産物の処理数量を重さ（「t」）の単位とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載し（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）、工事黒板と荷姿、運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（全車）

②受注者は、①の全車両について処理施設に設置されているトラックスケールにて、重さを測定し、レシート等の記録を保管する。

③受注者は、監督職員に①の電子データを提出し、②の記録を提示する。

（2）建設副産物の処理数量を体積（「m³」）の単位とする場合

下記※1から3のうち、いずれかの方法により確定する。

※1 コンクリート殻、アスファルト殻及び土砂など地山の状態で体積確認ができるものは、地山測定による設計数量の確定をする。

※2 前記「（1）建設副産物の処理数量を重さ（「t」）により確認する場合」により重さを測定し、下記の換算係数を用いて体積を算出して設計数量を確定する。

- ・コンクリート塊（鉄筋）2.5 (t/m³)
- ・コンクリート塊（無筋）2.35 (t/m³)
- ・アスファルト塊2.35 (t/m³)
- ・掘削土（土砂）1.8 (t/m³)
- ・掘削土（軟岩）2.2 (t/m³)
- ・掘削土（硬岩）2.5 (t/m³)

※3 地山状態で体積確認ができずに、掘削や取壊しなどを行った場合は、現場外への搬出の際に以下により確認する。

①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）。（全車）

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。（全車）

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。（全車）

④受注者は、監督職員に②③の電子データを提出する。

（3）受注者と処理施設との間の処理数量を「台数」による契約とする場合

①受注者は、建設副産物を現場内（現場外に仮置きした場合は積替保管場所）から搬出する時、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する（運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。）。（全車）

特記仕様書

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるようリボンテープ等のスケールをあてデジタル写真撮影をする。(全車)

③また、②の状態のまま運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車)

(4) 建設副産物(伐採木等)を木材市場等に搬出する場合

①受注者は、木材を現場内(現場外に仮置きした場合は積替保管場所)から搬出する時に、工事黒板に運搬車のナンバー、出発時刻を記載する。(全車)

(木材市場等まで運搬を他者に委託する場合は、マニフェスト交付番号も記載する。ただし、伐採木の売却を目的とした伐採木の枝打ち、玉切り等の加工、選別をしたものは、マニフェスト交付番号の記載は必要ない。)

②受注者は、①の工事黒板と併せ、積荷の体積が確認できるよう運搬車のナンバーが写るよう運搬車後面のデジタル写真撮影をする。(全車)

③受注者は、監督職員に②の電子データを提出し、木材市場等の受入伝票等を提示する。

第17条 監督職員による検査(確認を含む)及び立会等

1 工事の施工について、監督職員の立会を要する工種は施工計画打合せにより定めるものとする。

第18条 デジタル工事写真の黒板情報電子化

デジタル工事写真の黒板情報電子化は、受発注者双方の業務効率化を目的に、被写体画像の撮影と同時に工事写真における黒板の記載情報の電子的記入及び、工事写真の信憑性確認を行うことにより、現場撮影の省力化、写真整理の効率化、工事写真の改ざん防止を図るものである。

本工事でデジタル工事写真の黒板情報電子化を行う場合は、工事契約後、監督職員の承諾を得たうえでデジタル工事写真の黒板情報電子化対象工事(以下、「対象工事」という。)とすることができる。対象工事では、以下の1から4の全てを実施することとする。

1 対象機器の導入

受注者は、デジタル工事写真の黒板情報電子化の導入に必要な機器・ソフトウェア等(以下、「使用機器」という。)については、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)2撮影基準に示す項目の電子的記入ができること、かつ信憑性確認(改ざん検知機能)を有するものを使用することとする。なお、信憑性確認(改ざん検知機能)は、「電子政府における調達のために参照すべき暗号のリスト(CRYPTREC暗号リスト)」(URL「<https://www.cryptrec.go.jp/list.html>」)に記載

している技術を使用していること。また、受注者は監督職員に対し、工事着手前に、本工事での使用機器について提示するものとする。

なお、使用機器の事例として、URL「<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>」記載の「デジタル工事写真の黒板情報電子化対応ソフトウェア」を参照すること。ただし、使用機器を限定するものではない。

2 デジタル工事写真における黒板情報の電子的記入

受注者は、前項1の使用機器を用いてデジタル工事写真を撮影する場合は、被写体と黒板情報を電子画像として同時に記録してもよい。黒板情報の電子的記入を行う項目は、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)2撮影基準による。

ただし、対象工事において、高温多湿、粉じん等の現場条件の影響により、対象機器の使用が困難な工種については、使用機器の利用を限定するものではない。

3 黒板情報の電子的記入の取扱い

本工事の工事写真の取扱いは、高知県建設工事技術管理要綱の第9条(写真管理)及び高知県電子納品運用に関するガイドライン第4.1版(工事編)の表2-1電子納品に関連する要領・基準に定めるデジタル写真管理情報基準(案)に準ずるが、前項2に示す黒板情報の電子的記入については、高知県電子納品運用に関するガイドライン第4.1版(工事編)の5-3.デジタル写真の編集で規定されている写真編集には該当しない。

4 黒板情報の電子的記入を行った写真の納品

受注者は、前項2に示す黒板情報の電子的記入を行った写真(以下、「黒板情報電子化写真」という。)を、工事完成時に監督職員へ納品するものとする。なお納品時に、受注者はURL(<http://www.cals.jacic.or.jp/CIM/sharing/index.html>)のチェックシステム(信憑性チェックツール)又はチェックシステム(信憑性チェックツール)を搭載した写真管理ソフトウェアや工事写真ビューアソフトを用いて、黒板情報電子化写真の信憑性確認を行い、その結果を併せて監督職員へ提出するものとする。なお、提出された信憑性確認の結果を、監督職員が確認することがある。

第19条 施工管理

1 品質管理は「高知県工事技術管理要綱 品質管理基準」により実施し、その他の試験区分に係る試験項目は必要に応じて試験を行うものとする。

第20条 排出ガス対策型建設機械

1 本工事において、以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領」(平成3年10月8日付建設省経機発第249号 最終改正平成14年4月1

特記仕様書

日付国総施第225号)」、排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規程(国土交通省告示第348号、平成18年3月17日)」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領(平成18年3月17日付け国総施第215号)」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械を使用するものとする。なお、特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律(平成17年法律第51号)に基づき、技術基準に適合するものとして届出された特定特殊自動車を、本工事において使用する場合はこの限りではない。

排出ガス対策型建設機械を使用できない場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発建設技術の技術審査・証明事業、あるいはこれと同等の開発目標で実施された建設技術審査証明等により評価された排出ガス浄化装置を装着することで、排出ガス対策型建設機械と同等とみなす。

ただし、これにより難しい場合は監督職員と協議するものとする。また、請負金額(税込み)が5千万円以下の工事については、未対策型建設機械を所有しており、新たな出費を強いられる等の理由がある場合は、施工計画打ち合わせ時に監督職員と協議し、止むを得ないと判断された場合は、未対策型建設機械を使用することができるものとする。

排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、受注者は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、電子納品の際に施工状況写真に格納すること。

機種

- ・バックホウ
- ・トラクタショベル(車輪式)
- ・ブルドーザ
- ・発動発電機(可搬式)
- ・空気圧縮機(可搬式)
- ・油圧ユニット(次に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバースサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機)
- ・ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ
- ・ホイールクレーン(ラフテレーンクレーンを含む)

※対象はディーゼルエンジン(エンジン出力7.5kw以上260kw以下)を搭載した建設

機械に限る。

第21条 交通誘導警備員の配置

1 交通誘導警備員を配置する場合は、原則として警備業法(昭和47年法律第117号)第4条による認定を受けた警備業者の警備員を配置することとし、建設作業員等の他職種の者を従事させてはならない。

ただし、一時的な作業等で、安全確保に対処できると監督職員が認めたものについては、この限りでない。

2 交通誘導警備員Aが必要な交通誘導警備業務については、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員を交通誘導警備業務を行う場所ごとに、1人以上配置することとする。

なお、配置する警備員の検定合格証の写しを事前に監督職員に提出し、警備員に変更が生じた場合は、速やかに監督職員に同資料を提出することとする。

3 交通誘導警備員Aが必要でない交通誘導警備業務については、警備業者の警備員であれば、交通誘導警備業務に係る一級検定合格警備員又は二級検定合格警備員である必要はない。

また、警備業者の警備員の配置が困難な場合は、別に定める手続きにより、警備業者の警備員によらず建設作業員等の他職種の者を交通誘導員として従事させることができることとする。なおその際、受注者は、交通誘導に関する安全教育を建設作業員等に行なったうえ、交通誘導員として専任させること。

第22条 設計図書の変更

1 設計変更等については、建設工事請負契約書第18条から第24条及び高知県建設工事共通仕様書共通編1-1-1-13から1-1-1-15に記載しているところであるが、その具体的な考え方や手続きについては、「建設工事請負契約における設計変更ガイドライン(平成28年4月(高知県土木部))」によることとする。

第23条 その他

1 その他疑義が生じた場合は監督職員と協議のうえ施工すること。

2 法枠工については掘削後の土質により工法変更もしくは取りやめる場合もあるので監督職員と十分協議すること。

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

【工程関係】

1. 他の工事による施工時期及び全体工期等への影響・・・・・・・・無

2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限・・・・・・・・無

3. 当該工事の関係機関との協議の未成立事項・・・・・・・・無

4. 他官庁等の特定条件による影響・・・・・・・・無

5. その他・・・・・・・・無

【用地関係】

1. 工事用地等の未処理部分・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

2. 仮設ヤード等に官有地及び発注者借り上げ地の使用・・・・・・・・無

【安全対策関係】

1. 交通安全施設等の指定・・・・・・・・無

2. 近接する公共施設・・・・・・・・鉄道・ガス・電気・電話・水道

(1) 工事の支障となる電柱がある場合は、監督職員と協議を行ったうえで管理者へ連絡し移設等を行うこと。

3. 防護施設の必要・・・・・・・・落石・土砂崩落・・・・・・・・無

4. 発破作業等の保安設備及び保安要員の配置の指定・・・・・・・・無

5. 発破作業等の制限・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

【工事用道路関係】

1. 一般道路を搬入路として使用する場合

(1) 経路、期限の制限・・・・・・・・無

(2) 使用中及び使用後の処置・・・・・・・・無

2. 仮設路を設置する場合

(1) 安全施設等の設置の必要・・・・・・・・無

(2) 工事終了後の措置・・・・・・・・撤去

(3) 維持及び補修の必要・・・・・・・・無

3. 一般道路の占用の必要・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

【仮設備関係】

1. 仮土留、仮橋、足場等の仮設物を次年度に使用又は転用、兼用の予定・・・・・・・・無

2. 仮設備の構造、施工方法の指定・・・・・・・・無

3. 仮設備の設計条件・・・・・・・・無

【建設副産物関係】

1. 残土の捨土条件・・・・・・・・指定処分A
 - (1) 処理場所の指定
処理場所 柱谷村有地
距離 11.5km
その他 処理場の状況及び土質により運搬できない場合があるため監督職員と協議の上処理場を決定し、変更の対象とする。

2. 建設副産物の現場内での再利用及び減量化が必要・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

3. 産業廃棄物の処理条件（*処理を委託する場合は、委託契約条件締結のうえマニフェストを使用のこと）

(1) コンクリート・アスファルト殻

場所 東洋電化工業株式会社

距離 L= 6.0 km

その他 上記運搬距離を想定し積算しているが、処理場所については受注者が選定した候補地を参考に発注者が決定する。なお、距離が変更となった場合は変更する。

【公害対策関係】

1. 公害防止（騒音・振動・粉じん等）のため、施工方法、機械施設・作動時間等の制限・・・・無

2. 第三者に被害を及ぼすことの懸念・・・・無

【工事支障物件関係】

1. 地上、地下等の支障物件・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

2. 地上、地下等の占用物件工事と重複施工・・・・・・・・無

【排水工（濁水処理を含む）関係】

1. 濁水、湧水等の処理対策の指定・・・・・・・・無

【現場環境改善関係】

1. 現場環境改善費・・・・・・・・無

【その他】

1. 工事用資機材等の保管指定・・・・・・・・無

2. 工事現場発生品の処理指定・・・・・・・・無

3. 支給資材及び貸与品・・・・・・・・無

施 工 条 件 明 示 書

工事番号 社会

第1-708-3号

明示事項（説明書）

4. 工事用電力等の指定・・・・・・・・無

5. 交通誘導警備員の配置

（1）工事期間中の安全確保のため、交通誘導警備員の配置人数は下記を予定している。

交通誘導警備員B 100 人

なお、交通誘導警備員の配置については、事前に監督職員と協議すること。

6. その他・・・・・・・・無

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費					
道路新設・改築					
道路改良					
道路土工					
掘削工					
掘削	式	1			明細表 第1号
路床盛土工					
路床盛土	式	1			明細表 第2号
路体盛土工					
路体(築堤)盛土	式	1			明細表 第3号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻	式	1			明細表 第4号
法面整形工					
法面整形(切土部)	式	1			明細表 第5号
残土処理工					
土砂等運搬	式	1			明細表 第6号
石・ブロック積(張)工					
大型ブロック積擁壁					
大型ブロック積	式	1			明細表 第7号
山留ブロック積擁壁					
コンクリートブロック積	式	1			明細表 第8号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
排水構造物工					
側溝工					
プレキャストU型側溝	式	1			明細表 第9号
法面工					
法枠工					
現場打法枠	式	1			明細表 第10号
構造物撤去工					
構造物取壊し工					
舗装版破碎 本線	式	1			明細表 第11号
コンクリート構造物取壊し	式	1			明細表 第12号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
舗装工					
アスファルト舗装工					
表層(車道・路肩部)	式	1			明細表 第13号
上層路盤(車道・路肩部)	式	1			明細表 第14号
不陸整正(車道・路肩部)	式	1			明細表 第15号
防護柵工					
路側防護柵工					
ガードレール	式	1			明細表 第16号
防護柵基礎工					
独立防護柵基礎	式	1			明細表 第17号

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
仮設工					
法面吹付工					
仮設用珞ル吹付	式	1			明細表 第18号
交通管理工					
交通誘導警備員	式	1			明細表 第19号
直接工事費計					
共通仮設費率分	式	1			
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費	式	1			

工 事 費 内 訳 表

費目・工種・細別等	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費					
工事原価					
一般管理費等	式	1			
工事価格					
消費税等相当額					
請負工事費					

明細表 第 3号
路体(築堤)盛土

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
路体(築堤)盛土 2.5m未満	m3	15			施工P 第 6 号
1 式 当り					

明細表 第 4号
埋戻

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	m3	6			施工P 第 7 号
積込(ルース) 土砂,土量50,000m3未満	m3	20			施工P 第 8 号
1 式 当り					

明細表 第 7号
大型ブロック積

明細表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
大型ブロック積 水抜きパイプ有り,標準	m ²	98			施工P 第 13 号
大型ブロック 控80cm(滑面) 高知県型I型ブロック同等品	m ²	98			
胴込・裏込コンクリート 大型ブロック,18-8-40(高炉)W/C=60%以下,標準,小型車加算有り(4t車)	m ³	42			施工P 第 14 号
胴込・裏込材(砕石) 大型ブロック,再生クラッシュラン RC-40	m ³	44			施工P 第 15 号
目地材 厚10mm 瀝青繊維質板	m ²	5			
吸出し防止材 厚10mm ポリエステル系不織布	m ²	1			
大型ブロック用基礎設置工	m	17			単価表 第 1 号
1 式 当り					

明細表 第 8号
 コンクリートブロック積

明細表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
コンクリートブロック積 練積,裏込コンクリート厚20cm,小型車加算有り(4t車),18-8-40 高炉 W/C=60%以下,ブロック(滑面) 150kg/個未満	m ²	160			単価表 第 2 号
コンクリート 小型構造物,人力打設,18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下,一般養生,現場内小運搬無し,しなない<標準>(全ての費用),小型車加算有り(4t車)	m ³	1			施工P 第 18 号
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック,再生クラッシュラン RC-40	m ³	4			施工P 第 19 号
足場工 単管傾斜足場	掛m ²	160			単価表 第 3 号
現場打基礎コンクリート 18-8-25(20)(高炉)W/C=60%以下,基礎砕石有り,一般養生・特殊養生(練炭),小型車加算有り(4t車)	m ³	3			施工P 第 20 号
1 式 当り					

明細表 第 13号
表層(車道・路肩部)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
表層(車道・路肩部) 平均幅員1.4m以上3.0m以下,50 mm,再生密粒度7スコン(13),プライムコート PK-3,しない<標準>(全ての費用),小型車加算有り,夜間割増無し,溶融スラグ無し	㎡	1,790			施工P 第 25 号
1 式 当り					

明細表 第 14号
 上層路盤(車道・路肩部)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
上層路盤(車道・路肩部) 再生粒度調整碎石 RM-30 , 100 mm, 1層施工 , しない<標準>(全ての費用)	㎡	200			施工P 第 26 号
1 式 当り					

明細表 第 15号
不陸整正(車道・路肩部)

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
不陸整正 補足材料有り，平均厚さ3mm以上6mm未満，再生粒度調整碎石 RM-30，しなないく標準>(全ての費用)	㎡	709			施工P 第 27 号
1 式 当り					

明細表 第 19号
交通誘導警備員

明細表

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
交通誘導警備員B	人				単価表 第 18 号
1 式 当り					

単価表 第 1号

大型ブロック用基礎設置工

単価表

(10)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャスト基礎ブロック(ブロック材料費除く)	m	10			施工P 第 16 号
大型ブロック基礎板(底面勾配あり) 控え80cm路側用 高知県型I型ブロック用同等品 参考質量 673kg	m	10			
基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下 , 再生クラッシュ RC-40 , しない<標準>(全ての費用)	m ²	13			施工P 第 17 号
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

単価表 第 2号

コンクリートブロック積

単価表

(10)

金額：

内容：練積，裏込コンクリート厚20cm，小型車加算有り(4t車)，18-8-40 高炉 W/C=60%以下，ブロック(滑面)
150kg/個未満

1 m² 当り

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ブロック積工 時間的制約:無	m ²	10			
ブロック 控35cm	m ²	10			
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m ³	2.02			胴込コンクリート
生コンクリート 18-8-40 高炉 W/C=60%以下	m ³	2.24			裏込コンクリート
小型車加算 生コンクリート 4t車	m ³	4.26			
諸雑費	式	1			
	(10	m ² 当り)
	(1	m ² 当り)
*** 施工条件 ***					
空練区分	: 練積				
裏込コンクリートの有無	: 裏込コンクリート厚20cm				
小型車加算の有無	: 小型車加算有り(4t車)				
時間的制約の有無	: 時間的制約:無				
作業時間帯	: 標準				

単価表 第 2号

コンクリートブロック積

単価表

(10)

金額：

内容：練積，裏込コンクリート厚20cm，小型車加算有り(4t車)，18-8-40 高炉 W/C=60%以下，ブロック(滑面)
150kg/個未満

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
胴込・裏込コンクリートの規格 コンクリート積ブロックの規格 胴込コンクリートの設計数量					

単価表 第 3号

足場工

単価表

(100)

金額：

内容：単管傾斜足場

1 掛㎡ 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				[1]
とび工	人				[1]
普通作業員	人				[1]
ラフテーンクレーン(市場価格) 油圧伸縮ジブ型 25t吊 ホベレタ付き	日	0.8			[1]
諸雑費 35 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(100	掛㎡ 当り)
	(1	掛㎡ 当り)
*** 施工条件 *** 工法 : 単管傾斜足場 安全ネットの有無 : 安全ネットなし					

単価表 第 4号

U型側溝

単価表

(10)

金額：

内容：PU3-B300-H300*2000，据付，基礎碎石あり，再生碎石 RC-40

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
U型側溝 L=2000mm 1000kg/個以下 時間的制約:無	m	10			
プレキャストU型側溝 道路用3種 PU3-B300-H300 L=2000mm	個	4.99			
再生碎石 RC-40	m3	0.67			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 ***					
U型側溝(PU3型)の規格		: PU3-B300-H300*2000			
作業区分		: 据付			
時間的制約の有無		: 時間的制約:無			
作業時間帯		: 標準			
施工箇所		: 通常			
基礎碎石施工の有無		: 基礎碎石あり			
基礎碎石の種類		: 再生碎石 RC-40			
U型側溝の種別		: プレキャスト道路用3種 PU3			
基礎碎石の設計数量		: 0.56 m3/10m			

単価表 第 5号

蓋版

単価表

(1)

金額 :

内容 : PC4-B300 , 据付

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚 時間的制約:無	枚	1.0			
側溝蓋 道路用3種 PC4-B300	枚	1.0			
諸雑費	式	1			
	(1	枚 当り)
*** 施工条件 *** 蓋版の種類 : PC4-B300 作業区分 : 据付					
時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準 施工箇所 : 通常					

単価表 第 6号

蓋版

単価表

(1)

金額：

内容：据付，40を超え170kg/枚以下

1 枚 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
蓋版 コンクリート製・鋼製 40を超え170kg/枚 時間的制約:無	枚	1.0			
諸雑費	式	1			
	(1	枚 当り)
<p>*** 施工条件 ***</p> <p>蓋版の種類 : 上記以外</p> <p>作業区分 : 据付</p>					
<p>施工区分 : 40を超え170kg/枚以下</p> <p>時間的制約の有無 : 時間的制約:無</p> <p>作業時間帯 : 標準</p>					
<p>施工箇所 : 通常</p> <p>蓋版の規格 :</p>					

単価表 第 7号

吹付砕工

単価表

(1)

金額：

内容：コンクリート，200*200，週休2日補正：無

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吹付砕工(市場単価) モルタル・コンクリート 梁断面 200×200	m	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 吹付区分 : コンクリート 梁断面 : 200*200					
施工規模 : 500m以上 時間的制約の有無 : 時間的制約:無 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正:無					

単価表 第 8号

ラス張工

単価表

(1)

金額 :

内容 : 250m2以上500m2未満 , 法面清掃:有 , 週休2日補正:無

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吹付砕工(市場単価) ラス張工 法面清掃及びラス・アンカー設置	m ²	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m ² 当り)
*** 施工条件 *** 施工規模 : 250m2以上500m2未満 時間的制約の有無 : 時間的制約:無					
法面清掃の有無 : 法面清掃:有 週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正:無					

単価表 第 9号

水切りモルタル・コンクリート

単価表

(1)

金額 :

内容 : 週休2日補正:無

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
吹付砕工(市場単価) 水切りモルタル・コンクリート 加算額	m3	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m3 当り)
<p>*** 施工条件 *** 週休2日補正 : 週休2日補正:無</p>					

単価表 第 10号

機械播種施工による植生工

単価表

(1)

金額：

内容：植生基材吹付工，厚5cm，250m2未満，法枠内吹付，週休2日補正：無

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
法面工(市場単価) 植生基材吹付工 厚5cm	m ²	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m ² 当り)
*** 施工条件 ***					
工種	：植生基材吹付工				
吹付厚	：厚5cm				
施工規模	：250m2未満				
時間的制約の有無	：時間的制約：無				
法面垂直高	：法面垂直高45m以下				
吹付区分	：法枠内吹付				
週休2日補正(標準の市場単価のみ)	：週休2日補正：無				

単価表 第 11号

構造物とりこわし

単価表

(1)

金額：

内容：無筋構造物，機械施工

1 m3 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
構造物とりこわし工 無筋構造物 機械施工 時間的制約:無	m3	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m3 当り)
*** 施工条件 *** 構造物区分 : 無筋構造物 作業区分 : 機械施工					
時間的制約の有無 : 時間的制約:無 作業時間帯 : 標準 低騒音・低振動対策の有無 : 低騒音・低振動対策なし					

単価表 第 12号

ガードレール設置工

単価表

(1)

金額:

内容: コンクリート建込, 白, Gr-C-2B 路側用, 週休2日補正:無

1 m 当り

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
ガードレール設置工(市場単価) コンクリート建込 塗装品 Gr-C-2B 路側用	m	1			
諸雑費	式	1			
	(1	m 当り)
*** 施工条件 *** 施工区分 : コンクリート建込 仕様 : 白					
規格(コンクリート建込) : Gr-C-2B 路側用 施工規模(コンクリート建込) : 100m以上 時間的制約の有無 : 時間的制約:無					
作業時間帯 : 標準 曲線部半径 : 半径30mを超える 曲げ支柱の使用 : 曲げ支柱なし					
週休2日補正(標準の市場単価のみ) : 週休2日補正:無 支柱高 : 標準					

単価表 第 14号

プレキャストガートレール基礎設置

単価表

(10)

金額：

内容：B=800mm B・C種，基礎碎石有り，均しコンクリート有り，小型車加算有り(4t車)

1 m 当り

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
プレキャストガートレール基礎設置 B=800mm B・C種，基礎碎石有り，均しコンクリート有り	m	10			施工P 第 28 号
コンクリート 小型構造物，人力打設，24-8-25(20)(高炉)W/C=55%以下，一般養生，現場内小運搬無し，しなない<標準>(全ての費用)，小型車加算有り(4t車)	m ³	0.08			施工P 第 29 号
型枠 一般型枠，小型構造物	m ²	0.21			施工P 第 30 号
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 ***					
プレキャストガートレール基礎規格	: B=800mm B・C種				
基礎碎石の有無	: 基礎碎石有り				
均しコンクリートの有無	: 均しコンクリート有り				
養生工の種類	: 一般養生				
現場内小運搬の有無	: 現場内小運搬無し				
小型車加算の有無	: 小型車加算有り(4t車)				
間詰コンクリートの使用量(m ³ /10m)	: 0.08 m ³ /10m				
間詰型枠の使用量(m ² /10m)	: 0.21 m ² /10m				

単価表 第 16号

プレキャストガートレール基礎設置

単価表

(10)

金額：

内容：B=800mm B・C種，均しコンクリート有り，小型車加算有り(4t車)

1 m 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
プレキャストガートレール基礎設置 B=800mm B・C種，基礎碎石無し，均しコンクリート有り	m	10			施工P 第 31 号
コンクリート 小型構造物，人力打設，24-8-25(20)(高炉)W/C=55%以下，一般養生，現場内小運搬無し，しなない<標準>(全ての費用)，小型車加算有り(4t車)	m3	0.07			施工P 第 29 号
型枠 一般型枠，小型構造物	m ²	0.18			施工P 第 30 号
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)
*** 施工条件 ***					
プレキャストガートレール基礎規格	: B=800mm B・C種				
基礎碎石の有無	: 基礎碎石無し				
均しコンクリートの有無	: 均しコンクリート有り				
養生工の種類	: 一般養生				
現場内小運搬の有無	: 現場内小運搬無し				
小型車加算の有無	: 小型車加算有り(4t車)				
間詰コンクリートの使用量(m3/10m)	: 0.07 m3/10m				
間詰型枠の使用量(m2/10m)	: 0.18 m2/10m				

単価表 第 17号

仮設用モルタル吹付工

単価表

(100)

金額：

内容：高炉セメントB種，揚程10m

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土木一般世話役	人				[1]
法面工	人				[1]
特殊作業員	人				[1]
普通作業員	人				[1]
高炉セメント B種 袋物(25kg袋入)	t	1.60			
砂	m ³	4.72			
モルタルコンクリート吹付機(法面用) [湿式・モータ駆動] 能力0.8~1.2m ³ /h 所要空気量10~19m ³ /min	時間	4.4			[1]
空気圧縮機運転(仮設用モルタル吹付工)	日	0.69			[1]
発動発電機運転(仮設用モルタル吹付工)	日	0.69			[1]
ホイールロータ ^ク 運転(仮設モルタル吹付工)	日	0.37			[1]

単価表 第 17号

仮設用モルタル吹付工

単価表

(100)

金額：

内容：高炉セメントB種，揚程10m

1 m² 当り

名称・規格・条件	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
計量器[骨材累加算・機械式] 300kg×1槽・2桿	日	0.69			[1]
小型渦巻ポンプ[呼水式片吸込形・モータ駆動型] 口径50mm 全揚程10m	日	0.69			[1] 揚水用
ベルトコンベヤ(ホータブル)[モータ駆動] 機長7m 幅350mm	日	1.4			[1]
諸雑費 4 % 対象額は摘要欄[1]の計	式	1			
	(100	m ² 当り)
	(1	m ² 当り)
*** 施工条件 *** セメントの種類 : 高炉セメントB種 小型渦巻ポンプの規格 : 揚程10m					

諸経費計算情報

単価適用年月日	令和 3年 7月12日
単価適用地区	中央西土木事務所 1 地区(南部地区)
工種区分	道路改良工事
I C T補正 (3次元座標値を面的に取得する機器を用いた出来形管理)	補正しない
技術者間接費の計上有無	計上しない
機器単体費の計上有無	計上しない
施工地域・工事場所区分の補正 (共通仮設費)	一般交通影響有り (2) - 2
除雪工事で営繕費の補正を行う場合の補正	補正しない
施工地域・工事場所区分の補正 (現場管理費)	一般交通影響有り (2) - 2
堤頂20mの補正	補正しない
緊急工事の補正	補正しない
前払金支出割合	35%を超える (1.00)
契約保証に係る補正	金銭的保証
工事価格まるめ区分	万円まるめ
諸経費等率指定	率指定しない
現場環境改善費の計上有無	計上しない

大型ブロック用基礎設置工

公表歩掛

(10)

金額：

内容：

1 m 当り

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	摘要
プレキャスト基礎ブロック(ブロック材料費除く)	m	10			
大型ブロック基礎板(底面勾配あり) 控え80cm路側用 高知県型I型ブロック用同等品 参考質量 673kg	m	10			
基礎碎石 17.5cmを超え20.0cm以下 , 再生クラッシュ RC-40 , しない<標準>(全ての費用)	m ²	13			
諸雑費	式	1			
	(10	m 当り)
	(1	m 当り)

設計数量総括表

設計書名：村道長畑鴨地線

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
道路土工				式	1	
	掘削工			式	1	
		片切掘削(土砂)	W<5.0m 人力併用機械	m3	320	94KH
		片切掘削(軟岩)	W<5.0m 人力併用機械	m3	310	96KH
		床掘(土砂)	バックホウ	m3	150	14K
		床掘(軟岩)	大型ブレーカー	m3	17	16K
	路床盛土工			式	1	
		路床盛土	W<2.5m	m3	43	BV3
	路体盛土工			式	1	
		路体盛土	W<2.5m	m3	15	BV7
		埋戻し	W1<1.0m, W2<1.0m	m3	6	B4-D
		埋戻し	締固めなし	m3	20	B4
	法面整形工			式	1	
		バックホウ築立整形	粘性土	m2	190	N3K
		機械切土整形	軟岩	m2	30	N6K
		床均し	土砂	m2	10	T
	残土処理工		土砂 運搬距離L=11.5km以内	m3	700	

設計数量総括表

設計書名：村道長畑鴨地線

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
擁壁工				式	1	
	大型ブロック積擁壁			式	1	
		ブロック積	t=800mm	m2	98	
		胴込コンクリート	18-8-40	m3	42	
		裏込砕石	RC-40	m3	44	
		目地材	t=10mm	m2	5	
		吸出防止材	点在	m2	1	
		水抜パイプ	VP φ 75	式	1	有
		大型ブロック積基礎	800型	m	17	
	山留ブロック積擁壁			式	1	
		ブロック積	t=350mm	m2	160	
		胴込コンクリート	18-8-40	m3	36	
		間詰コンクリート	18-8-20	m3	1	
		裏込コンクリート	18-8-40	m3	34	
		裏込砕石	RC-40	m3	4	
		足場	単管傾斜	掛m2	160	
		目地材	t=10mm	m2	6	

設計数量総括表

設計書名：村道長畑鴨地線

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		吸出防止材	点在	m2	1	
		水抜パイプ	VPφ50	式	1	
		1号山留ブロック 積基礎		m3	3	
排水構造物工				式	1	
	側溝工			式	1	
		PU-3	B300-H300	m	35	
		側溝蓋	PC4型	枚	55	
		鋼製蓋	T-25	枚	8	
法面工				式	1	
	吹付法枠工			式	1	
		吹付法枠	200×200	m	248	
		ラス張工		m2	153	
		水切モルタル		m3	1	
		枠内厚層基材吹付	t=5cm	m2	92	
構造物撤去工				式	1	
	構造物取壊し工			式	1	
		舗装版切断工	アスファルト舗装 t=15cm以下	m	3	

設計数量総括表

設計書名：村道長畑鴨地線

事業区分：道路新設・改築
工事区分：道路改良

工種	種別	細別	規格	単位	数量	摘要
		アスファルト撤去	t=5cm	m2	810	AT
		アスファルト殻処分		m3	41	
		コンクリート取壊し		m3	7	CT
舗装工				式	1	
	アスファルト舗装工			式	1	
		車道舗装(表層)	再生密粒度アスコン, t=5cm	m2	1,790	W
		車道舗装(上層路盤)	再生粒度調整碎石, t=10cm	m2	200	W
		車道舗装(不陸整正捕捉材有り)		m2	709	
防護柵工				式	1	
	防護柵工			式	1	
		1号ガードレール	Gr-C-2B	m	46	
		2号独立防護柵基礎	BC種-20m用	m	28	
		3号独立防護柵基礎	BC種-20m用	m	17	
仮設工				式	1	
	掘削法面補強工			式	1	
		モルタル吹付	t=5cm	m2	248	

No.4



着手前

No.5



着手前

No.6



着手前

No.7



着手前

No.8



着手前

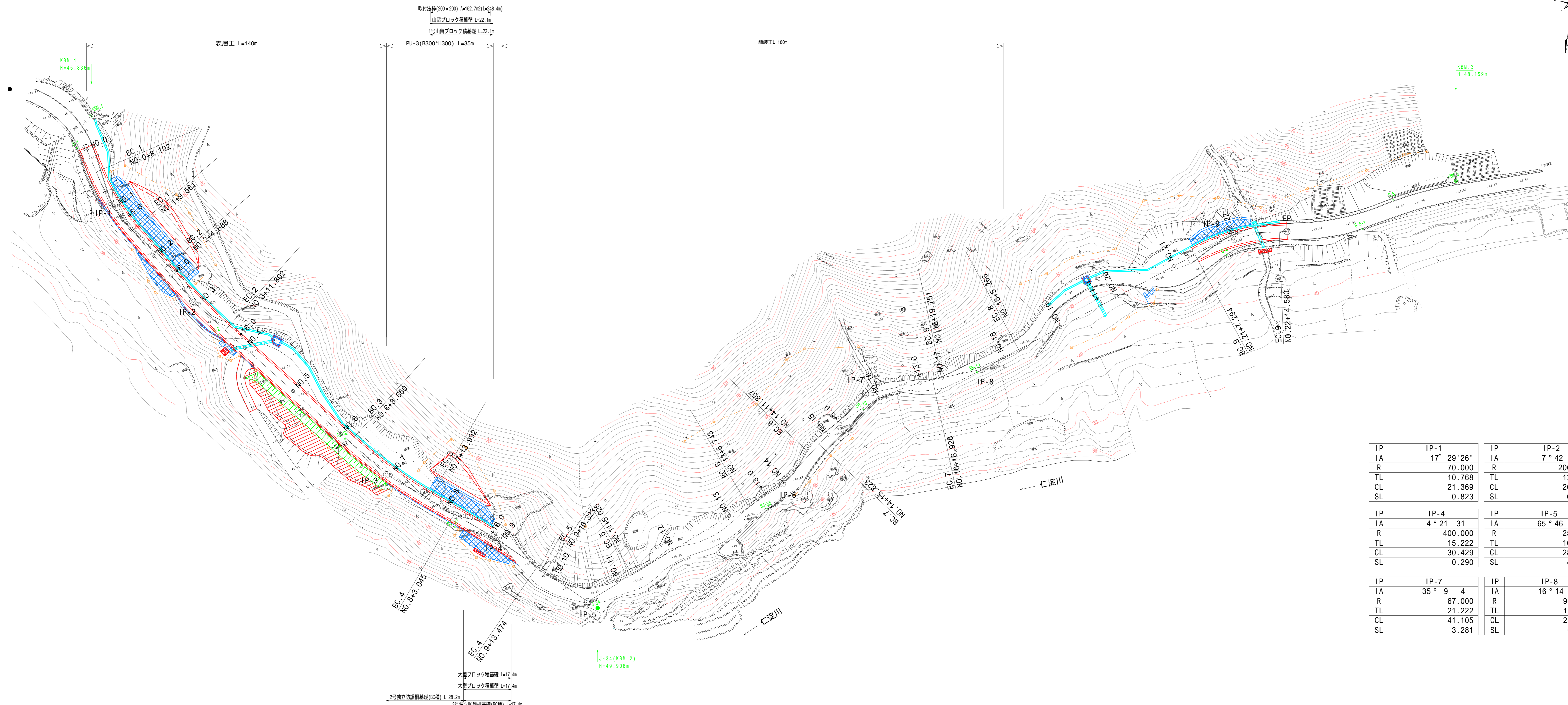
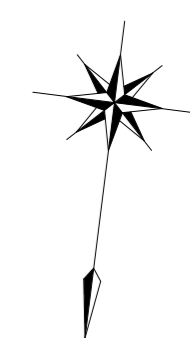
No.9



着手前

終点部

平面図 S=1:500



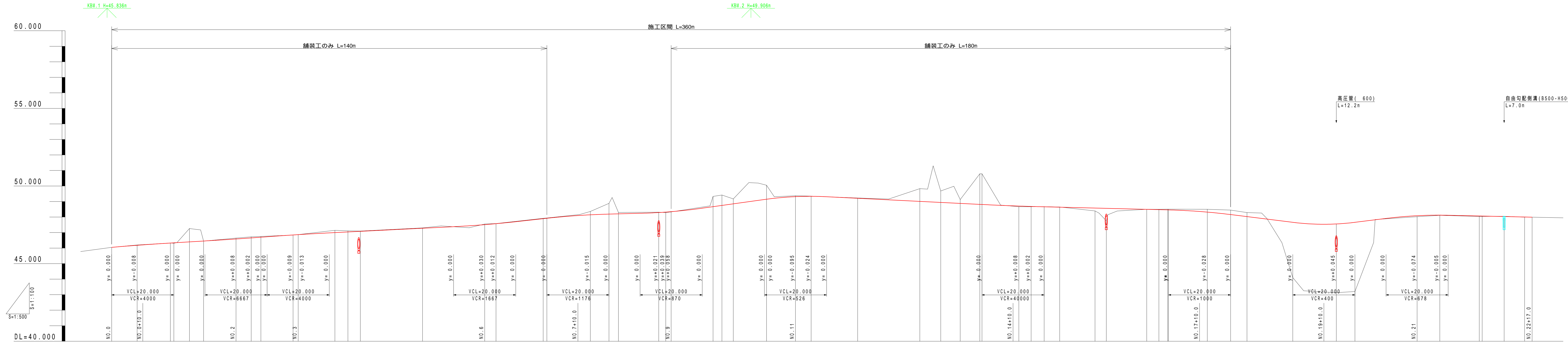
大形ブロック積層型 L=17.4m
大形ブロック積層型 L=17.4m
2号独立防落柵基礎(BC種) L=28.2m
3号独立防落柵基礎(BC種) L=17.4m

注)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

日高村			
工事種別	村道長畑地線道路改良工事	社第1-708-3号	
図面名称	平面図	縮尺	S=1:500
路線河川名	村道長畑地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 畑地		
設計種別	実施		
事務所名	日高村役場	図面番号	1/36
会社名			

縦断図

V : S=1:100
H : S=1:500

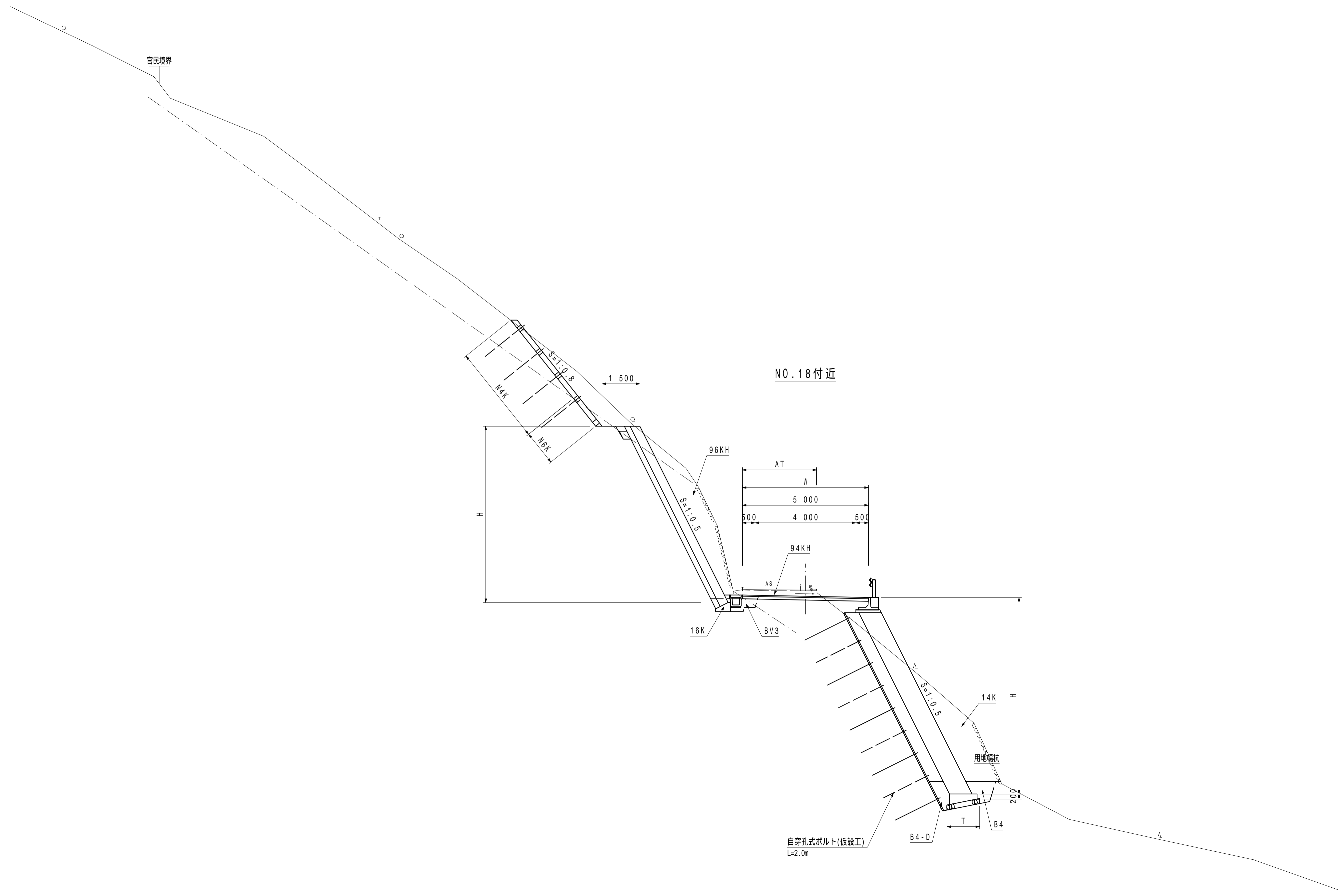


勾配	切土	盛土	計画高	地盤高	追加距離	単距離	測点	曲線	片勾配	拡幅
0.00	0.00	0.00	46.050	46.051	0.000	0.000	-NO.0			
i=+1.700% L=10.000m	0.02	0.00	46.181	46.200	8.192	8.192	-BC.1			
i=+1.200% L=30.000m	0.06	0.03	46.326	46.331	18.876	10.684	-SP.1 NO.1	IA=17°32'26" R=70.000 CL=21.369 TL=10.768 SL=0.823		
i=+1.500% L=20.000m	0.08	0.01	46.455	46.700	25.000	5.000	-EC.1			
i=+1.000% L=60.000m	0.06	0.00	46.580	46.651	29.561	4.561	-NO.2			
i=+2.200% L=30.000m	0.06	0.01	46.655	46.700	40.000	10.439	-BC.2	IA=17°35'23" R=150.000 CL=30.342 TL=15.223 SL=0.770		
i=+0.500% L=30.000m	0.05	0.00	46.700	46.700	44.888	4.888	-EC.2			
i=+2.800% L=40.000m	0.05	0.00	46.700	46.700	48.000	3.112	-NO.3			
i=+2.800% L=40.000m	0.00	0.00	46.880	46.877	58.545	10.345	-SP.2 NO.3	IA=16°42'37" R=200.000 CL=28.914 TL=13.477 SL=0.454		
i=+1.000% L=60.000m	0.15	0.00	46.988	47.111	60.000	1.655	-EC.3			
i=+2.200% L=30.000m	0.07	0.00	47.040	47.100	71.502	11.502	-NO.4			
i=+2.200% L=30.000m	0.02	0.00	47.080	47.300	76.000	4.198	-BC.3			
i=+0.500% L=30.000m	0.02	0.00	47.280	47.300	80.000	4.000	-NO.5			
i=+0.500% L=30.000m	0.02	0.00	47.280	47.300	100.000	20.000	-EC.4			
i=+2.200% L=30.000m	0.04	0.00	47.510	47.551	120.000	20.000	-NO.6			
i=+2.200% L=30.000m	0.01	0.00	47.572	47.581	123.650	3.650	-BC.4			
i=+1.000% L=60.000m	0.02	0.00	47.820	47.921	138.221	15.177	-SP.3 NO.7	IA=17°35'23" R=150.000 CL=30.342 TL=15.223 SL=0.770		
i=+2.200% L=30.000m	0.02	0.00	47.820	47.921	140.000	1.179	-EC.5			
i=+0.500% L=30.000m	0.22	0.00	48.145	48.300	153.932	13.992	-NO.8			
i=+2.800% L=40.000m	0.69	0.00	48.190	48.300	160.000	6.000	-BC.5			
i=+2.800% L=40.000m	0.10	0.00	48.205	48.300	163.045	3.045	-NO.9			
i=+2.800% L=40.000m	0.03	0.00	48.300	48.300	176.000	12.650	-SP.4 NO.9	IA=17°31'11" R=400.000 CL=30.429 TL=15.222 SL=0.290		
i=+2.800% L=40.000m	0.02	0.00	48.346	48.346	178.559	2.259	-EC.6			
i=+1.000% L=70.000m	0.66	0.00	48.667	48.667	180.000	1.741	-NO.10			
i=+1.000% L=70.000m	0.67	0.00	48.747	48.650	193.474	13.474	-BC.6			
i=+1.000% L=70.000m	0.32	0.00	48.850	48.650	196.323	2.849	-NO.11			
i=+1.000% L=70.000m	0.90	0.00	49.148	49.051	200.000	3.677	-EC.7			
i=+1.000% L=70.000m	0.06	0.00	49.315	49.051	210.674	10.674	-NO.12			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	49.338	49.210	220.000	9.326	-SP.5 NO.11	IA=16°48'51" R=225.000 CL=28.702 TL=16.167 SL=4.772		
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	49.338	49.210	225.025	5.025	-EC.8			
i=+1.000% L=70.000m	0.02	0.00	49.210	49.210	240.000	14.975	-NO.13			
i=+1.000% L=70.000m	0.82	0.00	49.010	49.010	260.000	20.000	-BC.7			
i=+1.000% L=70.000m	0.74	0.00	48.943	48.880	266.743	6.743	-NO.14			
i=+1.000% L=70.000m	0.25	0.00	48.880	48.810	273.000	6.257	-SP.6 NO.14	IA=17°33'18" R=400.000 CL=25.114 TL=12.639 SL=0.883		
i=+1.000% L=70.000m	1.97	0.00	48.810	48.810	279.000	6.300	-EC.9			
i=+1.000% L=70.000m	1.98	0.00	48.810	48.709	280.000	0.700	-NO.15			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	48.660	48.660	281.657	11.657	-BC.8			
i=+1.000% L=70.000m	0.02	0.00	48.635	48.626	295.423	3.986	-NO.16			
i=+1.000% L=70.000m	0.02	0.00	48.635	48.626	300.000	4.177	-SP.7 NO.16	IA=35°09'04" R=67.000 CL=41.105 TL=21.222 SL=3.281		
i=+1.000% L=70.000m	0.02	0.00	48.635	48.626	305.000	5.000	-EC.10			
i=+1.000% L=70.000m	0.18	0.00	48.578	48.451	316.375	11.375	-NO.17			
i=+1.000% L=70.000m	0.80	0.00	48.560	48.460	320.000	3.625	-BC.9			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	48.460	48.460	330.000	13.000	-NO.18			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	48.495	48.291	336.000	3.928	-SP.8 NO.18	IA=16°14'37" R=90.000 CL=25.515 TL=12.844 SL=0.912		
i=+1.000% L=70.000m	0.03	0.00	48.475	48.291	339.528	3.528	-EC.11			
i=+1.000% L=70.000m	0.05	0.00	48.461	48.026	340.000	0.249	-NO.19			
i=+1.000% L=70.000m	0.05	0.00	48.460	48.026	340.000	0.249	-BC.10			
i=+1.000% L=70.000m	0.10	0.00	48.319	48.026	352.509	12.509	-SP.9 NO.19	IA=24°03'20" R=60.000 CL=27.285 TL=13.883 SL=1.585		
i=+1.000% L=70.000m	0.29	0.00	48.160	48.026	360.000	7.491	-NO.20			
i=+1.000% L=70.000m	0.26	0.00	48.026	48.026	365.266	5.266	-EC.12			
i=+1.000% L=70.000m	3.56	0.00	47.660	44.100	380.000	14.734	-NO.21			
i=+1.000% L=70.000m	4.43	0.00	47.555	44.100	394.000	14.000	-BC.11			
i=+1.000% L=70.000m	4.45	0.00	47.660	44.100	400.000	6.000	-NO.22			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	48.086	48.026	420.000	20.000	-SP.10 NO.22			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	48.086	48.026	427.284	7.284	-EC.13			
i=+1.000% L=70.000m	0.03	0.00	48.076	48.026	440.000	12.700	-NO.23			
i=+1.000% L=70.000m	0.03	0.00	48.066	48.026	440.000	0.937	-BC.12			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	48.034	48.026	440.000	7.063	-NO.24			
i=+1.000% L=70.000m	0.01	0.00	47.984	47.984	448.000	6.580	-EC.14			
i=+1.000% L=70.000m	0.00	0.00	47.984	47.984	454.580	6.580	-NO.25			
i=+1.000% L=70.000m	0.00	0.00	47.984	47.984	457.000	2.420	-BC.13			
i=+1.000% L=70.000m			47.984	47.984	457.000	2.420	-NO.26			

日高村			
工事種別	村道長畑橋地盤道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	縦断図	縮尺	図示
路線河川名	村道長畑橋地盤		
工事箇所	高岡郡日高村橋地		
設計種別	実施	図面番号	2
事務所名	日高村役場		36
会社名			

標準断面図

土工区分表



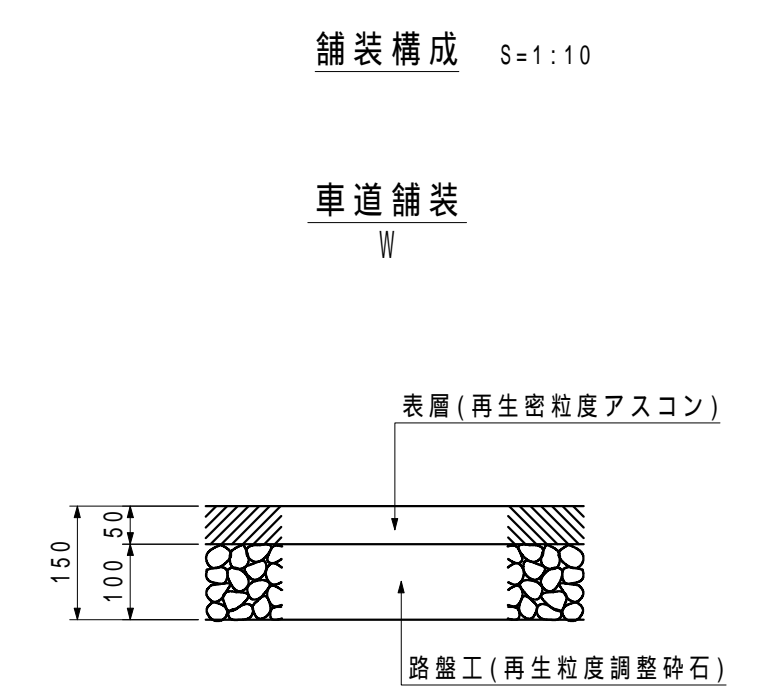
① 機械土工			
区分	記号	土質	摘要
片切掘削 W<5.0m	94KH	土砂	人力併用機械掘削
	96KH	軟岩	"
オープン掘削 W 5.0m	94K	土砂	B.H又はB.D
	96K	軟岩	大型ブレーカー
	96R	軟岩	リッパドーザ
掘削 (床掘)	14K	土砂	バックホウ
	16K	軟岩	大型ブレーカー
表土切取	HK		t=20cm
埋戻	B4-A	土砂	W 2.4.0m
	B4-B	"	W 1.4.0m, W 2<1.0m
	B4-C	"	1.0m, W 1<4.0m, W 2<1.0m
	B4-D	"	W 1<1.0m, W 2<1.0m
	B4	"	締固めなし
	Bcon	"	埋戻しコンクリート
盛土	BV1	"	W 4.0m
	BV2	"	2.5m W<4.0m
	BV3	"	W<2.5m
	BV5	"	W 4.0m
	BV6	"	2.5m W<4.0m
	BV7	"	W<2.5m
	BV9	"	
	NR4	土砂	
	NR6	軟岩	

② 法面整形			
区分	記号	摘要	
ブルドーザ 盛土法面整形	NK1	法勾配2.0-3.0割	
	NK2	法勾配3.0-10.0割	
バックホウ 機械整形	NK3	本体同時施工(砂質土、粘性土)	
	NK4	本体同時施工(硬質土)	
バックホウ 築立整形	N2K	土羽(砂質土)単独施工	
	N3K	土羽(粘性土)単独施工	
	N4K	土羽(硬質土)単独施工	
	N23K	砂質土、粘性土	
機械 切土整形	N4K	硬質土	
	N6K	軟岩	
	N2H	土羽(砂質土)単独施工	
人力 築立整形	N3H	土羽(粘性土)単独施工	
	N23H	砂質土、粘性土	
人力及び (人力併用機械) 切土整形 (一次整形)	N4H	硬質土	
	N6H	軟岩	
	T	土砂	

③ 人力土工			
区分	記号	摘要	
切崩	04H	土砂	
	05H	岩塊、玉石混り土	
掘削 (床掘)	14H	土砂	
	15H	岩塊、玉石混り土	
盛土 (埋戻)	B4H	土砂	
	B5H	岩塊	

④ 舗装工			
舗装	W	車道舗装	

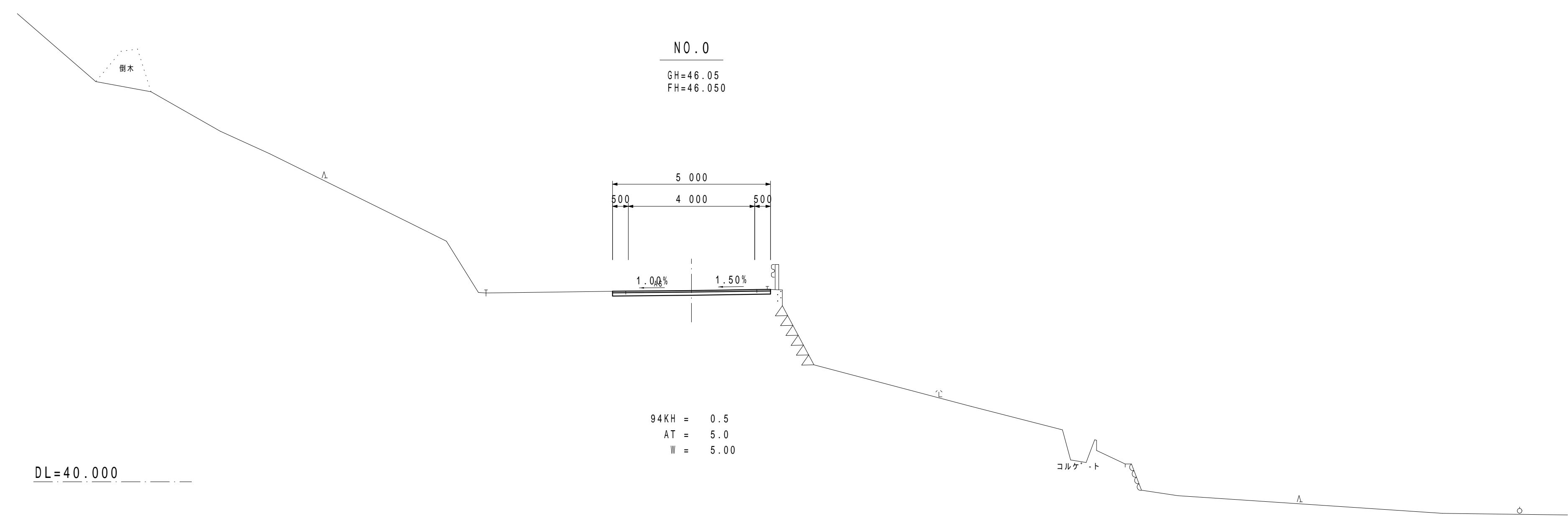
⑤ 撤去工			
撤去	AT	t=5cm	
CON取壊し	CT		



注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

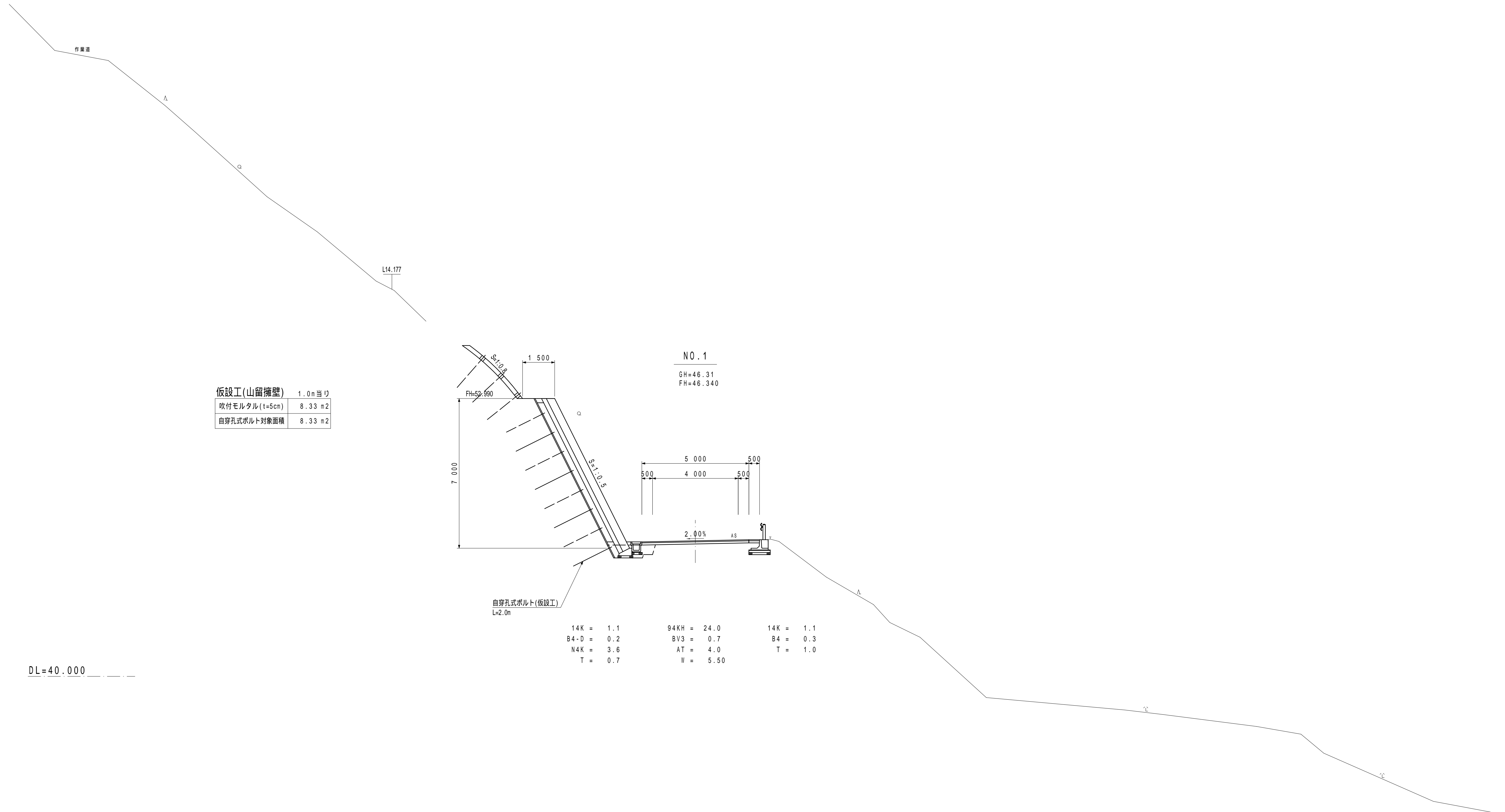
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	標準断面図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	3
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

横断図 S=1:100



NO.0			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	4 36
事務所名	日高村役場		
会社名			

横断図 S=1:100



仮設工(山留擁壁)	1.0m当り
吹付モルタル(t=5cm)	8.33 m ²
自穿孔式ボルト対象面積	8.33 m ²

NO.1

GH=46.31
FH=46.340

自穿孔式ボルト(仮設工)
L=2.0m

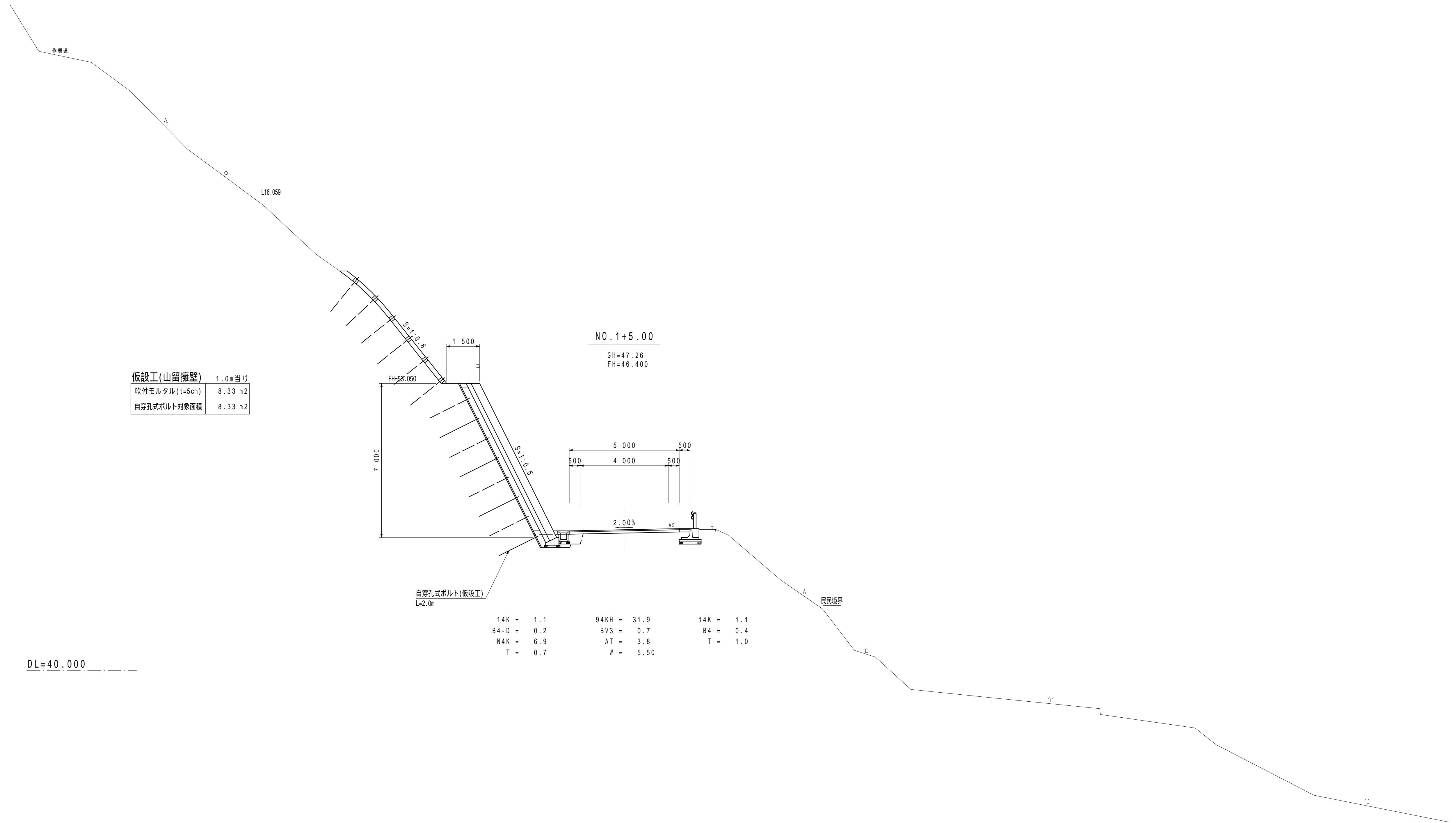
14K = 1.1	94KH = 24.0	14K = 1.1
B4-D = 0.2	BV3 = 0.7	B4 = 0.3
N4K = 3.6	AT = 4.0	T = 1.0
T = 0.7	W = 5.50	

DL=40.000

NO.1			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	5
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

横断図 S=1:100



仮設工(山留擁壁)	1.0m当り
吹付モルタル(t=5cm)	8.33 m ²
自穿孔式ボルト対象面積	8.33 m ²

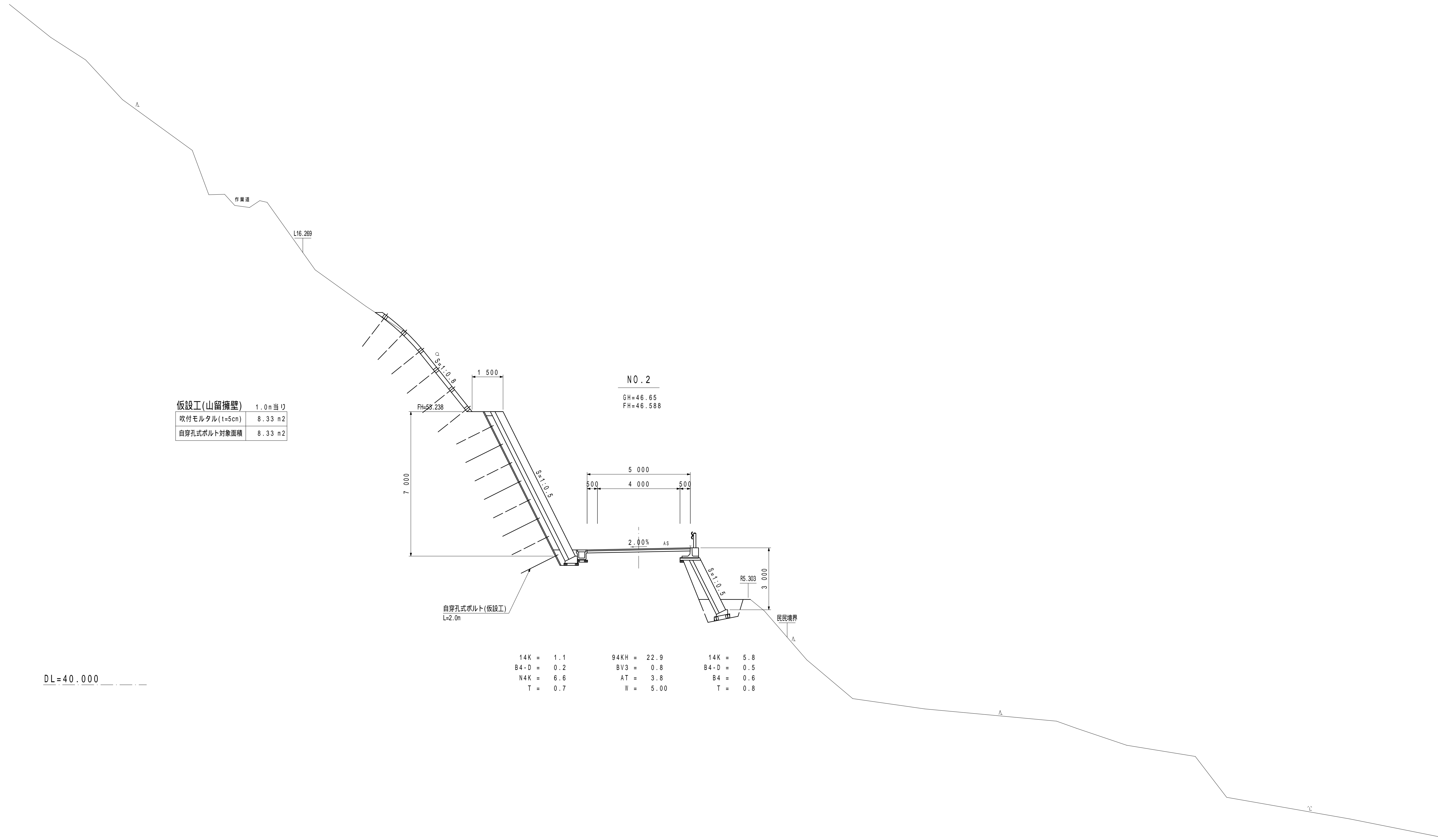
14K = 1.1	94KH = 31.9	14K = 1.1
B4-D = 0.2	BV3 = 0.7	B4 = 0.4
N4K = 6.9	AT = 3.8	T = 1.0
T = 0.7	W = 5.50	

DL=40.000

NO. 1+5.00			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	6
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

横断図 S=1:100



仮設工(山留擁壁)	1.0m当り
吹付モルタル(t=5cm)	8.33 m ²
自穿孔式ボルト対象面積	8.33 m ²

NO.2
GH=46.65
FH=46.588

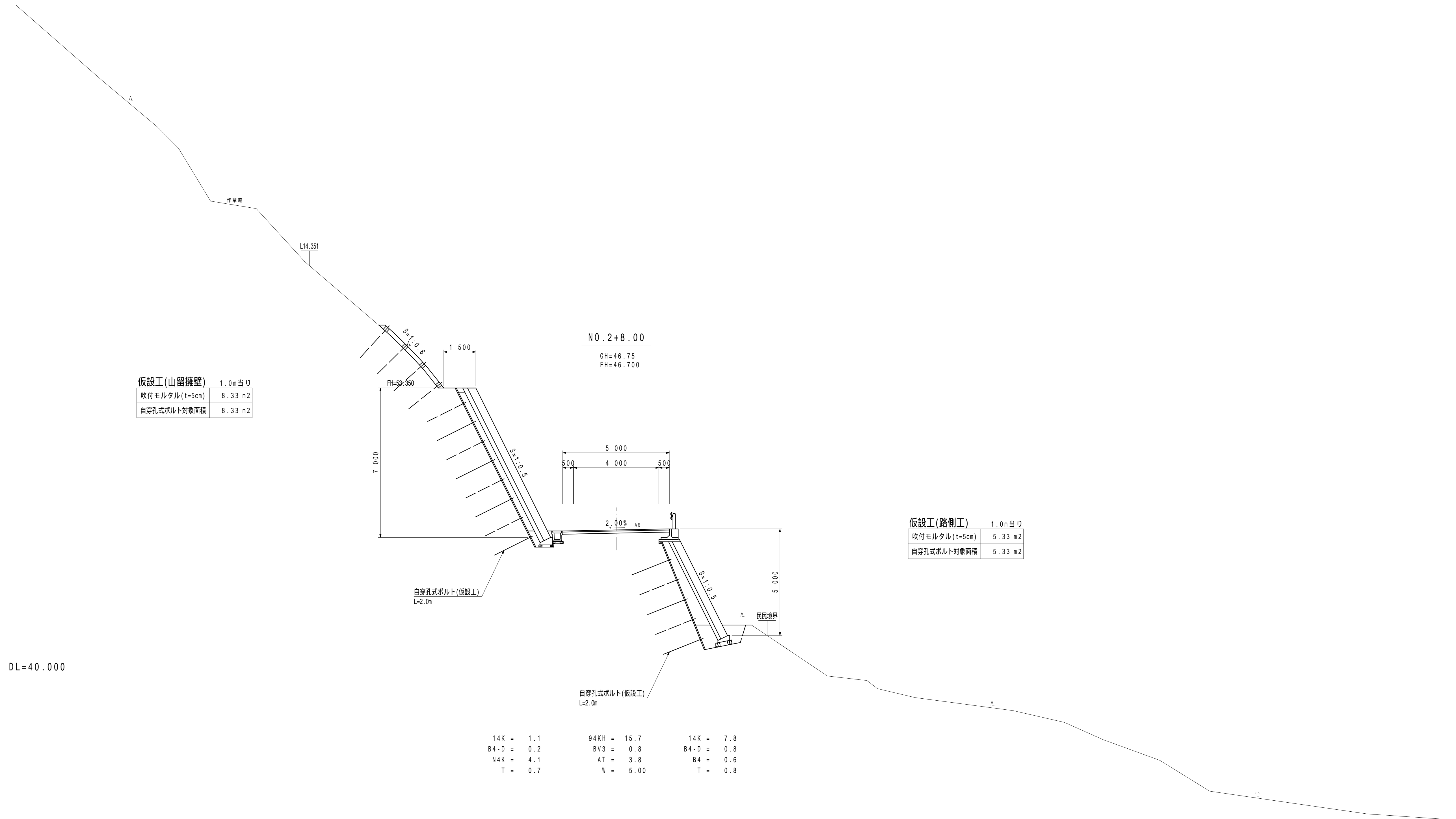
14K = 1.1	94KH = 22.9	14K = 5.8
B4-D = 0.2	BV3 = 0.8	B4-D = 0.5
N4K = 6.6	AT = 3.8	B4 = 0.6
T = 0.7	W = 5.00	T = 0.8

DL=40.000

NO.2			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	7
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

横断図 S=1:100



仮設工(山留擁壁)	1.0m当り
吹付モルタル(t=5cm)	8.33 m ²
自穿孔式ボルト対象面積	8.33 m ²

仮設工(路側工)	1.0m当り
吹付モルタル(t=5cm)	5.33 m ²
自穿孔式ボルト対象面積	5.33 m ²

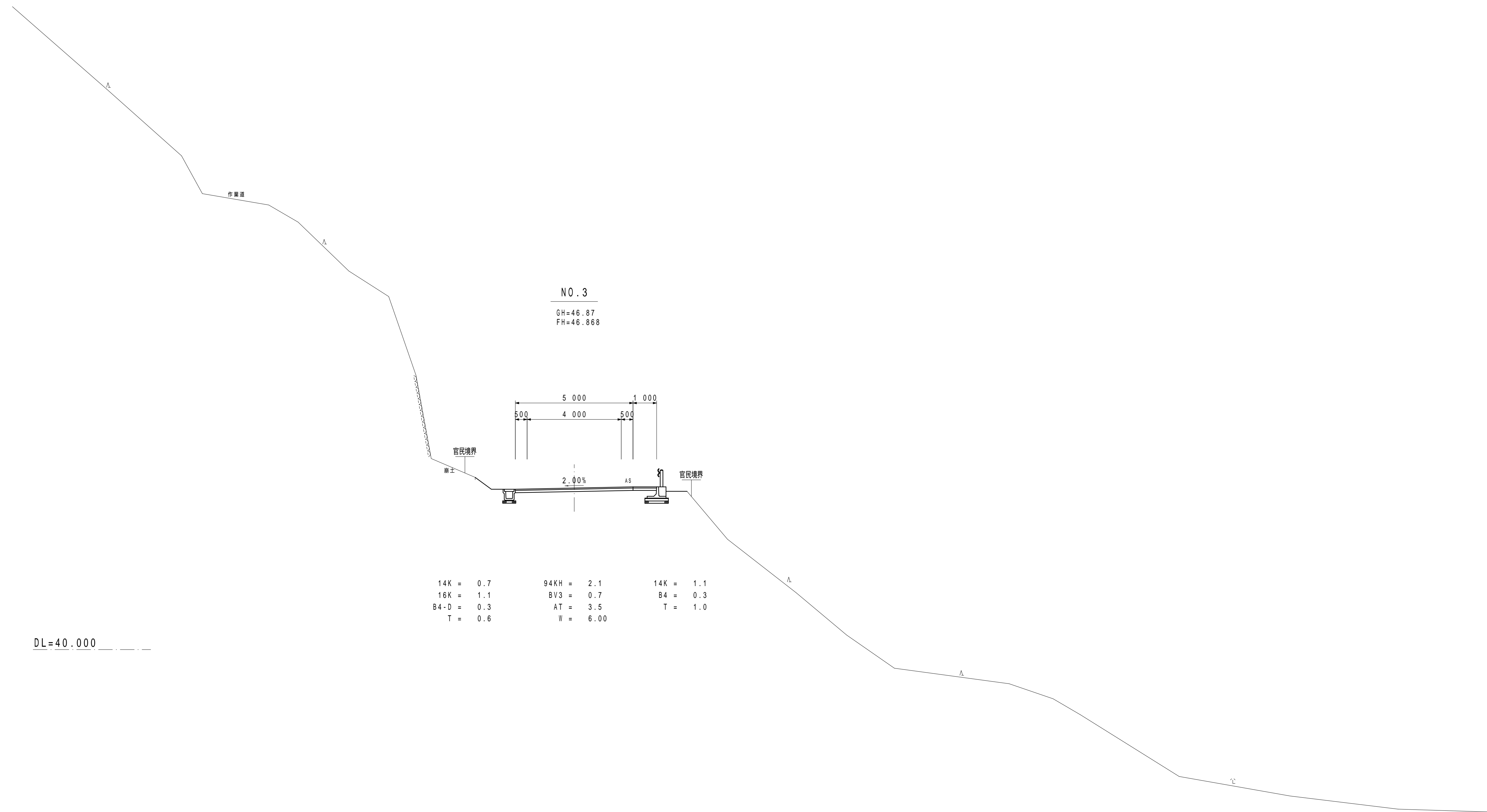
14K = 1.1	94KH = 15.7	14K = 7.8
B4-D = 0.2	BV3 = 0.8	B4-D = 0.8
N4K = 4.1	AT = 3.8	B4 = 0.6
T = 0.7	W = 5.00	T = 0.8

DL=40.000

NO.2+8.00			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面番号	8
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

横断図 S=1:100

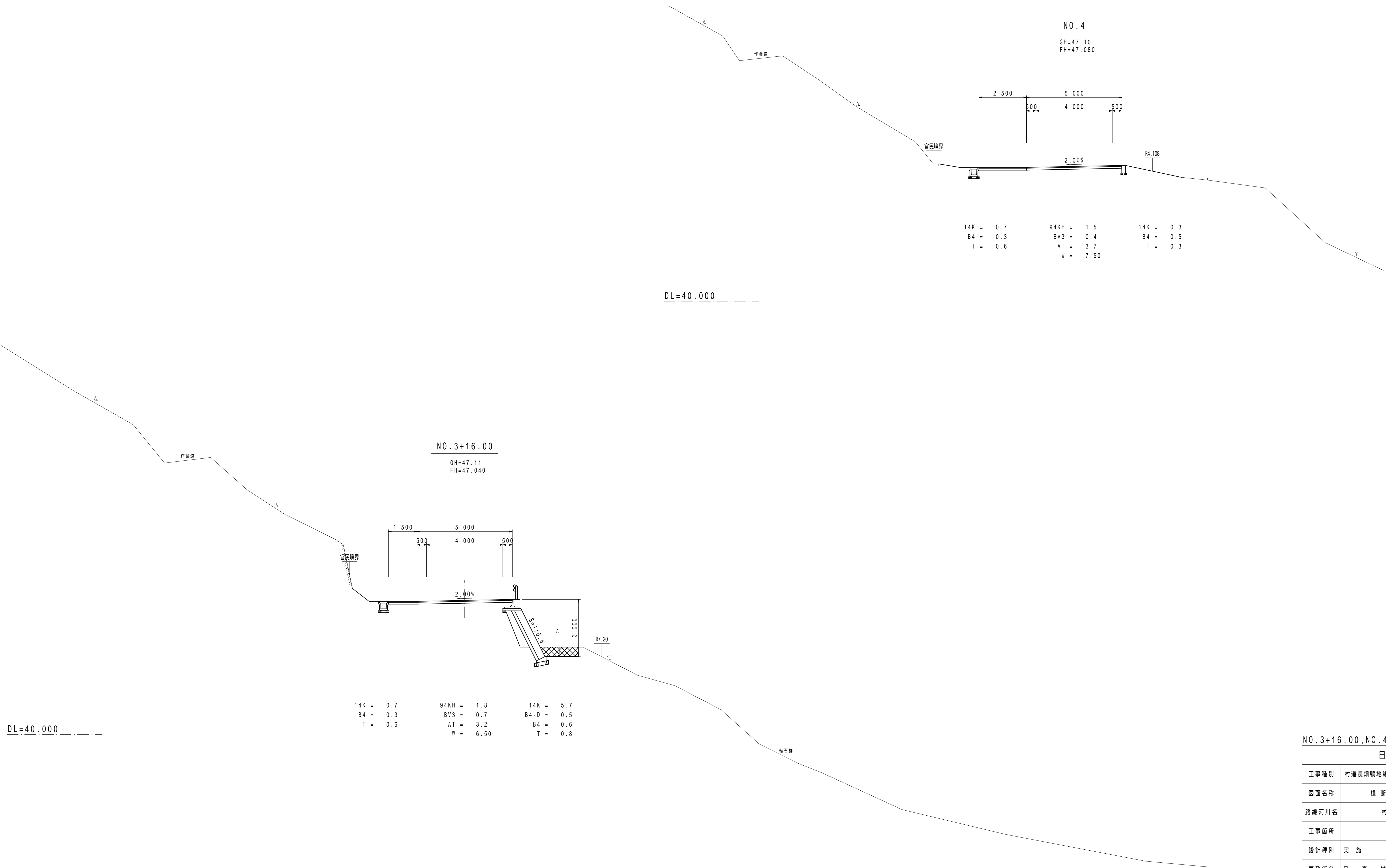


14K = 0.7	94KH = 2.1	14K = 1.1
16K = 1.1	BV3 = 0.7	B4 = 0.3
B4-D = 0.3	AT = 3.5	T = 1.0
T = 0.6	W = 6.00	

DL=40.000

NO.3			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	9 36
事務所名	日高村役場		
会社名			

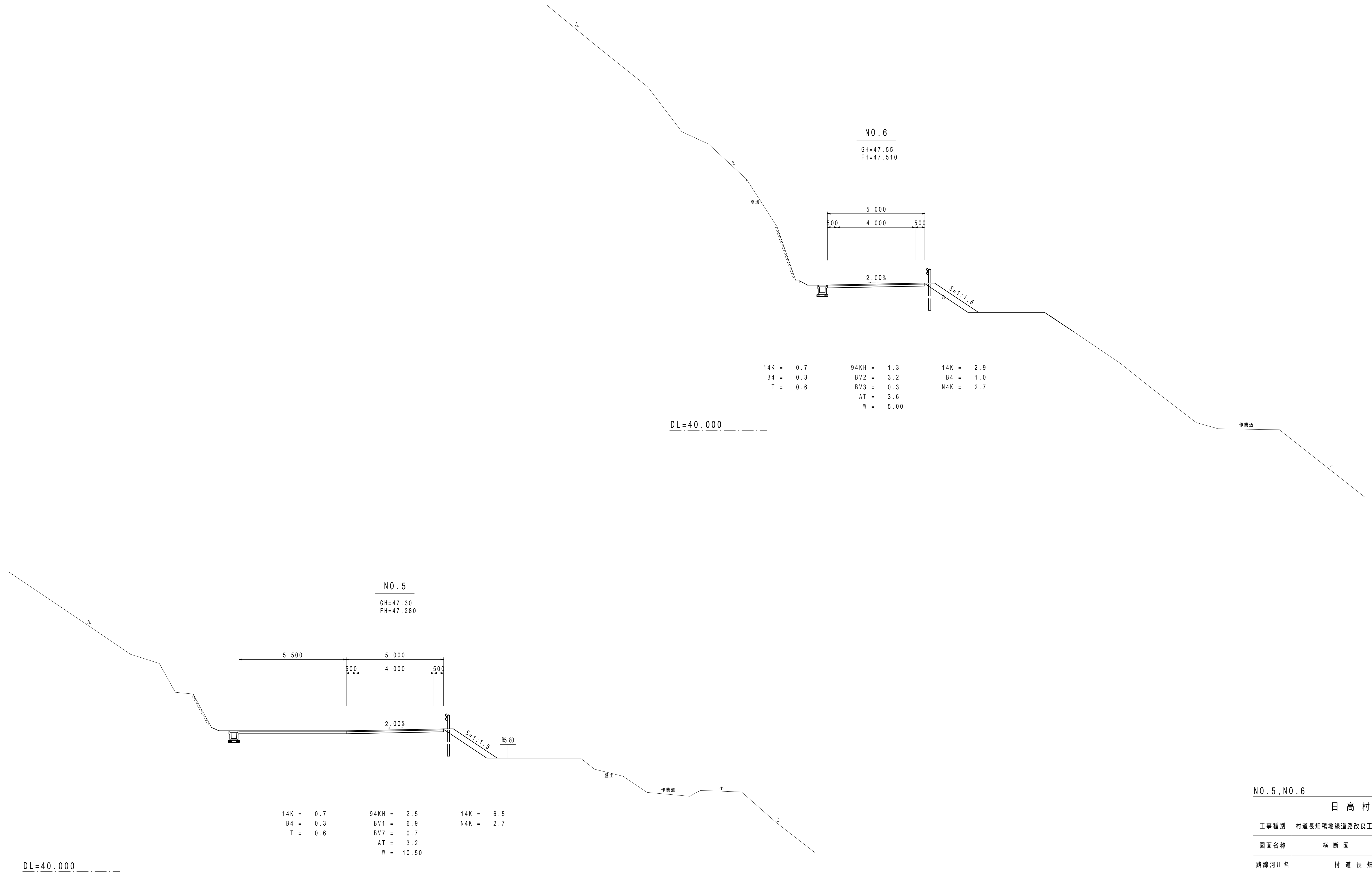
横断図 S=1:100



NO. 3+16.00, NO. 4

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施		
事務所名	日高村役場	図面番号	10
会社名			36

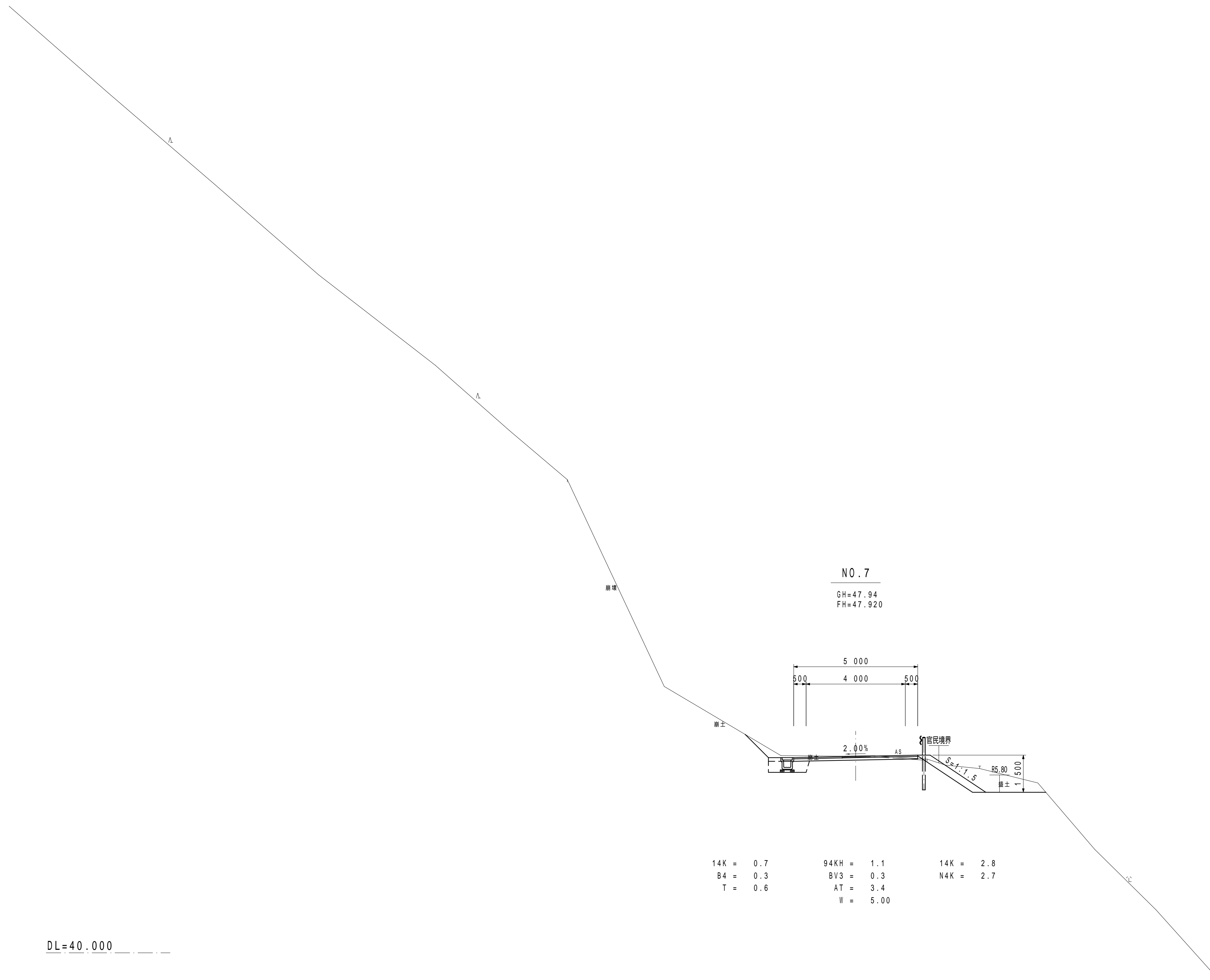
横断図 S=1:100



注) 路床部については、排土を行い再度適切な転圧による盛土を行うこと。

NO. 5, NO. 6			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	11
事務所名	日高村役場		36
会社名			

横断図 S=1:100

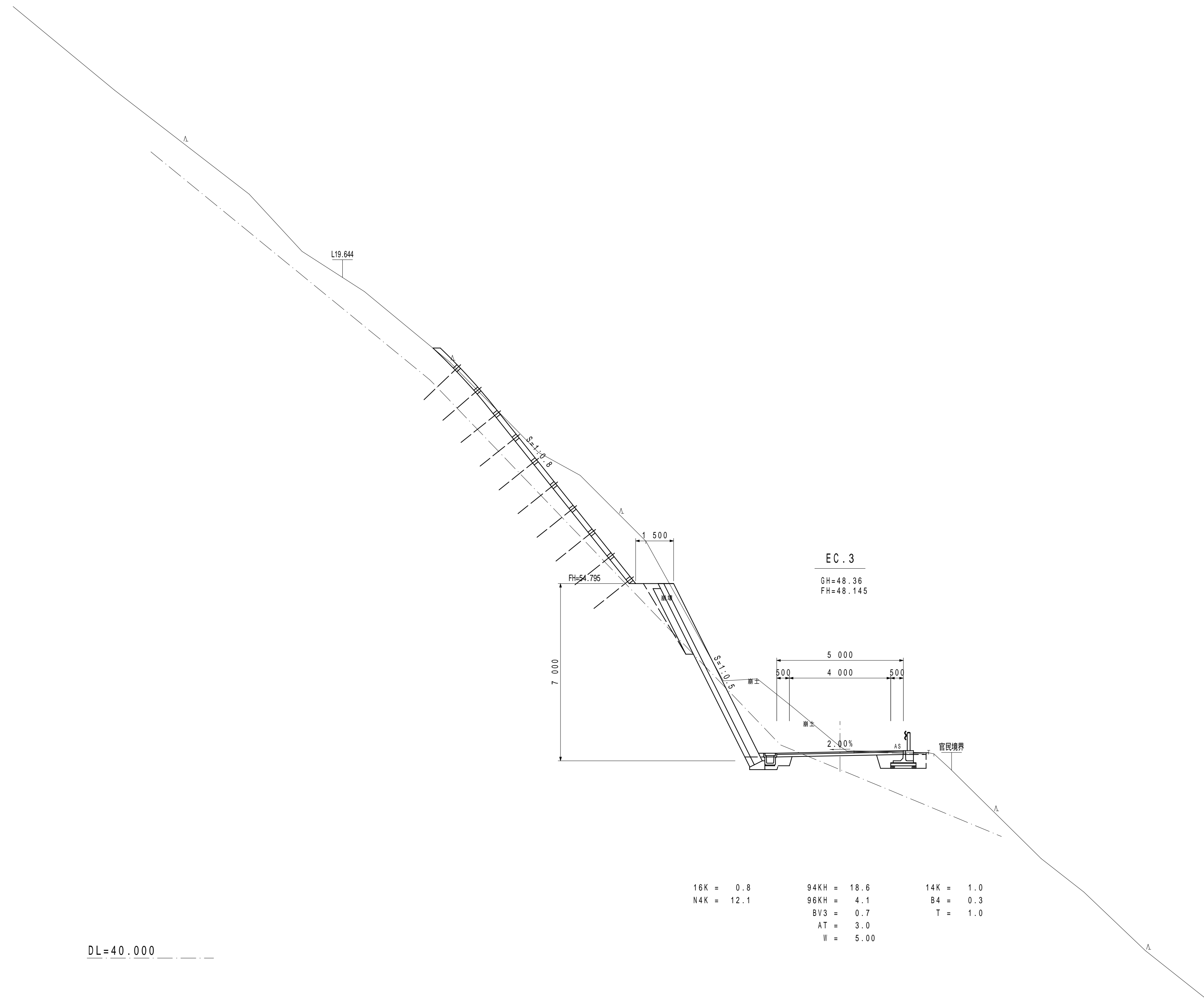


注)路床部については、排土を行い再度適切な転圧による盛土を行うこと。

NO. 7

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	12
事務所名	日高村役場		36
会社名			

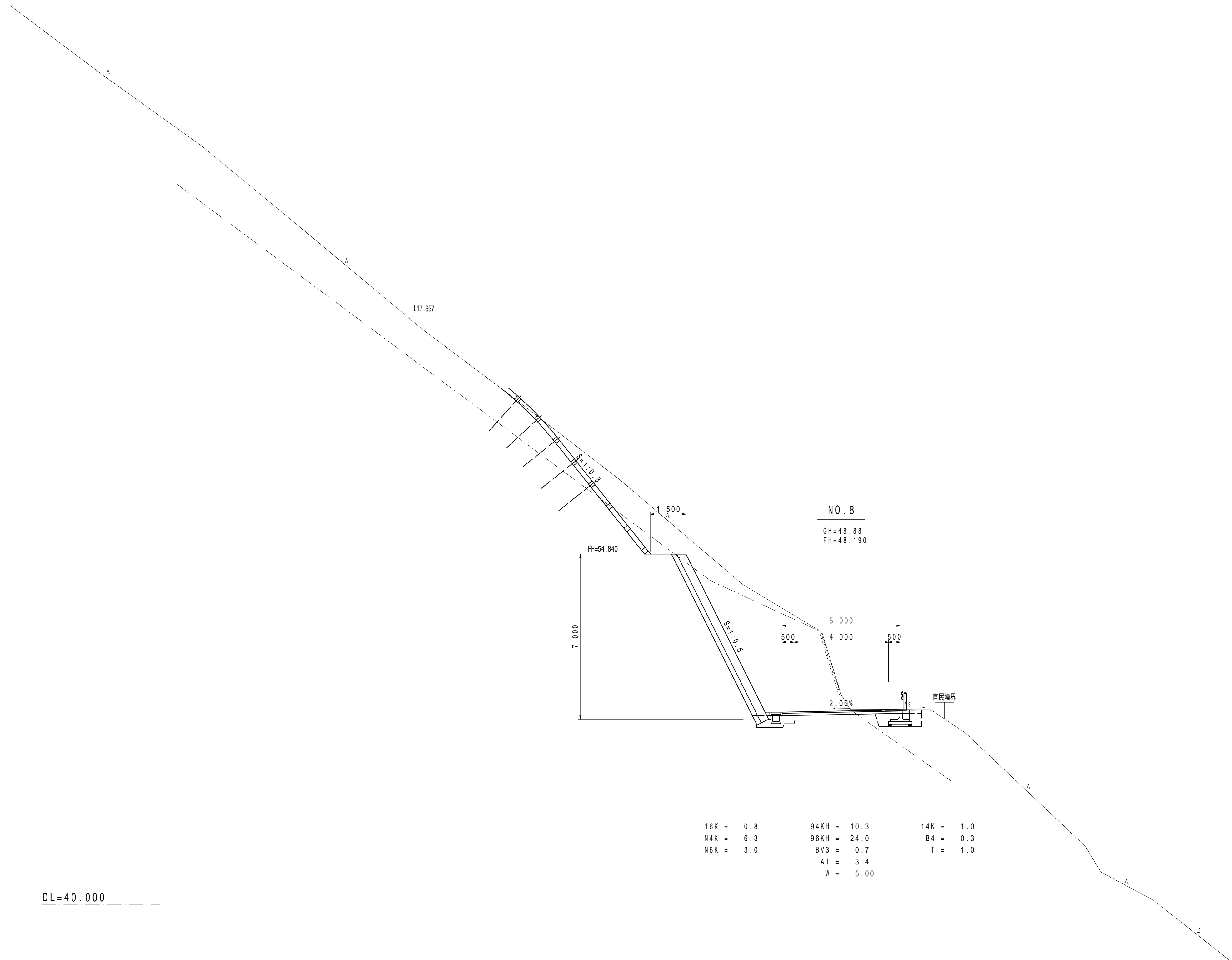
横断面図 S=1:100



EC.3			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断面図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	13
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

注1) 自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3) 切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

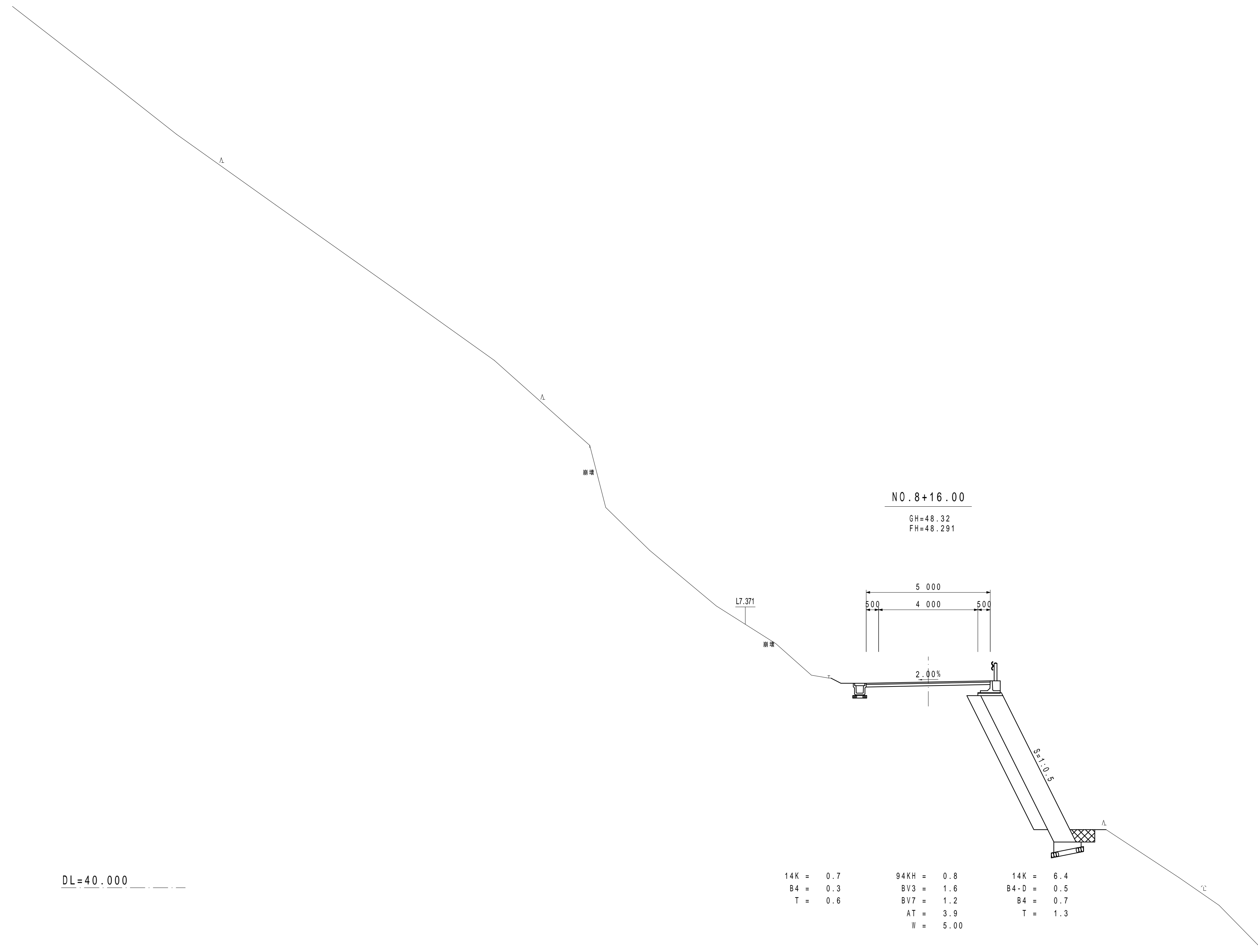
横断図 S=1:100



注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO.8			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	14
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

横断図 S=1:100

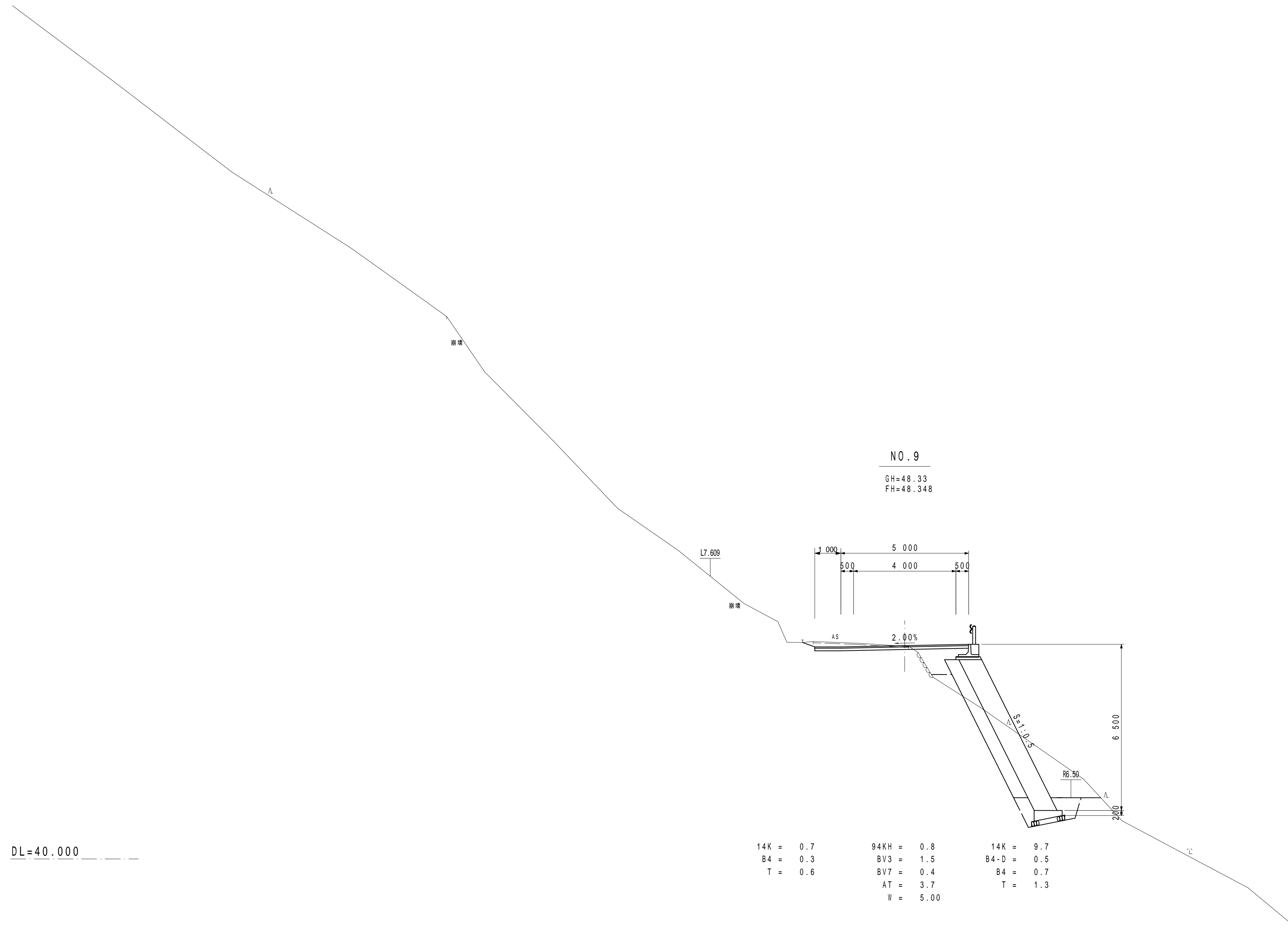


NO.8+16.00

日高村			
工事種別			
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	15
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。

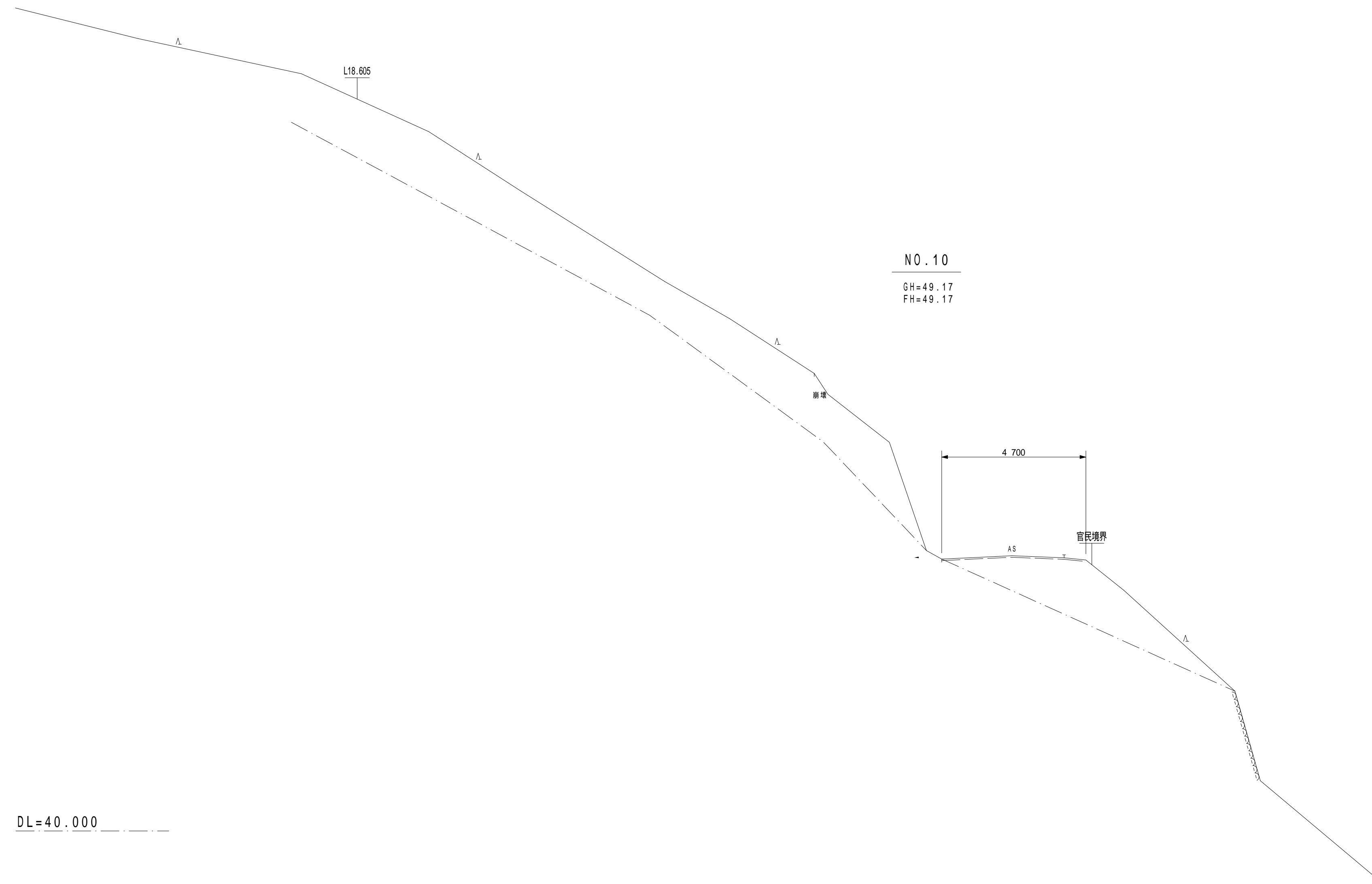
横断図 S=1:100



注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。

NO.9			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	16
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

横断図 S=1:100

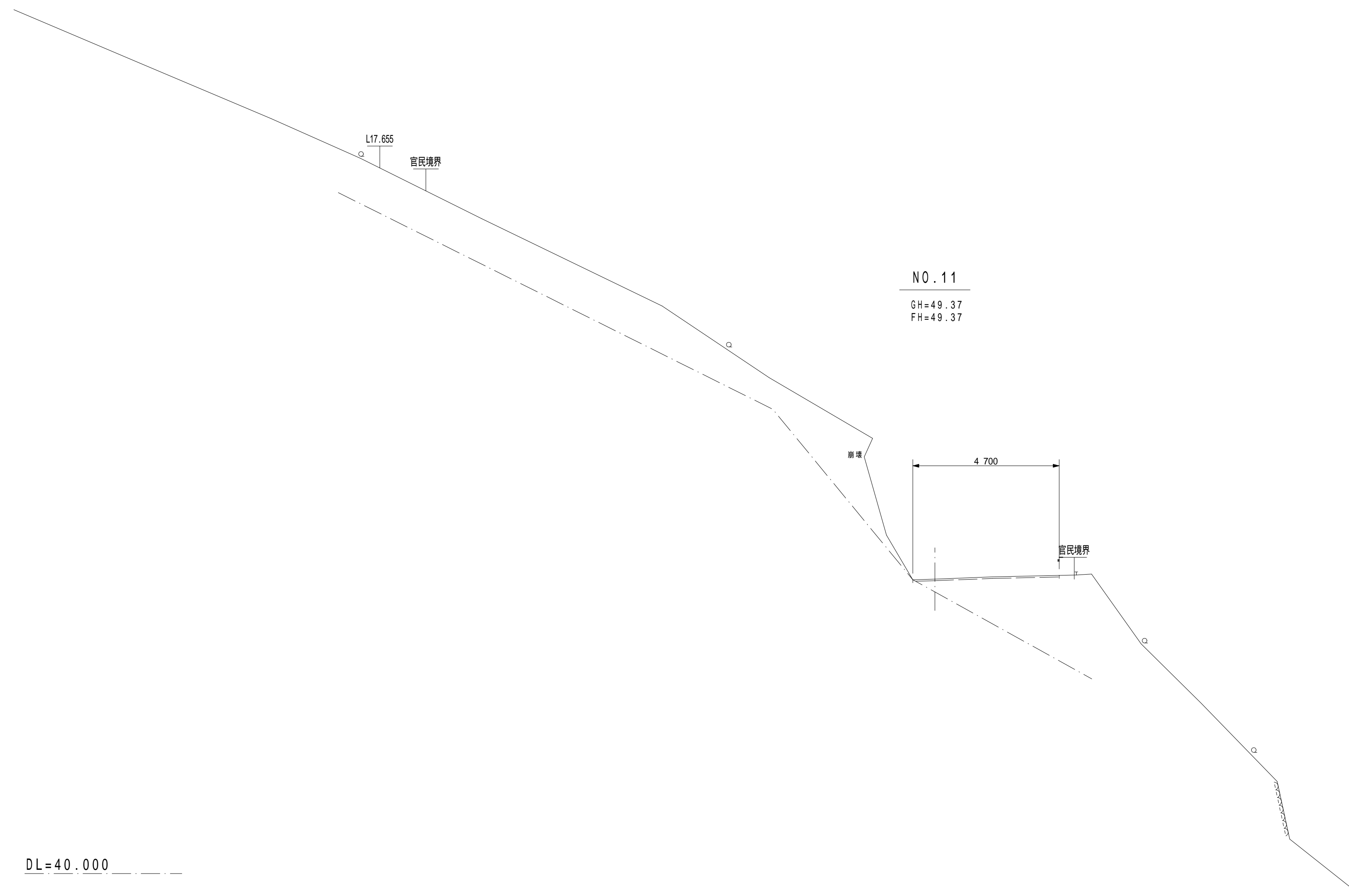


DL=40.000

注1) 自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3) 切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO.10			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	17
事務所名	日高村役場		36
会社名			

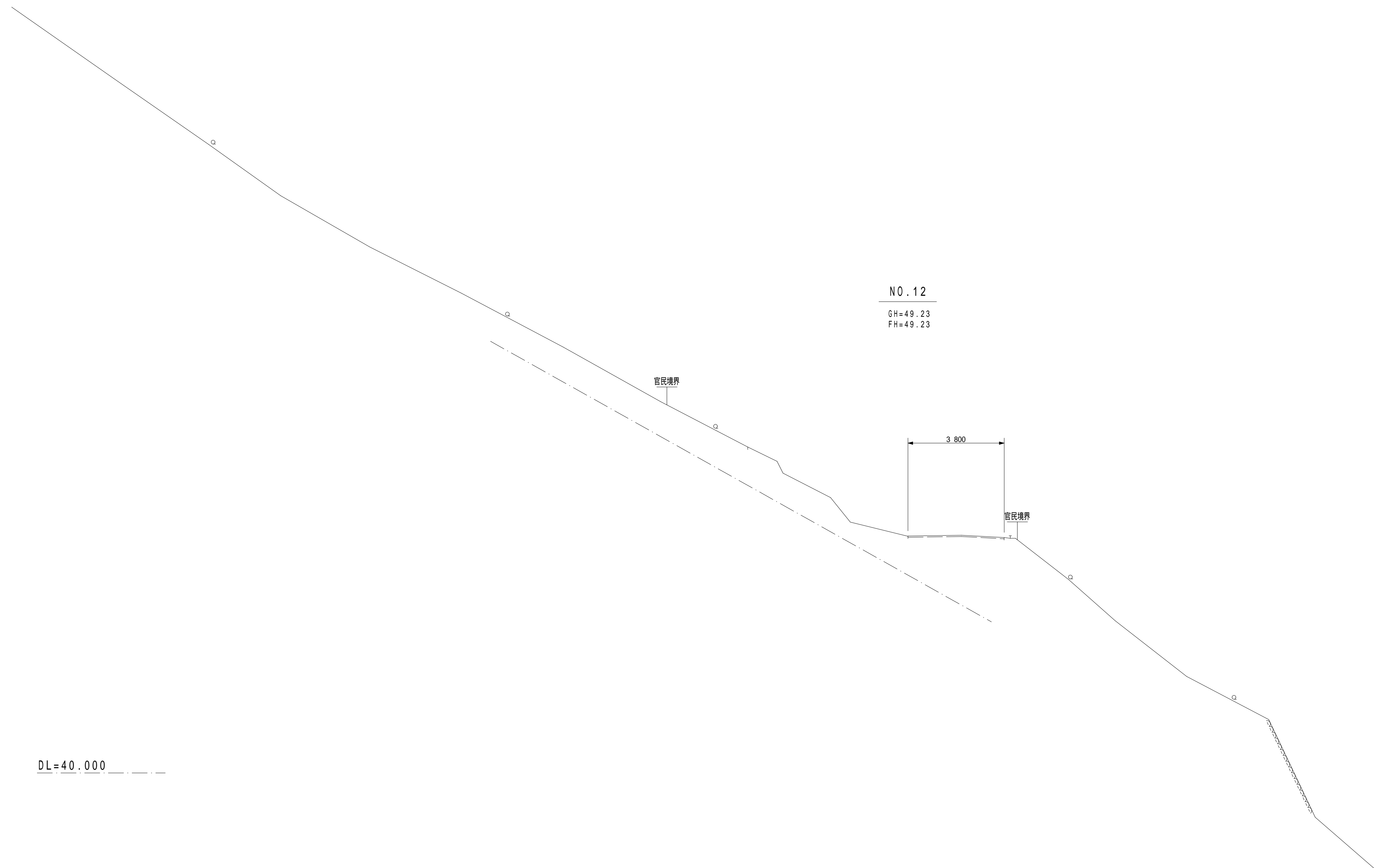
横断図 S=1:100



注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO.11			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	18
事務所名	日高村役場		36
会社名			

横断図 S=1:100



NO. 12
GH=49.23
FH=49.23

官民境界

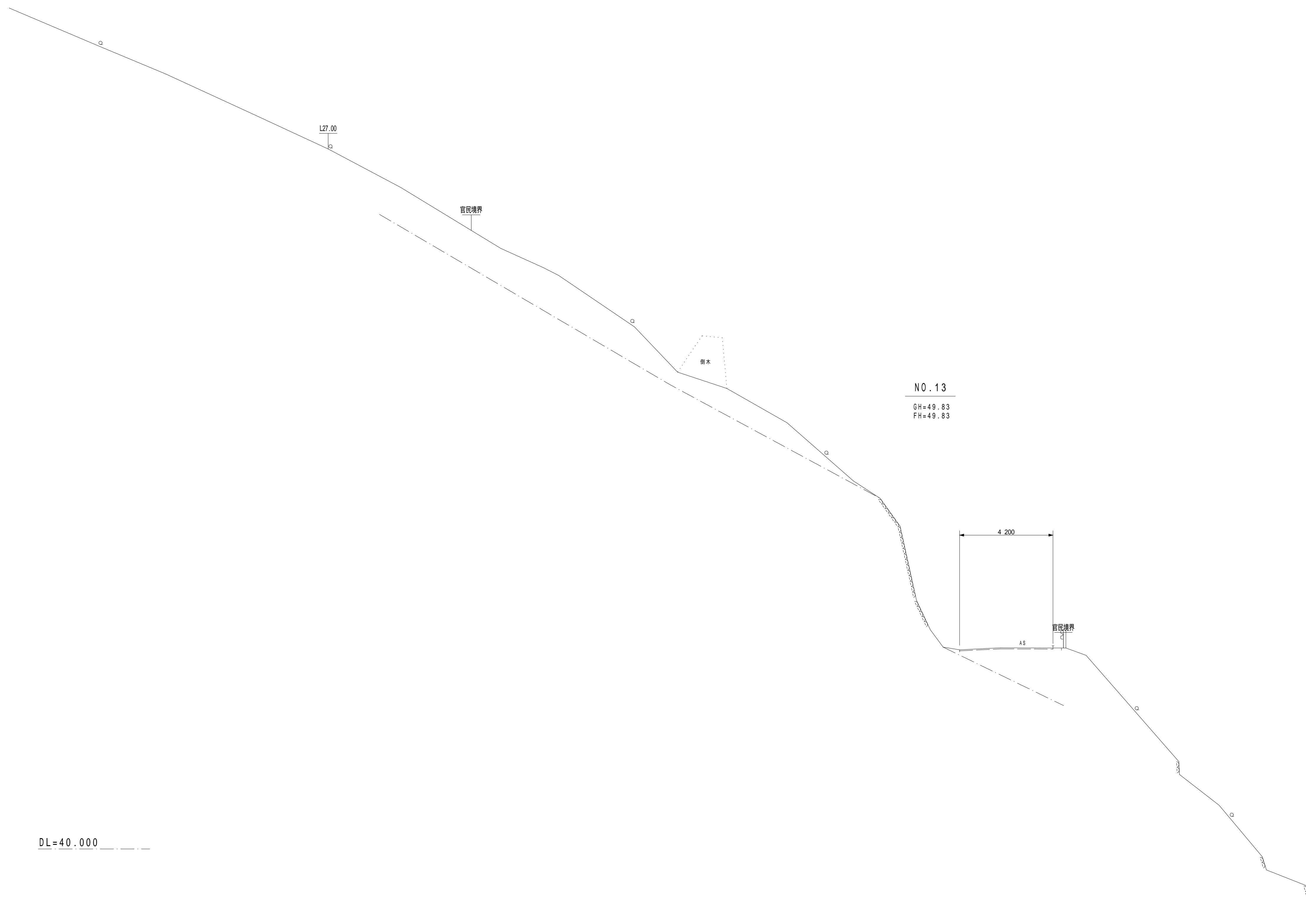
3.800

官民境界

DL=40.000

NO. 12			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施		
事務所名	日高村役場	図面番号	19
会社名			36

横断図 S=1:100



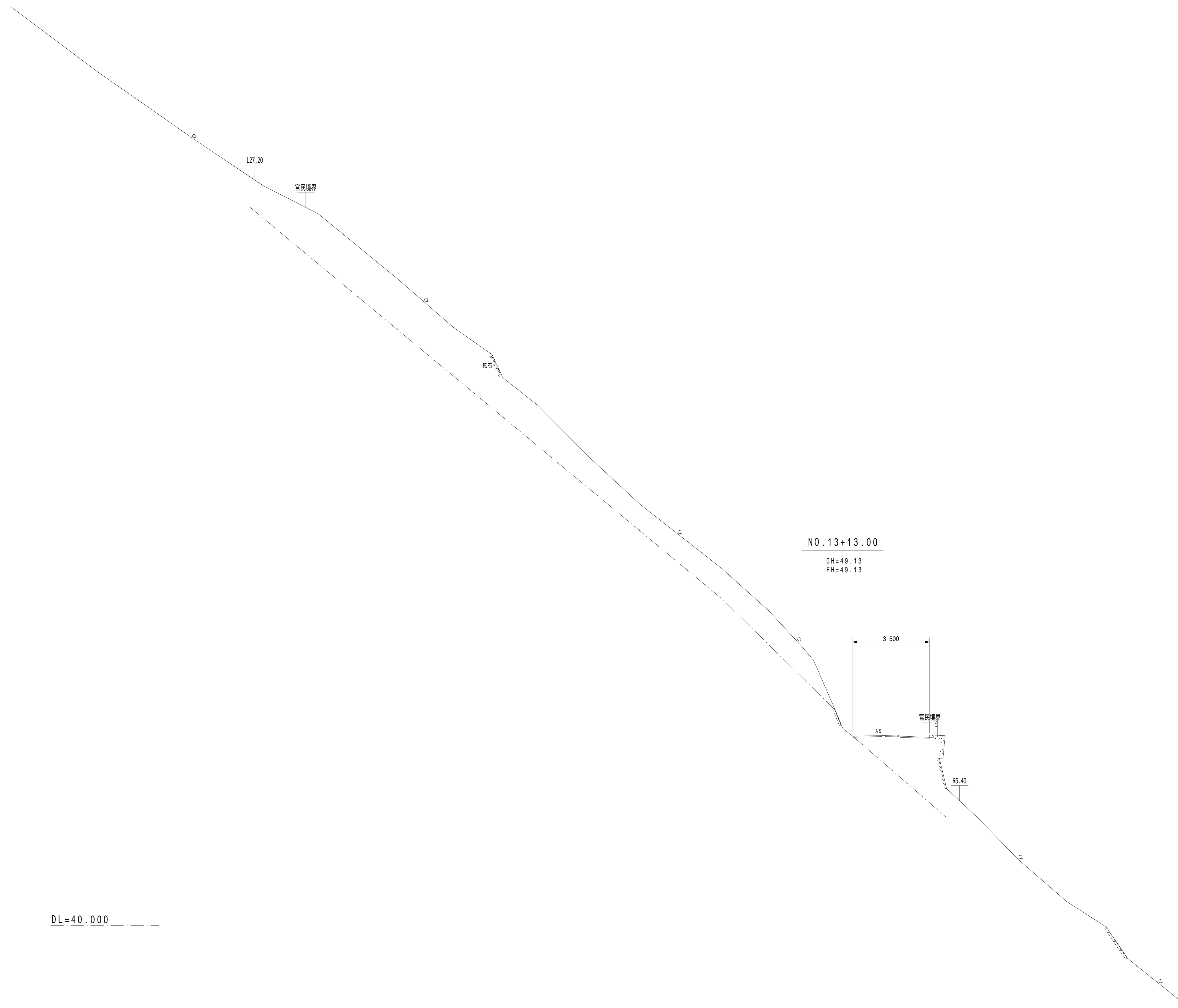
NO. 13
GH=49.83
FH=49.83

DL=40.000

注1) 自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3) 切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO. 13			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	20
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

横断図 S=1:100

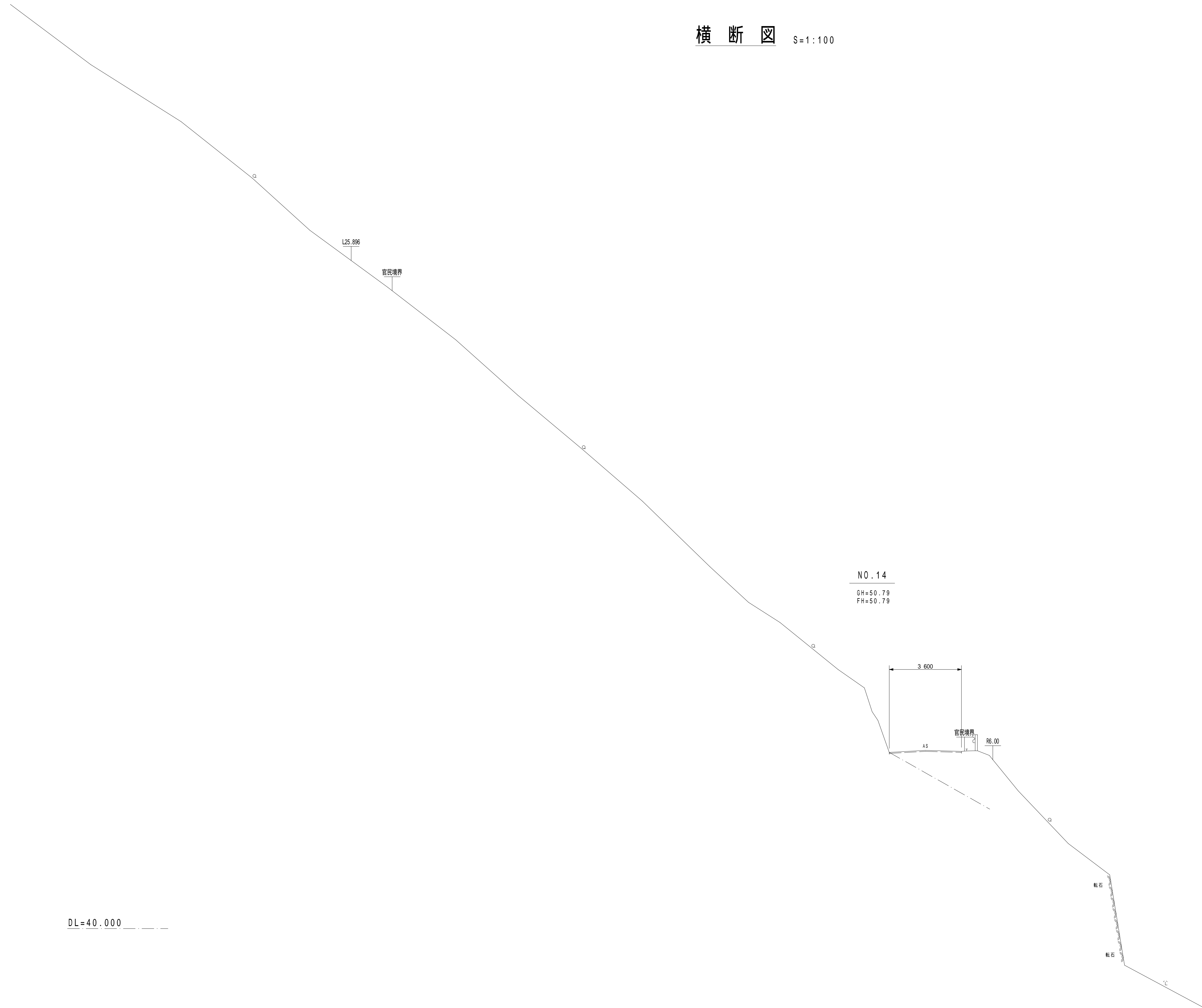


注1) 自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3) 切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO.13+13.00

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	21
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

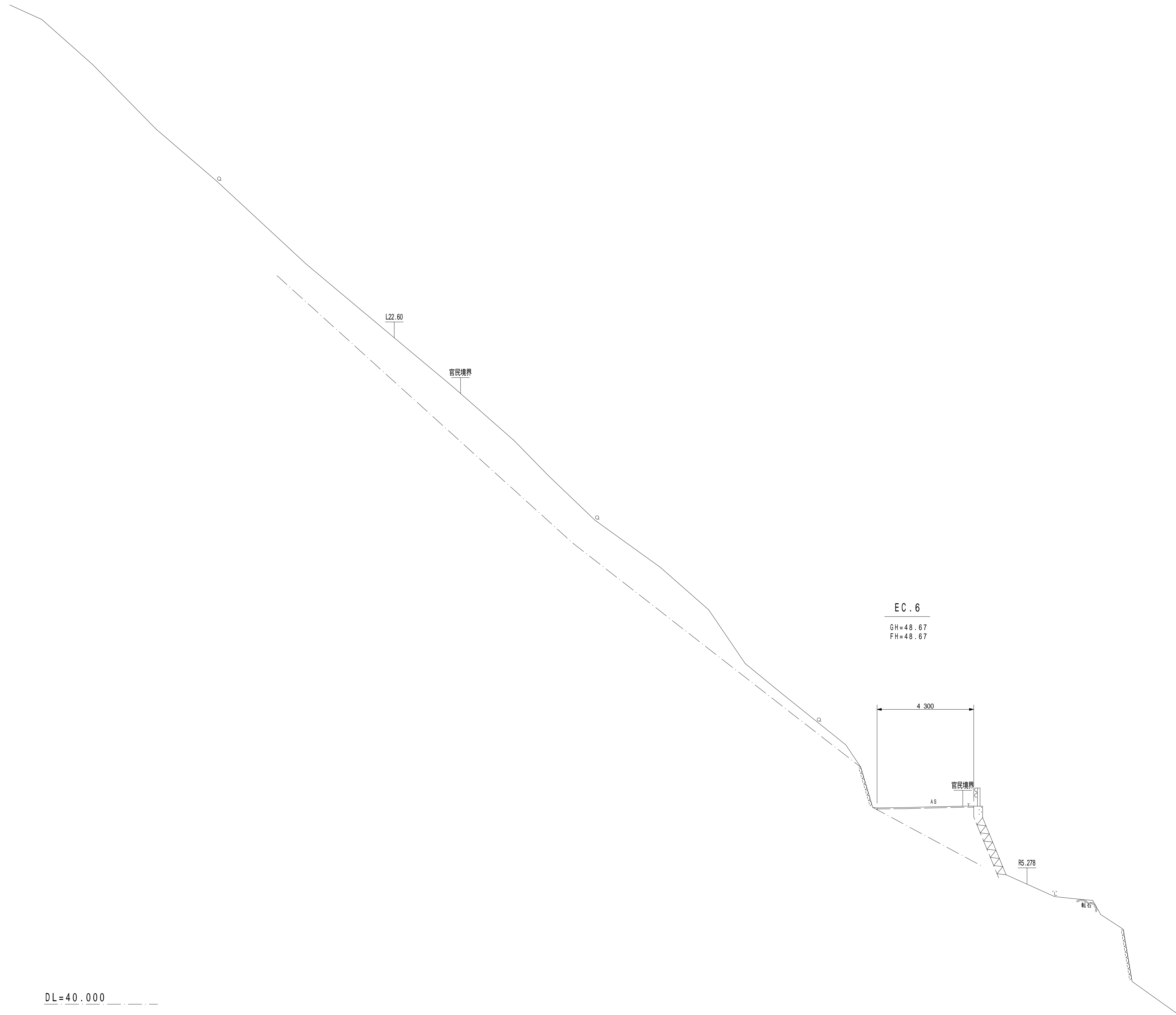
横断図 S=1:100



注1) 自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3) 切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO. 14			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	22
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

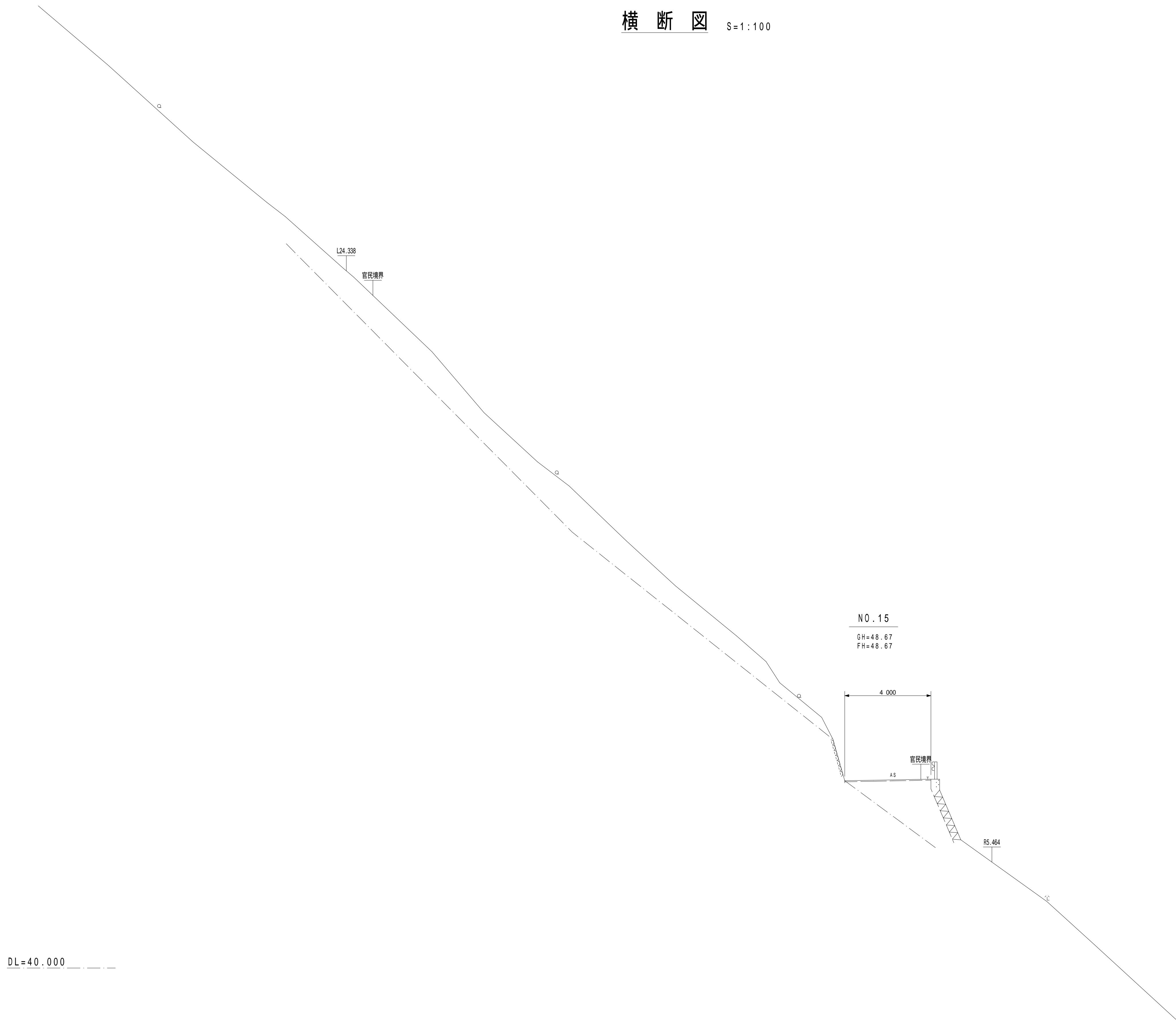
横断図 S=1:100



注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

EC.6			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	23
事務所名	日高村役場		36
会社名			

横断図 S=1:100

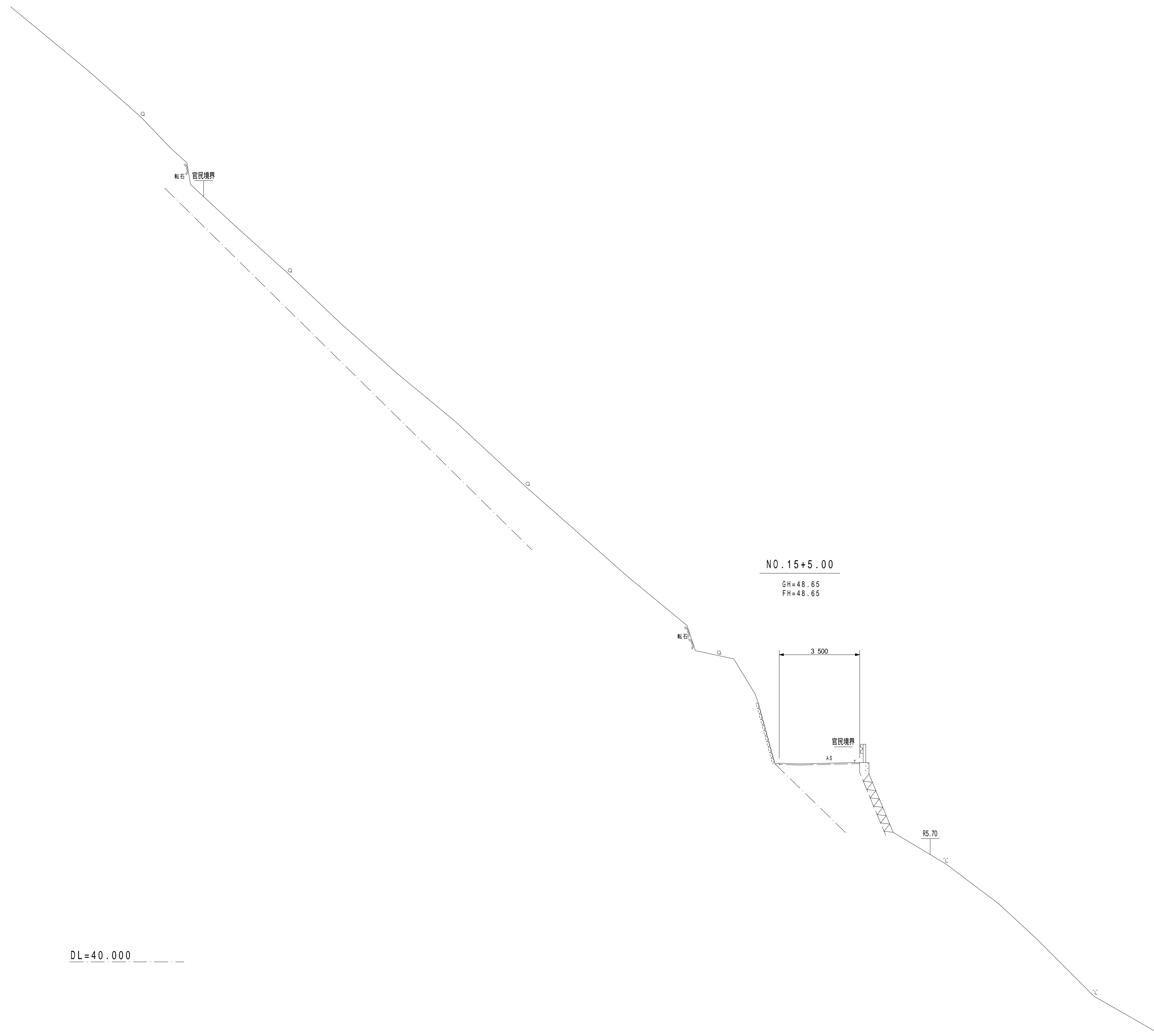


DL=40.000

注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法砕工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

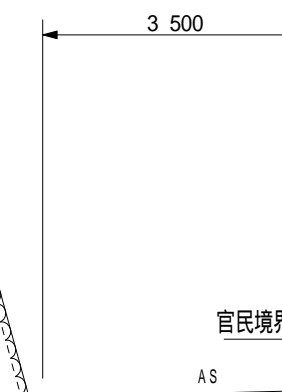
NO.15			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	24
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

横断図 S=1:100



DL=40.000

NO.15+5.00
GH=48.65
FH=48.65



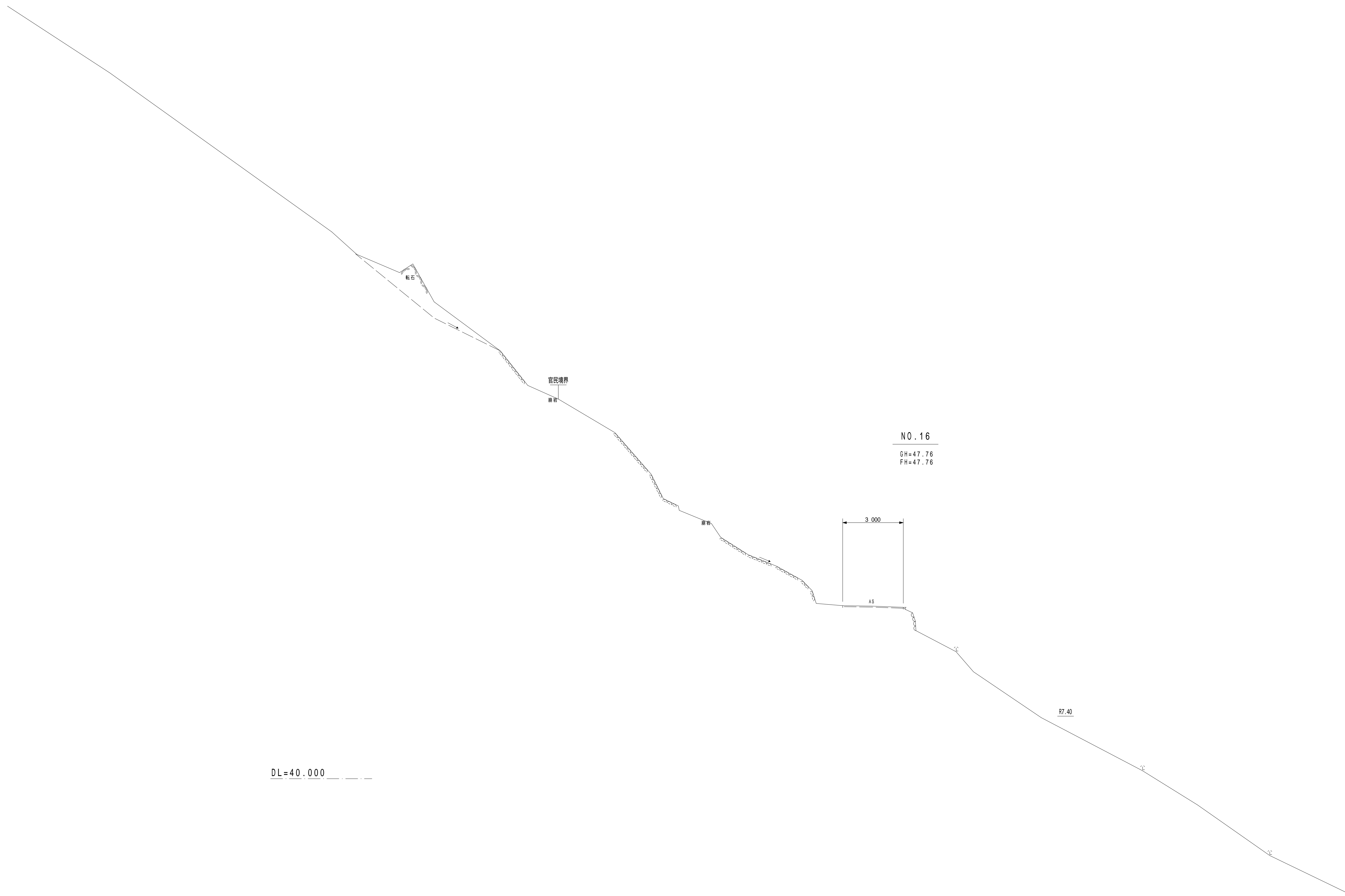
5.70

NO.15+5.00

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	25
事務所名	日高村役場	図面 番号	36
会社名			

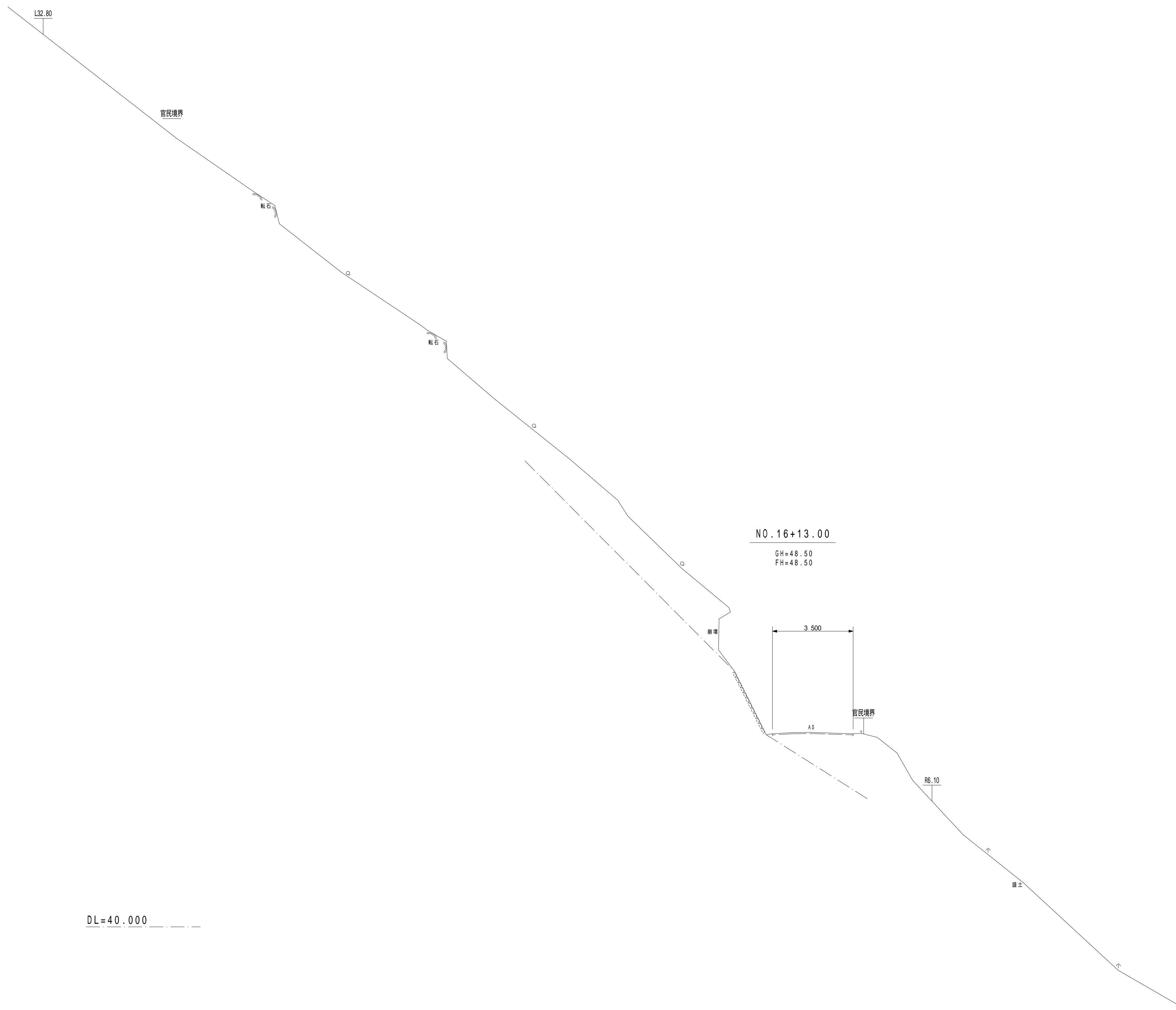
注1) 自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3) 切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

横断図 S=1:100



NO.16			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	26
事務所名	日高村役場		36
会社名			

横断図 S=1:100

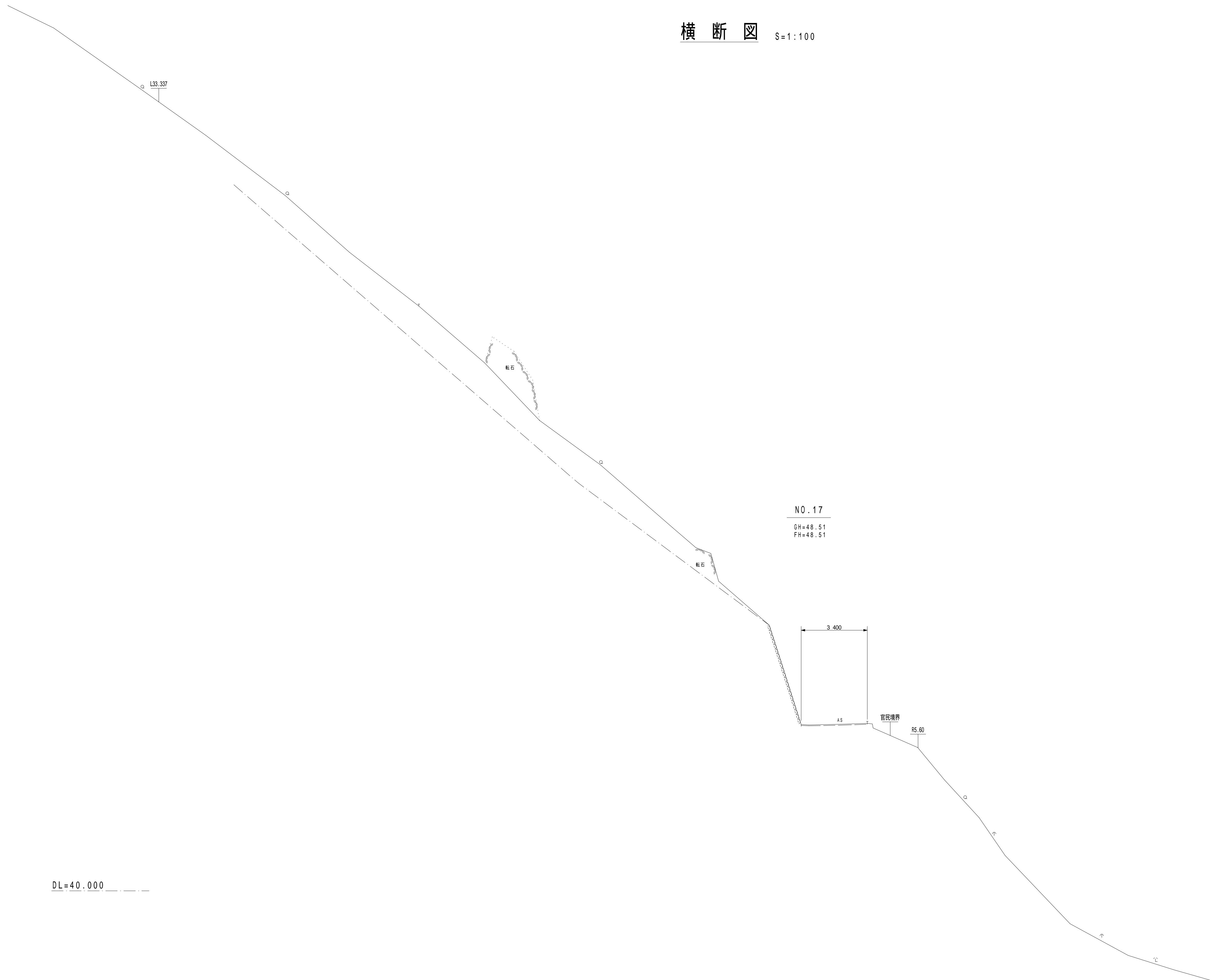


注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

NO.16+13.00

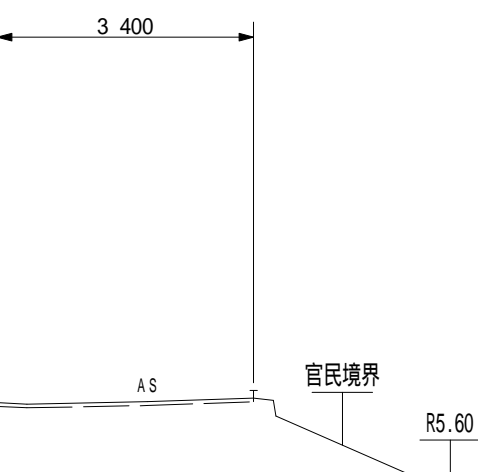
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	27
事務所名	日高村役場		36
会社名			

横断図 S=1:100



DL=40.000

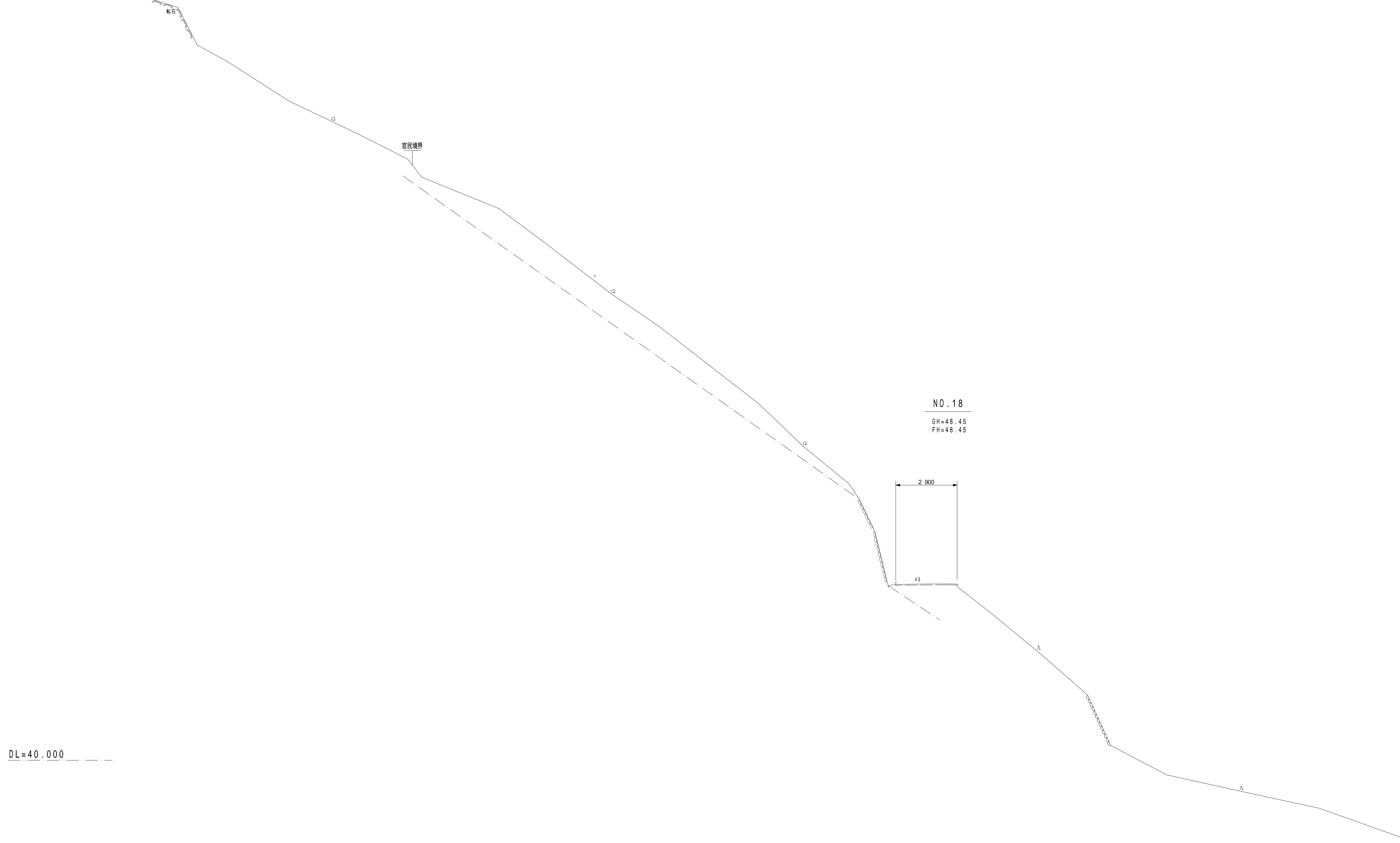
NO. 17
GH=48.51
FH=48.51



注1)自穿孔式ボルトについては、掘削時に岩盤の状況を確認し必要の有無を判断すること。(基本的に良好な岩盤部については不要。)
 注2)掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認(情報化施工)を行うこと。
 注3)切土法面部については、施工時に地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

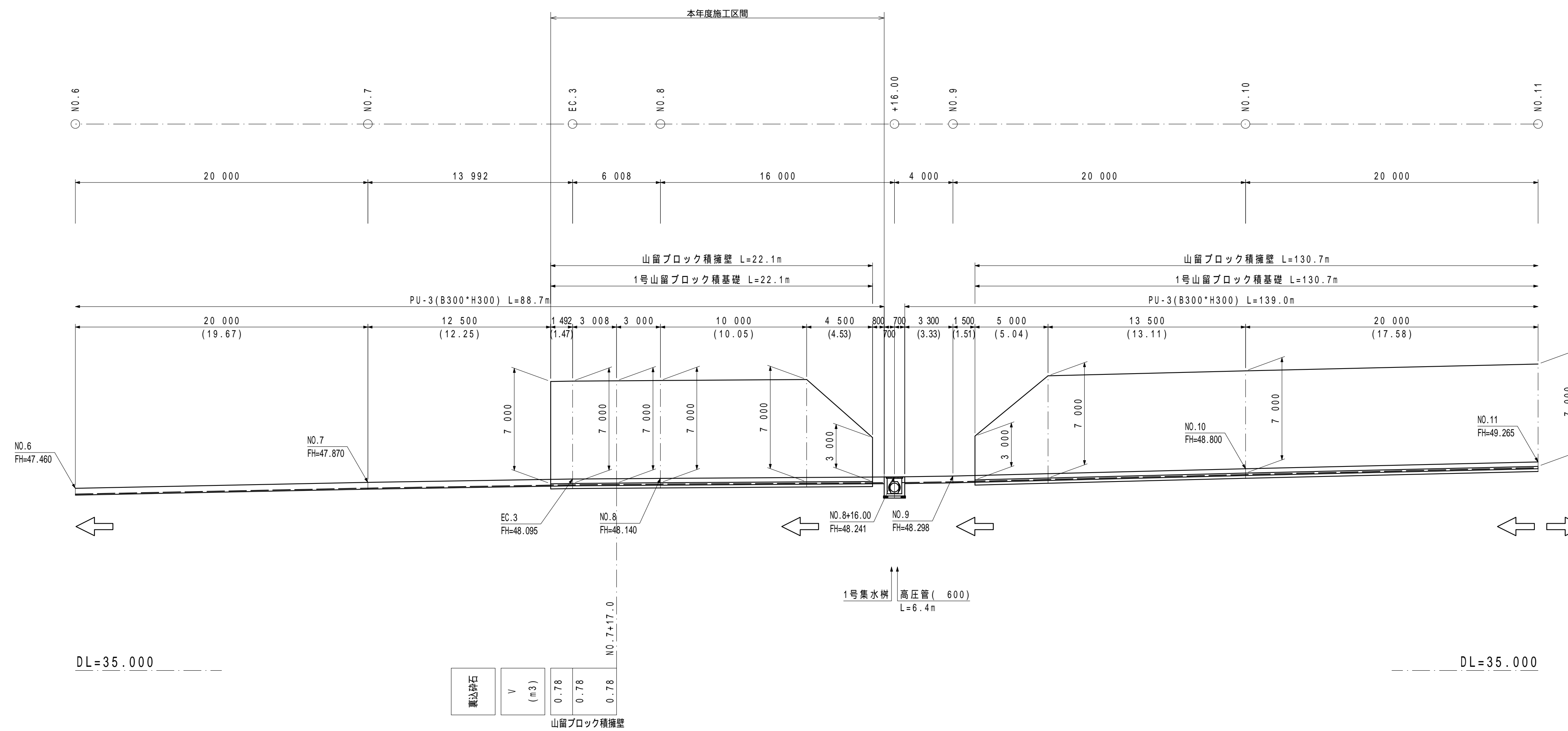
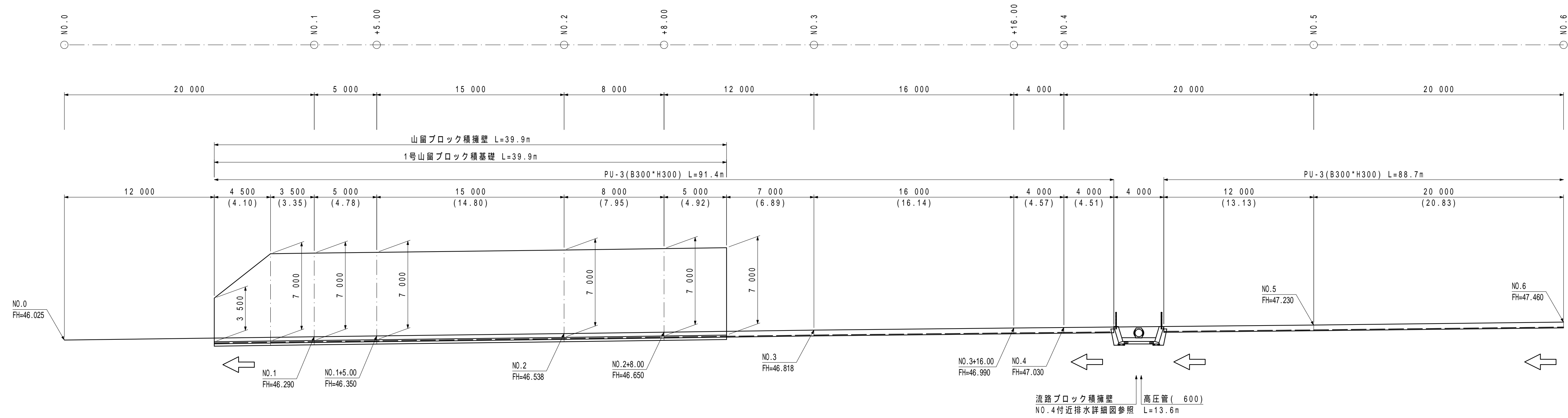
NO. 17			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	28
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

横断図 S=1:100



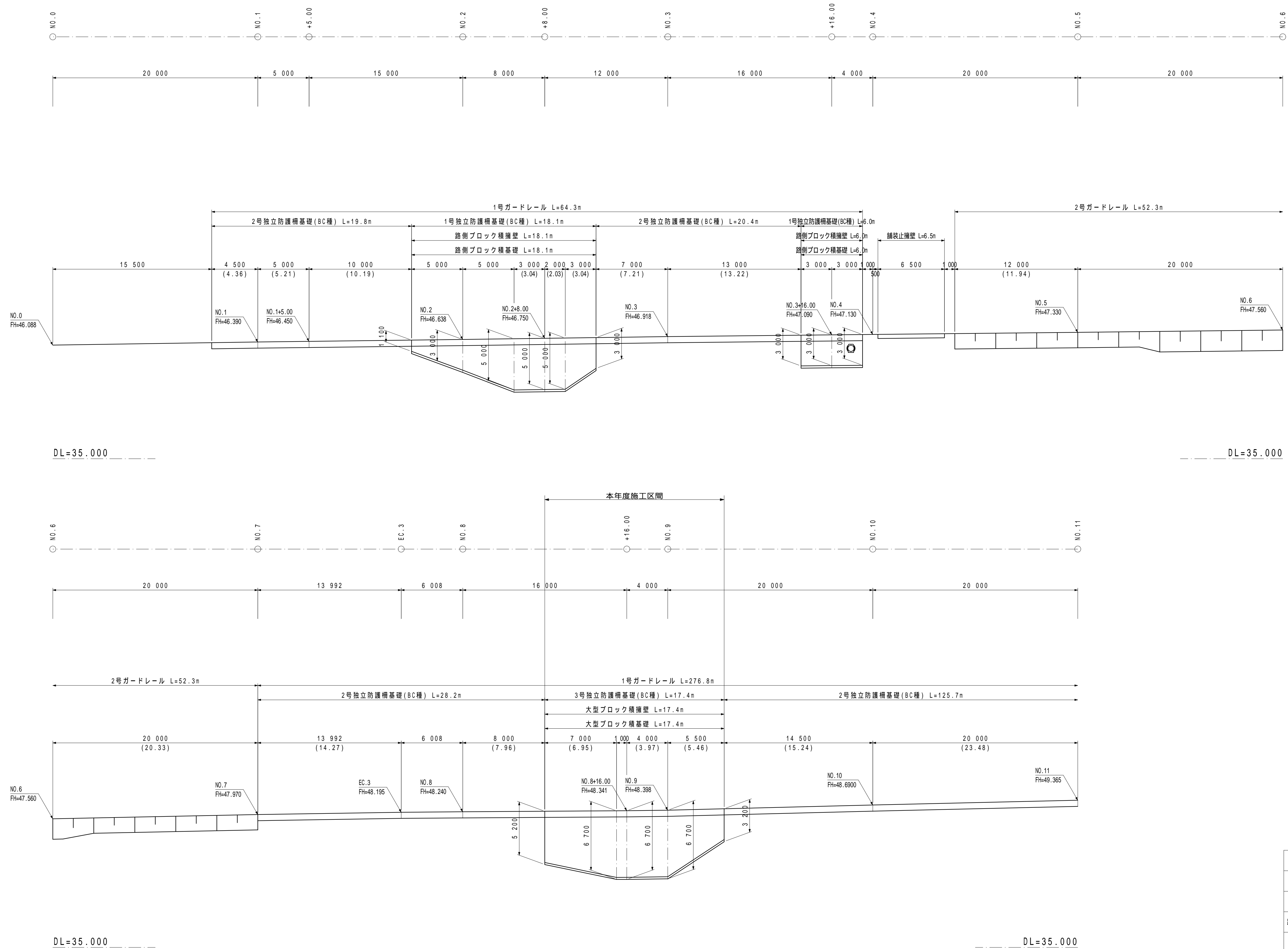
NO.18			
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	横断図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	29
事務所名	日高村役場		36
会社名			

左側参考展開図 (その1) S=1:200



高知県			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	参考展開図	縮尺	S=1:200
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面番号	30
事務所名	日高村役場	図面番号	36
会社名			

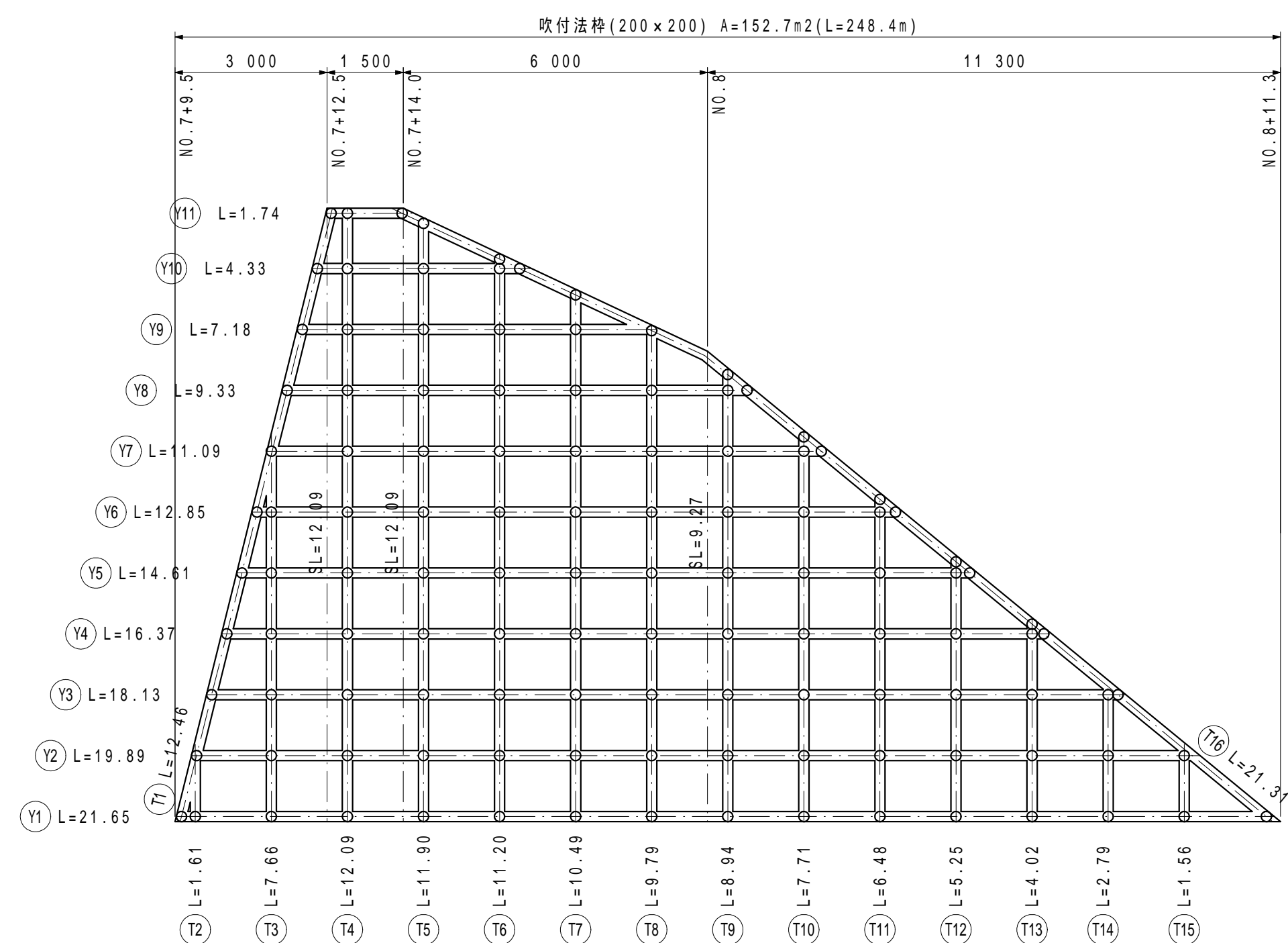
右側参考展開図
(その1) S=1:200



工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	参考展開図	縮尺	S=1:200
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	31
事務所名	日高村役場		36
会社名			

吹付法枠詳細図(参考図) (NO.8付近)

参考展開図 S=1:100



数量計算書

梁No.	全延長	控除0.2	延長
T1	12.46	0.40	12.06
T2	1.61	0.00	1.61
T3	7.66	0.00	7.66
T4	12.09	0.00	12.09
T5	11.90	0.00	11.90
T6	11.20	0.00	11.20
T7	10.49	0.00	10.49
T8	9.79	0.00	9.79
T9	8.94	0.00	8.94
T10	7.71	0.00	7.71
T11	6.48	0.00	6.48
T12	5.25	0.00	5.25
T13	4.02	0.00	4.02
T14	2.79	0.00	2.79
T15	1.56	0.00	1.56
T16	21.31	2.20	19.11
小計		(m)	132.66

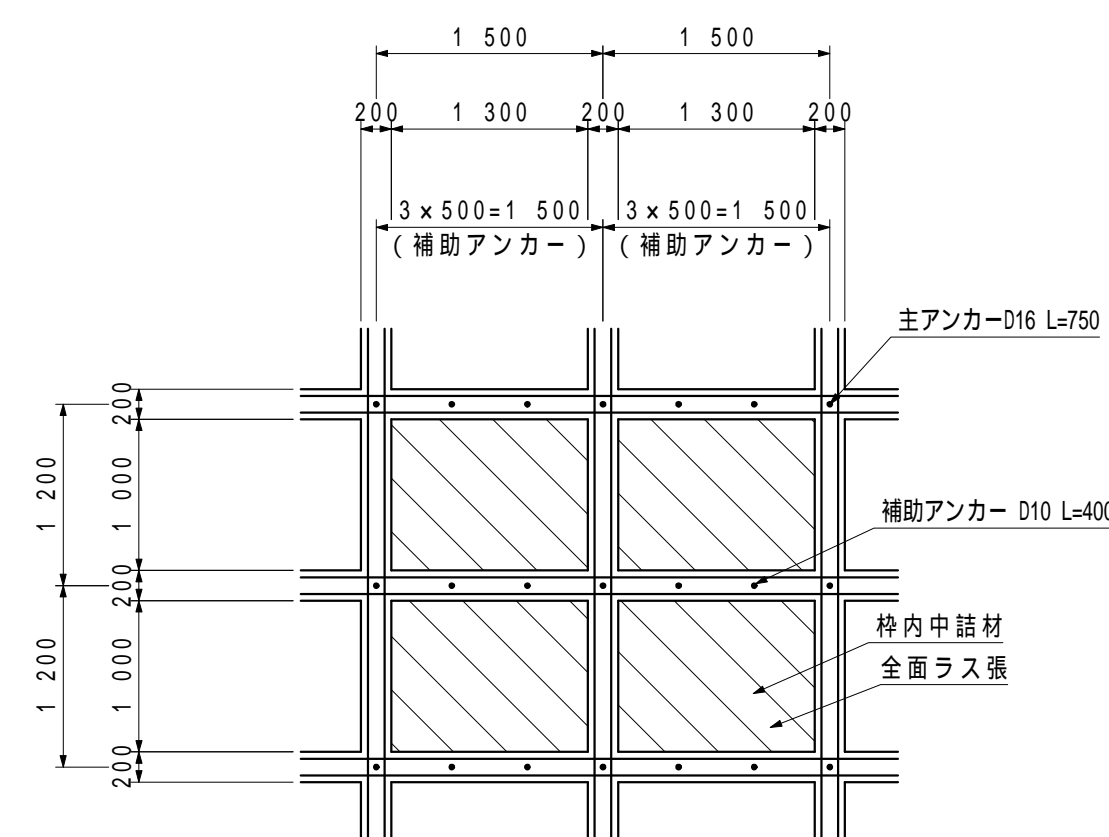
梁No.	全延長	控除0.2	延長
Y1	21.65	3.20	18.45
Y2	19.89	2.80	17.09
Y3	18.13	2.80	15.33
Y4	16.37	2.40	13.97
Y5	14.61	2.20	12.41
Y6	12.85	2.00	10.85
Y7	11.09	1.60	9.49
Y8	9.33	1.60	7.73
Y9	7.18	1.20	5.98
Y10	4.33	1.00	3.33
Y11	1.74	0.60	1.14
小計		(m)	115.77
合計		(m)	248.43

吹付法枠数量表

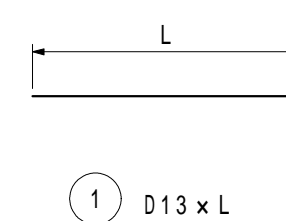
種別	数量
吹付法枠(200×200)	248.4 m
ラス張工	152.7 m ²
水切モルタル	1.1 m ³
枠内厚層基材吹付(t=5cm)	92.2 m ²

吹付法枠 S=1:50
(200×200)

平面図



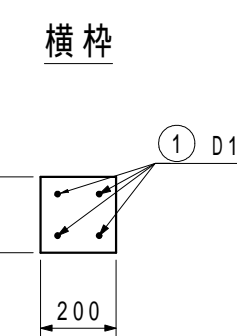
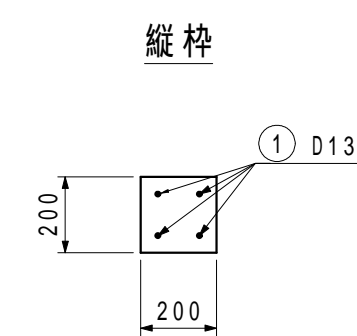
鉄筋加工 S=1:20



金網型枠 (FM200タイプ) S=1:20

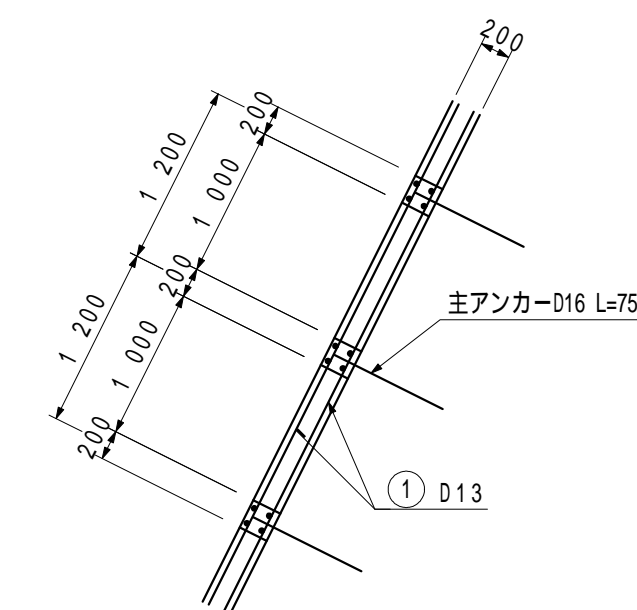


法枠断面図 S=1:20

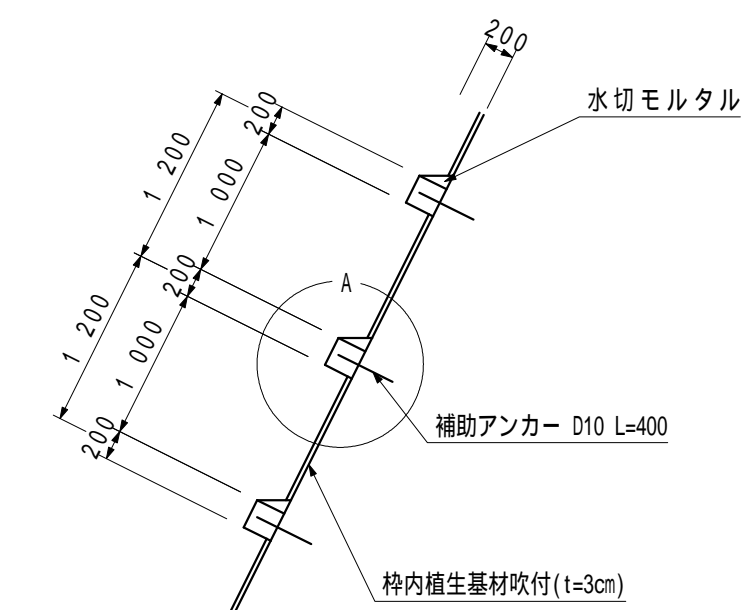


断面図

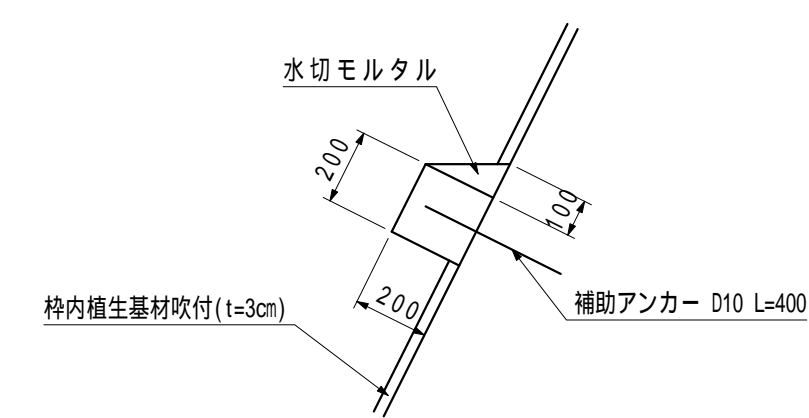
標準図



植生基材吹付部



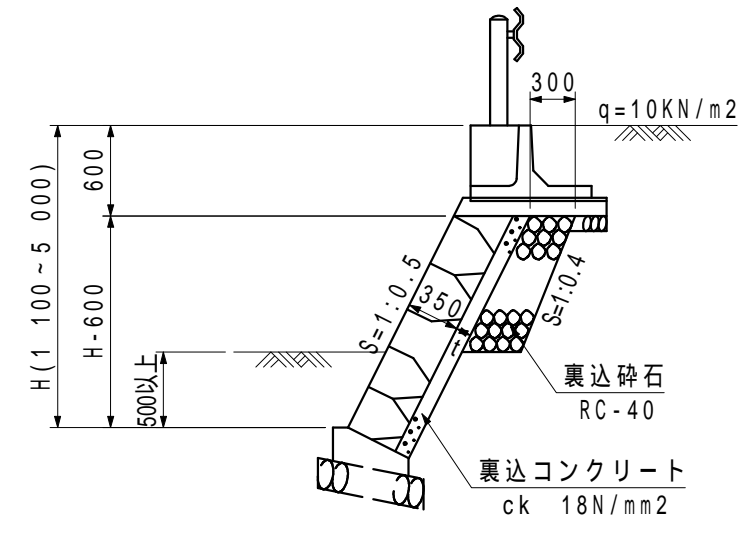
A詳細図 S=1:20



注) 施工時には地質技術者による、切土法面判定を実施し、法枠工、鉄筋挿入工の必要性等、計画の妥当性確認を行うこと。

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	吹付法枠詳細図	縮尺	S=1:100
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡 日高村 鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	32
事務所名	日高村役場		36
会社名			

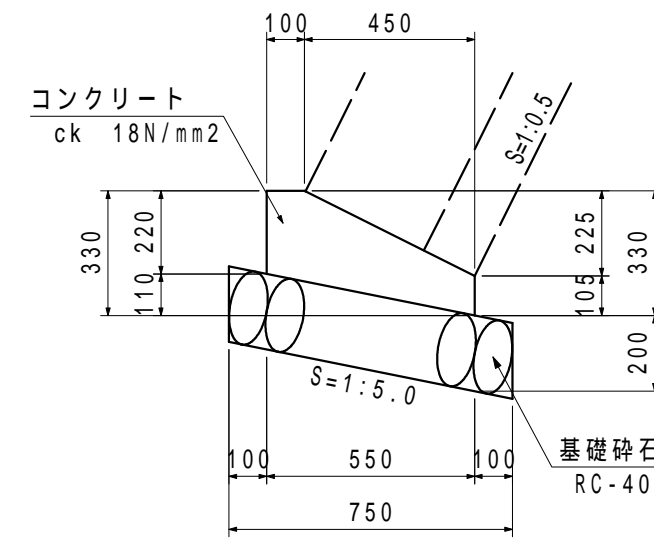
路側ブロック積擁壁 S=1:50
(S=1:0.5)



擁壁高(H)	裏込コンクリート厚(t)
1.1m<H 1.5m	t=150mm
1.5m<H 3.0m	t=100mm
3.0m<H 5.0m	t=150mm

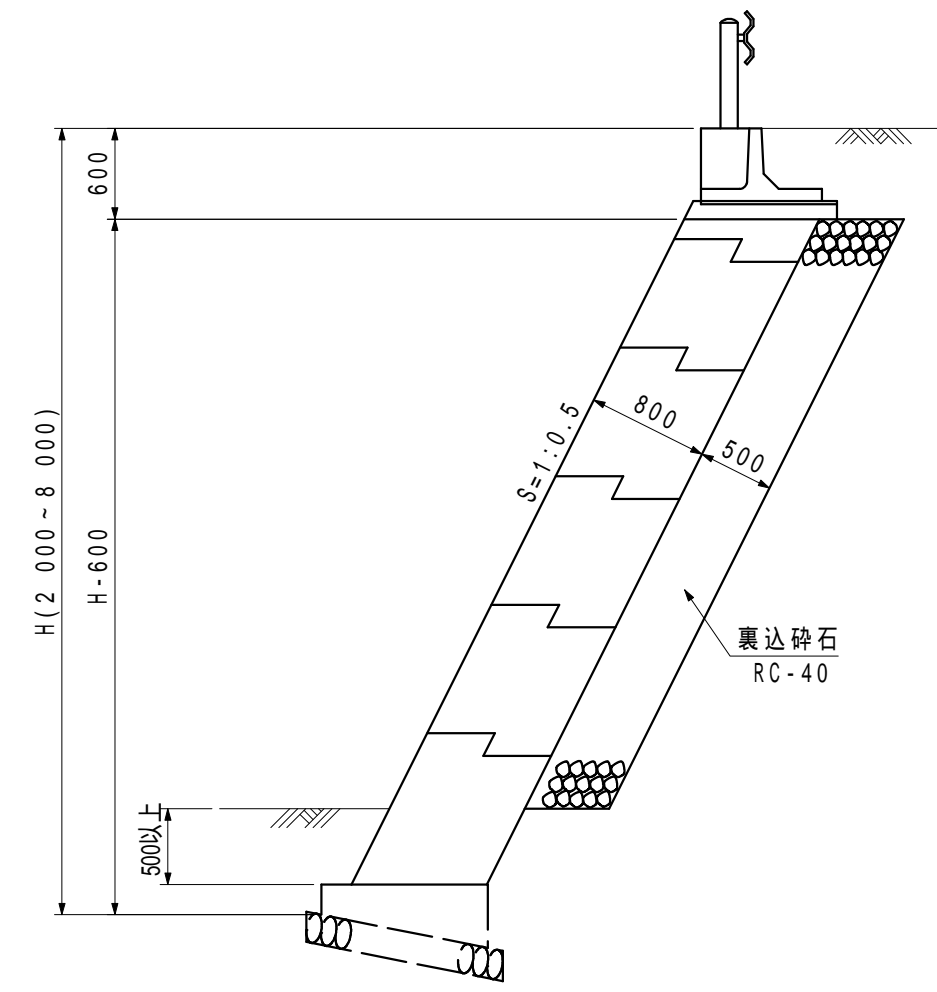
裏込コンクリート $V=A \times 0.22$ (m³)
A; ブロック積面積

路側ブロック積基礎 S=1:20
(S=1:0.5, 裏込厚 t=15cm)



種別	数量
コンクリート	1.01 m³
型枠	3.25 m²
目地材	0.10 m²
基礎砕石	7.50 m³

大型ブロック積擁壁 S=1:50

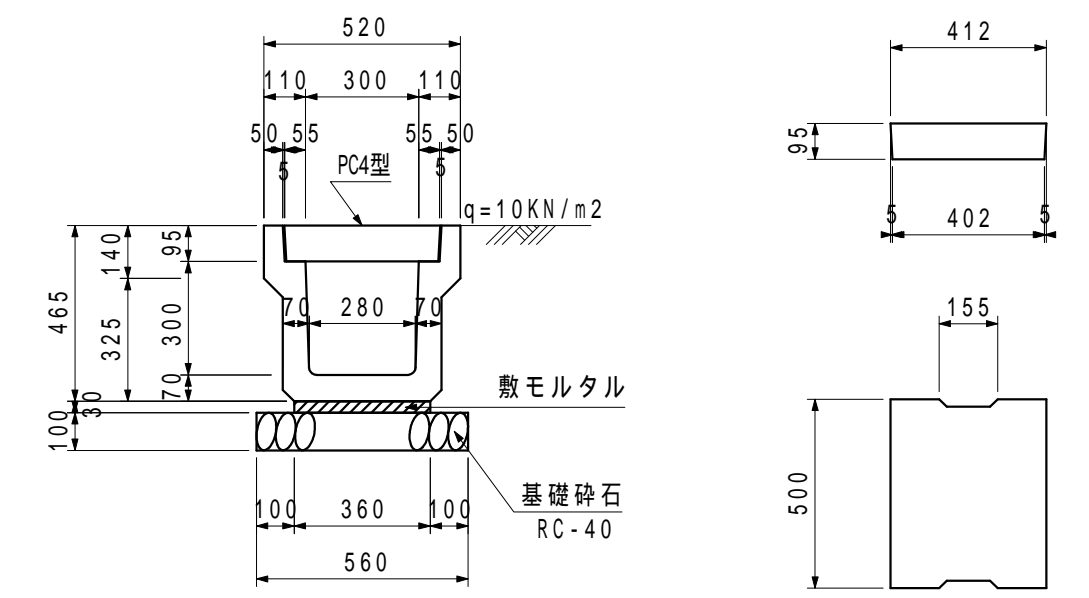


裏込コンクリート $V=A \times 0.424$ (m³)
A; ブロック積面積

材料表 1.0m当り

H (m)	ブロック積 (m²)	裏込砕石 (m³)
2.000	1.34	0.39
2.100	1.45	0.45
2.200	1.57	0.50
2.300	1.68	0.56
2.400	1.79	0.61
2.500	1.90	0.67
2.600	2.01	0.73
2.700	2.12	0.78
2.800	2.24	0.84
2.900	2.35	0.89
3.000	2.46	0.95
3.100	2.57	1.01
3.200	2.68	1.06
3.300	2.80	1.12
3.400	2.91	1.17
3.500	3.02	1.23
3.600	3.13	1.29
3.700	3.24	1.34
3.800	3.35	1.40
3.900	3.47	1.45
4.000	3.58	1.51
4.100	3.69	1.57
4.200	3.80	1.62
4.300	3.91	1.68
4.400	4.02	1.73
4.500	4.14	1.79
4.600	4.25	1.84
4.700	4.36	1.90
4.800	4.47	1.96
4.900	4.58	2.01
5.000	4.70	2.07
5.100	4.81	2.12
5.200	4.92	2.18
5.300	5.03	2.24
5.400	5.14	2.29
5.500	5.26	2.35
5.600	5.37	2.40
5.700	5.48	2.46
5.800	5.59	2.52
5.900	5.70	2.57
6.000	5.81	2.63
6.100	5.93	2.68
6.200	6.04	2.74
6.300	6.15	2.80
6.400	6.26	2.85
6.500	6.37	2.91
6.600	6.49	2.96
6.700	6.60	3.02
6.800	6.71	3.08
6.900	6.82	3.13
7.000	6.93	3.19
7.100	7.04	3.24
7.200	7.16	3.30
7.300	7.27	3.35
7.400	7.38	3.41
7.500	7.49	3.47
7.600	7.60	3.52
7.700	7.71	3.58
7.800	7.83	3.63
7.900	7.94	3.69
8.000	8.05	3.75

PU-3 (B300-H300) S=1:20



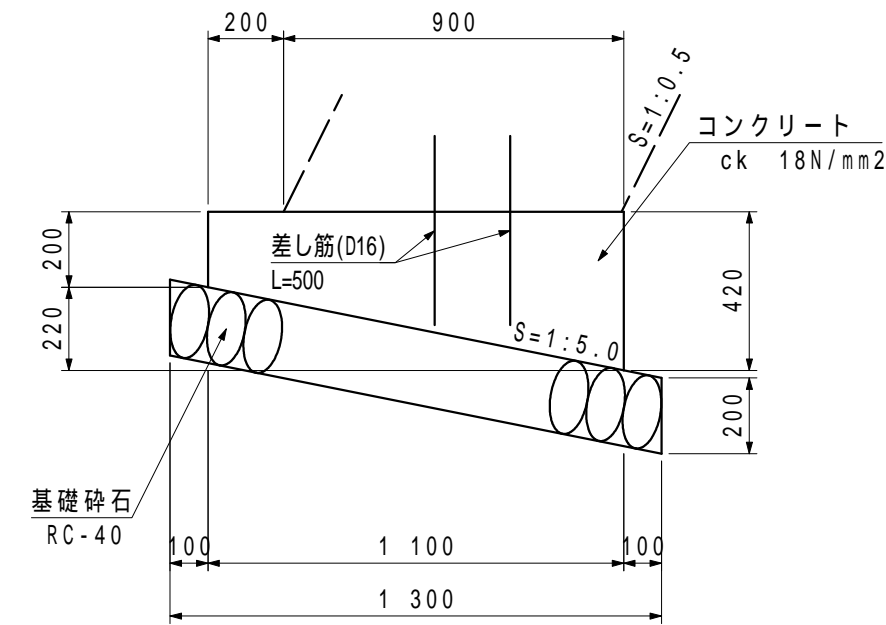
材料表 10.0m当り

種別	数量
側溝	5.0 箇
基礎砕石	5.60 m³
敷モルタル	0.11 m³
目地モルタル	0.01 m³
側溝蓋	18.0 枚
鋼製蓋(T-25)	1.0 枚

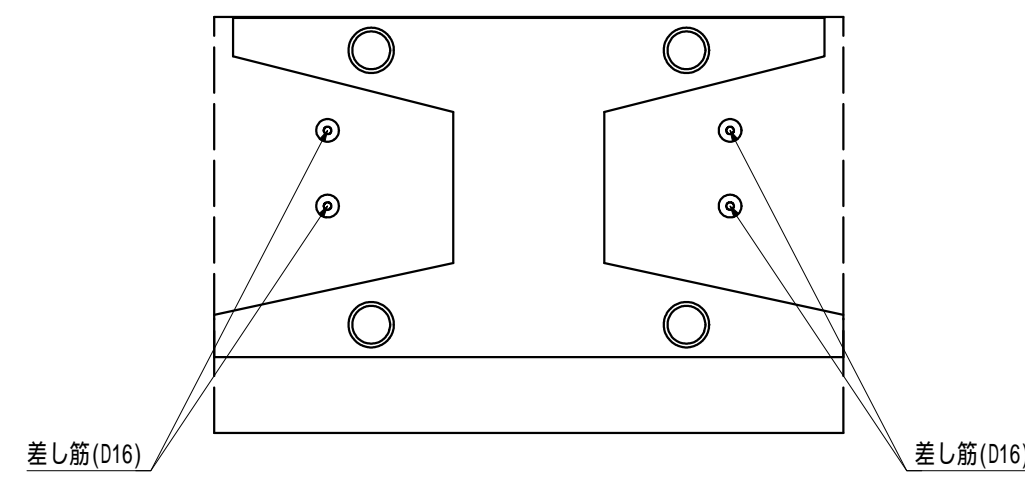
材料表 1.0m当り

H (m)	ブロック積 (m²)	裏込コンクリート (m³)		裏込砕石 (m³)	足場 (単管積斜) (接m²)
		t=100mm (m³)	t=150mm (m³)		
1.100	0.56	0.12		0.12	0.00
1.200	0.67	0.15		0.13	0.03
1.300	0.78	0.17		0.15	0.06
1.400	0.89	0.20		0.17	0.09
1.500	1.01	0.22	0.12	0.18	0.13
1.600	1.12	0.25	0.13	0.20	0.16
1.700	1.23	0.27	0.14	0.22	0.20
1.800	1.34	0.30	0.15	0.23	0.23
1.900	1.45	0.32	0.17	0.25	0.27
2.000	1.57	0.34	0.18	0.27	0.31
2.100	1.68	0.37	0.19	0.28	0.35
2.200	1.79	0.39	0.20	0.30	0.39
2.300	1.90	0.42	0.21	0.32	0.43
2.400	2.01	0.44	0.22	0.33	0.47
2.500	2.12	0.47	0.23	0.35	0.52
2.600	2.24	0.49	0.24	0.37	0.56
2.700	2.35	0.52	0.25	0.38	0.61
2.800	2.46	0.54	0.27	0.40	0.65
2.900	2.57	0.57	0.28	0.42	0.70
3.000	2.68	0.59	0.29	0.43	0.75
3.100	2.80	0.61		0.45	0.80
3.200	2.91	0.64		0.47	0.85
3.300	3.02	0.66		0.48	0.90
3.400	3.13	0.69		0.50	0.95
3.500	3.24	0.71		0.52	1.01
3.600	3.35	0.74		0.54	1.06
3.700	3.47	0.76		0.55	1.12
3.800	3.58	0.79		0.57	1.17
3.900	3.69	0.81		0.59	1.23
4.000	3.80	0.84		0.60	1.29
4.100	3.91	0.86		0.62	1.35
4.200	4.02	0.89		0.64	1.41
4.300	4.14	0.91		0.65	1.47
4.400	4.25	0.93		0.67	1.53
4.500	4.36	0.96		0.69	1.60
4.600	4.47	0.98		0.70	1.66
4.700	4.58	1.01		0.72	1.73
4.800	4.70	1.03		0.74	1.79
4.900	4.81	1.06		0.75	1.86
5.000	4.92	1.08		0.77	1.93

大型ブロック積基礎 S=1:20



差し筋配置参考図

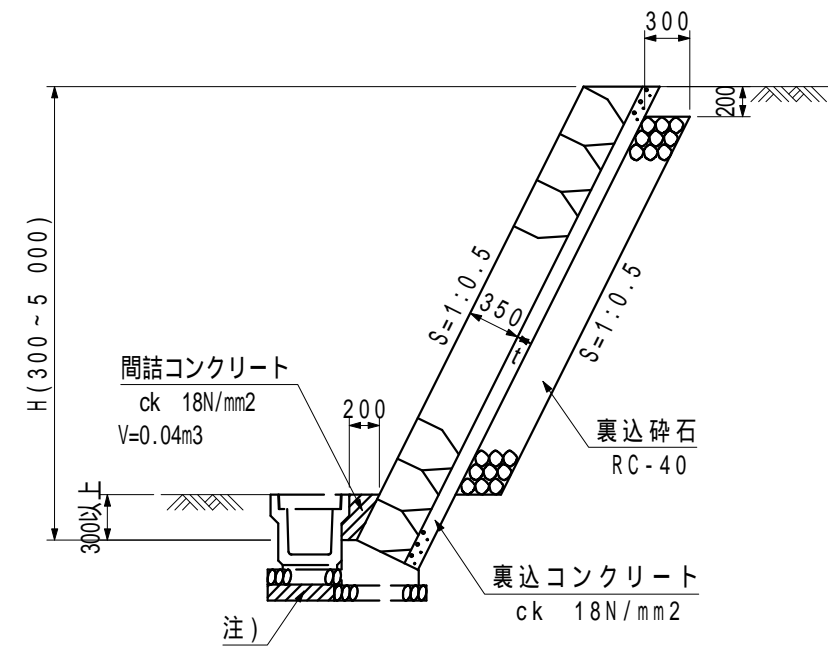


材料表 10.0m当り

種別	数量
コンクリート	3.41 m³
型枠	6.20 m²
目地材	0.34 m²
基礎砕石	13.00 m³
差し筋(D16)	18.72 kg

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事	社会第1-708-3号	
図面名称	構造図	縮尺	図示
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施		
事務所名	日高村役場	図面番号	33
会社名			36

山留ブロック積擁壁 S=1:50
(S=1:0.5)



間込コンクリート V=A×0.22(m³)

A; ブロック積面積

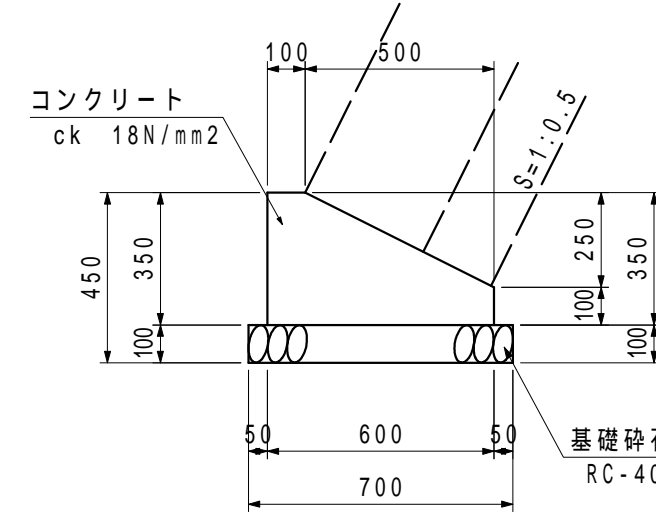
注) 施工時に掘削底面を揃え、砕石を投入すること。

擁壁高(H)	裏込コンクリート厚(t)
H 1.5m	t=50mm
1.5m<H 3.0m	t=100mm
3.0m<H 5.0m	t=150mm
5.0m<H 7.0m	t=200mm

材料表

H (m)	ブロック積 (m²)	間込コンクリート (m³)	裏込コンクリート				裏込砕石 (m³)	足場 (単管積斜) (掛m²)
			t=50mm (m³)	t=100mm (m³)	t=150mm (m³)	t=200mm (m³)		
0.300	0.34	0.07	0.03					
0.400	0.45	0.10	0.03					
0.500	0.56	0.12	0.04					
0.600	0.67	0.15	0.04			0.03		
0.700	0.78	0.17	0.05			0.06		
0.800	0.89	0.20	0.05			0.09		
0.900	1.01	0.22	0.06			0.12		
1.000	1.12	0.25	0.06			0.15		
1.100	1.23	0.27	0.07			0.18		
1.200	1.34	0.30	0.08			0.21		
1.300	1.45	0.32	0.08			0.24		
1.400	1.57	0.34	0.09			0.27		
1.500	1.68	0.37	0.09	0.19		0.30		
1.600	1.79	0.39		0.20		0.33		
1.700	1.90	0.42		0.21		0.36		
1.800	2.01	0.44		0.22		0.39		
1.900	2.12	0.47		0.23		0.42		
2.000	2.24	0.49		0.24		0.45	2.24	
2.100	2.35	0.52		0.25		0.48	2.35	
2.200	2.46	0.54		0.27		0.51	2.46	
2.300	2.57	0.57		0.28		0.54	2.57	
2.400	2.68	0.59		0.29		0.57	2.68	
2.500	2.80	0.61		0.30		0.60	2.80	
2.600	2.91	0.64		0.31		0.63	2.91	
2.700	3.02	0.66		0.32		0.66	3.02	
2.800	3.13	0.69		0.33		0.69	3.13	
2.900	3.24	0.71		0.34		0.72	3.24	
3.000	3.35	0.74		0.36	0.53	0.75	3.35	
3.100	3.47	0.76			0.55	0.78	3.47	
3.200	3.58	0.79			0.57	0.81	3.58	
3.300	3.69	0.81			0.58	0.84	3.69	
3.400	3.80	0.84			0.60	0.87	3.80	
3.500	3.91	0.86			0.62	0.90	3.91	
3.600	4.02	0.89			0.63	0.93	4.02	
3.700	4.14	0.91			0.65	0.96	4.14	
3.800	4.25	0.93			0.67	0.99	4.25	
3.900	4.36	0.96			0.69	1.02	4.36	
4.000	4.47	0.98			0.70	1.05	4.47	
4.100	4.58	1.01			0.72	1.08	4.58	
4.200	4.70	1.03			0.74	1.11	4.70	
4.300	4.81	1.06			0.75	1.14	4.81	
4.400	4.92	1.08			0.77	1.17	4.92	
4.500	5.03	1.11			0.79	1.20	5.03	
4.600	5.14	1.13			0.80	1.23	5.14	
4.700	5.25	1.16			0.82	1.26	5.25	
4.800	5.37	1.18			0.84	1.29	5.37	
4.900	5.48	1.21			0.85	1.32	5.48	
5.000	5.59	1.23			0.87	1.35	5.59	
5.100	5.70	1.25				1.38	5.70	
5.200	5.81	1.28				1.41	5.81	
5.300	5.93	1.30				1.44	5.93	
5.400	6.04	1.33				1.47	6.04	
5.500	6.15	1.35				1.50	6.15	
5.600	6.26	1.38				1.53	6.26	
5.700	6.37	1.40				1.56	6.37	
5.800	6.48	1.43				1.59	6.48	
5.900	6.60	1.45				1.62	6.60	
6.000	6.71	1.48				1.65	6.71	
6.100	6.82	1.50				1.68	6.82	
6.200	6.93	1.52				1.71	6.93	
6.300	7.04	1.55				1.74	7.04	
6.400	7.16	1.57				1.77	7.16	
6.500	7.27	1.60				1.80	7.27	
6.600	7.38	1.62				1.83	7.38	
6.700	7.49	1.65				1.86	7.49	
6.800	7.60	1.67				1.89	7.60	
6.900	7.71	1.70				1.92	7.71	
7.000	7.83	1.72				1.95	7.83	

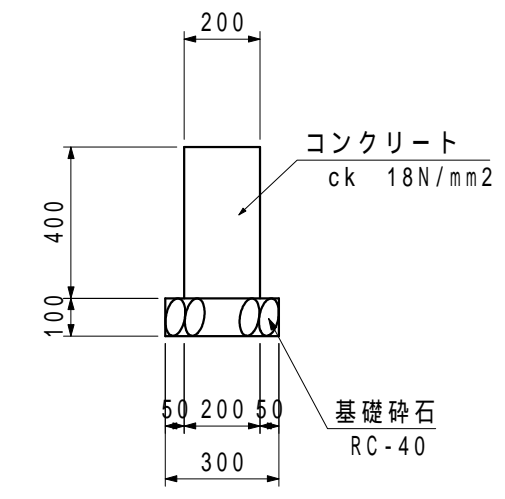
1号山留ブロック積基礎 S=1:20
(S=1:0.5,裏コン厚 t=20cm)



材料表 10.0m当り

種別	数量
コンクリート	1.48 m³
型枠	4.50 m²
目地材	0.15 m²
基礎砕石	7.00 m²

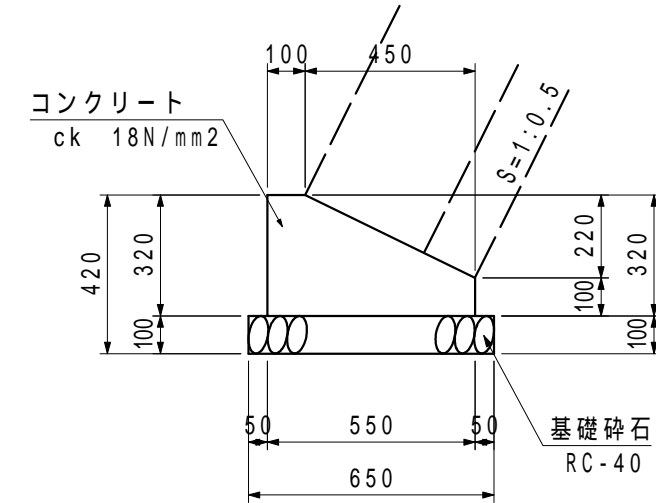
舗装止擁壁 S=1:20



材料表 10.0m当り

種別	数量
コンクリート	0.80 m³
型枠	8.00 m²
目地材	0.08 m²
基礎砕石	3.00 m²

2号山留ブロック積基礎 S=1:20
(S=1:0.5,裏コン厚 t=15cm)

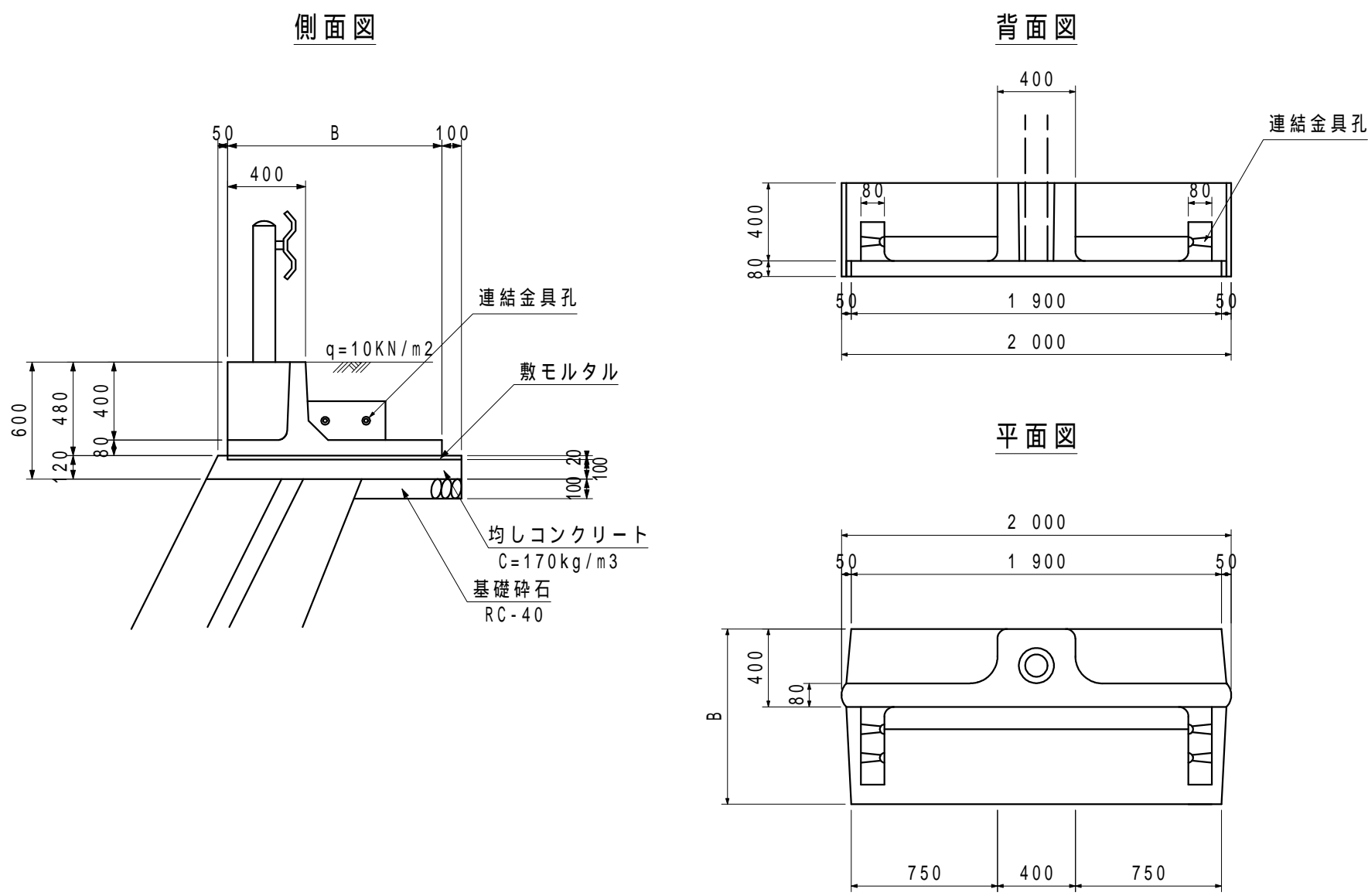


材料表 10.0m当り

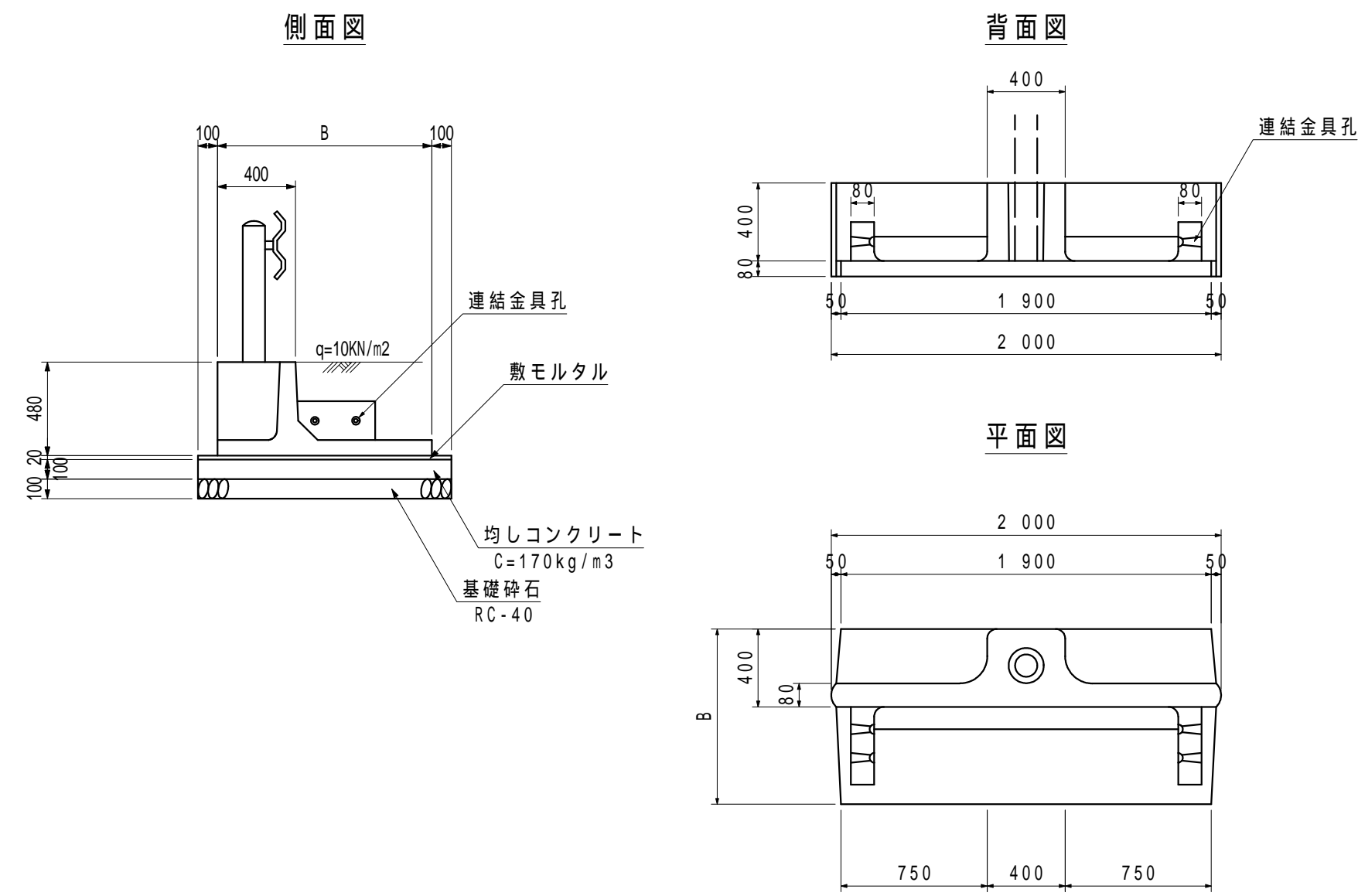
種別	数量
コンクリート	1.27 m³
型枠	4.20 m²
目地材	0.13 m²
基礎砕石	6.50 m²

日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	構造図	縮尺	図示
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	34
事務所名	日高村役場		36
会社名			

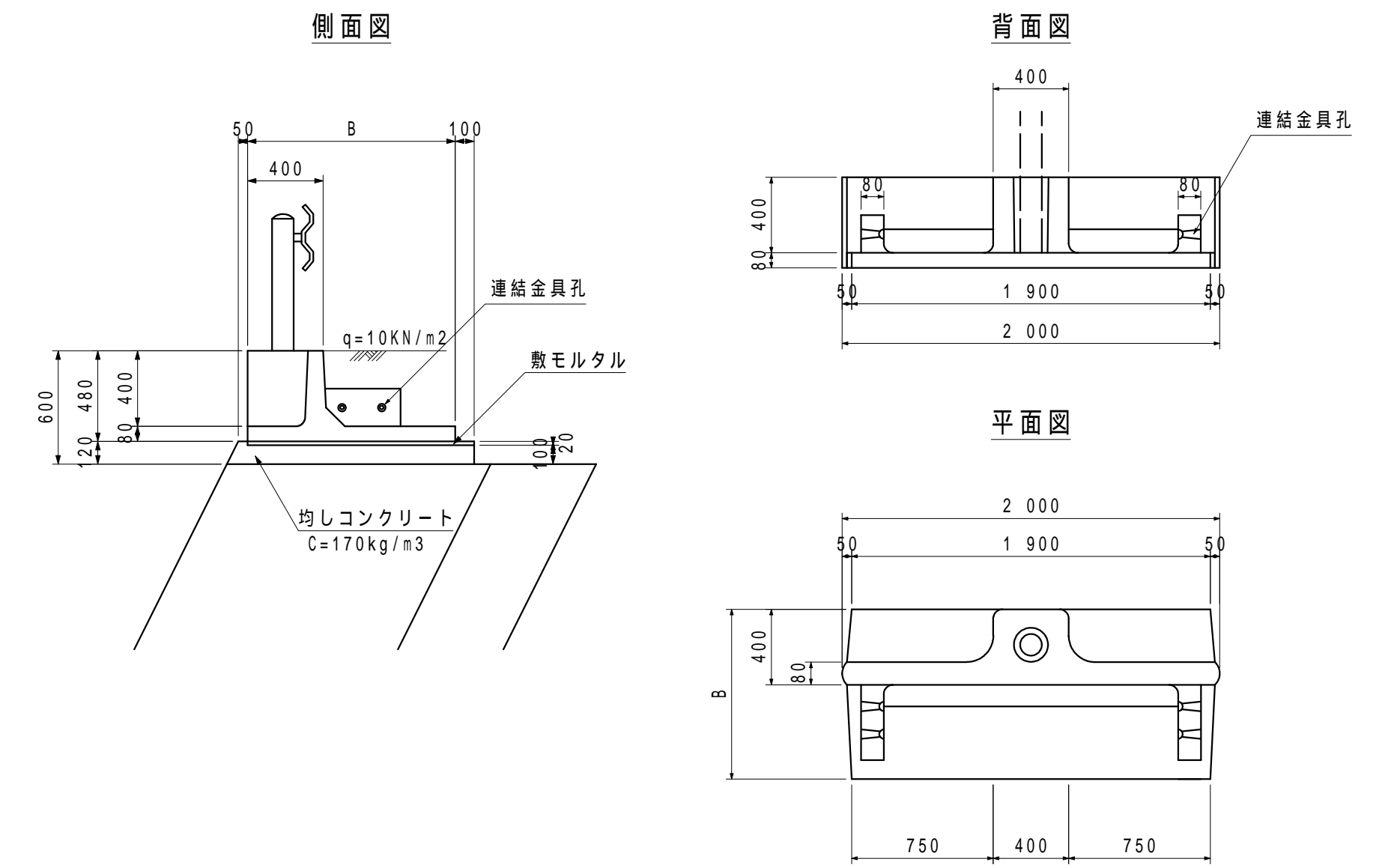
1号独立防護柵基礎(BC種) S=1:30
(参考図)



2号独立防護柵基礎(BC種) S=1:30
(参考図)



3号独立防護柵基礎(BC種) S=1:30
(参考図)



材料表 10.0m当り

名称	N(個)	L(m)	B(mm)	防護柵基礎	均しコンクリート	止め型枠	敷モルタル	均しコンクリート	均し型枠	基礎砕石
BC種-4m用	2	4	1900	5.0個	0.13m3	0.24m2	0.40m3	2.10m3	2.34m2	13.52m2
BC種-6m用	3	6	1400	5.0個	0.11m3	0.23m2	0.30m3	1.60m3	2.34m2	8.52m2
BC種-8m用	4	8	1200	5.0個	0.10m3	0.22m2	0.26m3	1.40m3	2.34m2	6.52m2
BC種-10m用	5	10	1100	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.24m3	1.30m3	2.34m2	5.52m2
BC種-12m用	6	12	1000	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.22m3	1.20m3	2.34m2	5.42m2
BC種-14m用	7	14	900	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.20m3	1.10m3	2.34m2	3.52m2
BC種-16m用	8	16	900	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.20m3	1.10m3	2.34m2	3.52m2
BC種-18m用	9	18	800	5.0個	0.08m3	0.21m2	0.18m3	0.91m3	2.34m2	2.52m2
BC種-20m用	10	20	800	5.0個	0.08m3	0.21m2	0.18m3	0.91m3	2.34m2	2.52m2

材料表 10.0m当り

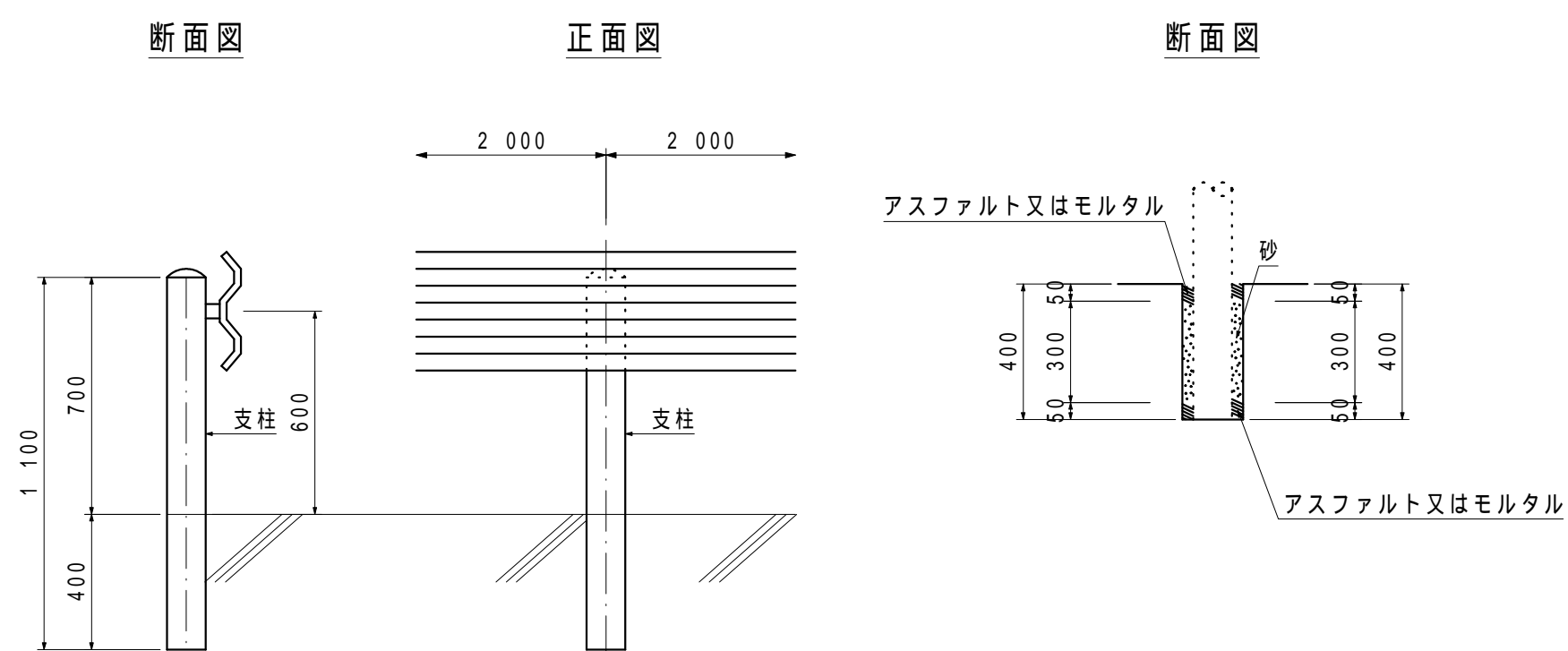
名称	N(個)	L(m)	B(mm)	防護柵基礎	均しコンクリート	止め型枠	敷モルタル	均しコンクリート	均し型枠	基礎砕石
BC種-4m用	2	4	1900	5.0個	0.13m3	0.24m2	0.42m3	2.10m3	2.00m2	21.00m2
BC種-6m用	3	6	1400	5.0個	0.11m3	0.23m2	0.32m3	1.60m3	2.00m2	16.00m2
BC種-8m用	4	8	1200	5.0個	0.10m3	0.22m2	0.28m3	1.40m3	2.00m2	14.00m2
BC種-10m用	5	10	1100	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.26m3	1.30m3	2.00m2	13.00m2
BC種-12m用	6	12	1000	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.24m3	1.20m3	2.00m2	12.00m2
BC種-14m用	7	14	900	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.22m3	1.10m3	2.00m2	11.00m2
BC種-16m用	8	16	900	5.0個	0.09m3	0.22m2	0.22m3	1.10m3	2.00m2	11.00m2
BC種-18m用	9	18	800	5.0個	0.08m3	0.21m2	0.20m3	1.00m3	2.00m2	10.00m2
BC種-20m用	10	20	800	5.0個	0.08m3	0.21m2	0.20m3	1.00m3	2.00m2	10.00m2

材料表 10.0m当り

名称	N(個)	L(m)	B(mm)	防護柵基礎	均しコンクリート	止め型枠	敷モルタル	均しコンクリート	均し型枠	基礎砕石
BC種-4m用	2	4	1900	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.40m3	2.10m3	2.34m2	2.34m2
BC種-6m用	3	6	1400	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.30m3	1.60m3	2.34m2	2.34m2
BC種-8m用	4	8	1200	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.26m3	1.40m3	2.34m2	2.34m2
BC種-10m用	5	10	1100	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.24m3	1.30m3	2.34m2	2.34m2
BC種-12m用	6	12	1000	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.22m3	1.20m3	2.34m2	2.34m2
BC種-14m用	7	14	900	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.20m3	1.10m3	2.34m2	2.34m2
BC種-16m用	8	16	900	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.20m3	1.10m3	2.34m2	2.34m2
BC種-18m用	9	18	800	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.18m3	0.91m3	2.34m2	2.34m2
BC種-20m用	10	20	800	5.0個	0.07m3	0.18m2	0.18m3	0.91m3	2.34m2	2.34m2

1号ガードレール S=1:20
(構造物用 Gr-C-2B)

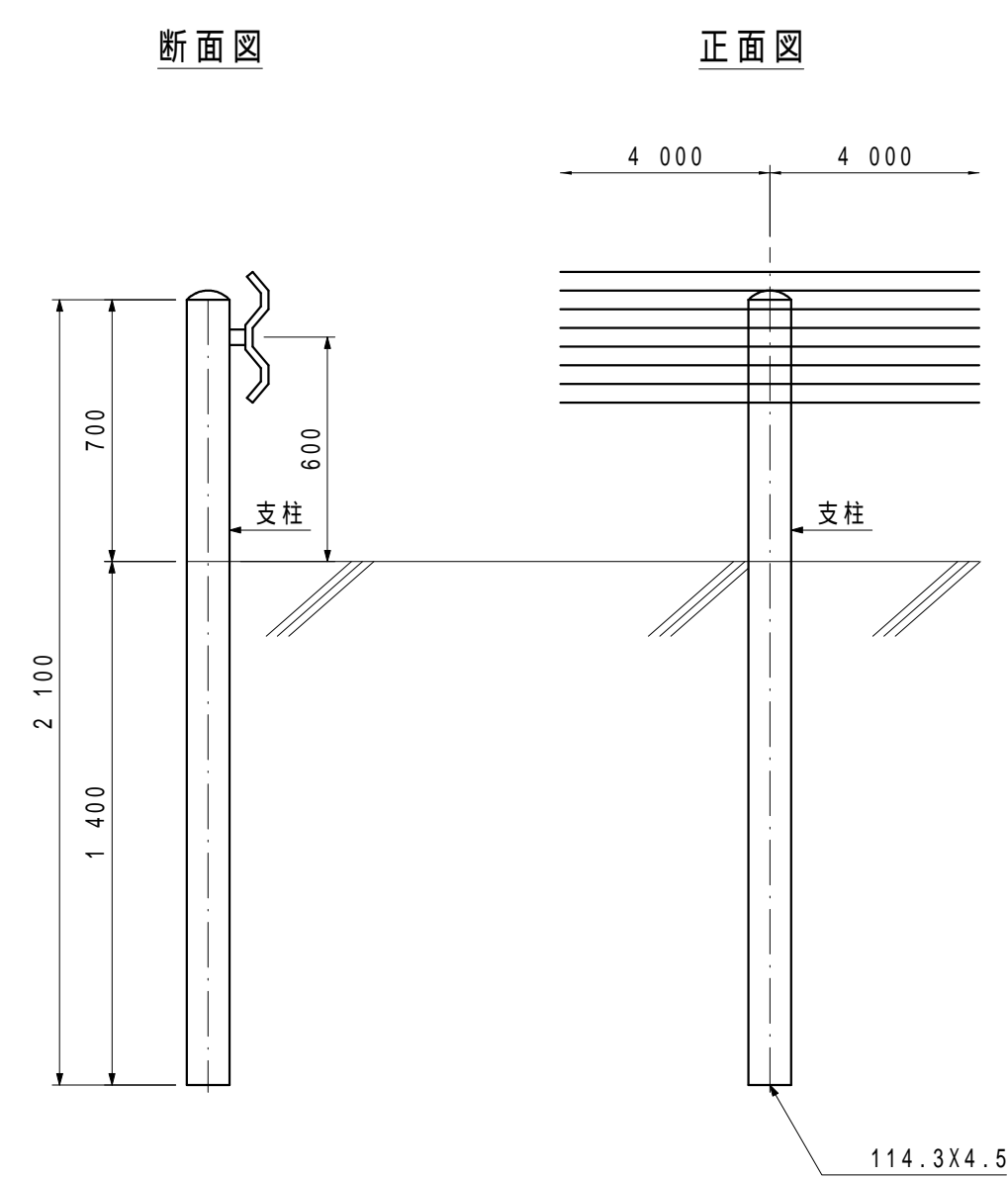
ビーム・支柱



材料表 10.0m当り

種別	数量
ガードレール	10.00m
アスファルト	0.01m3
砂	0.02m3

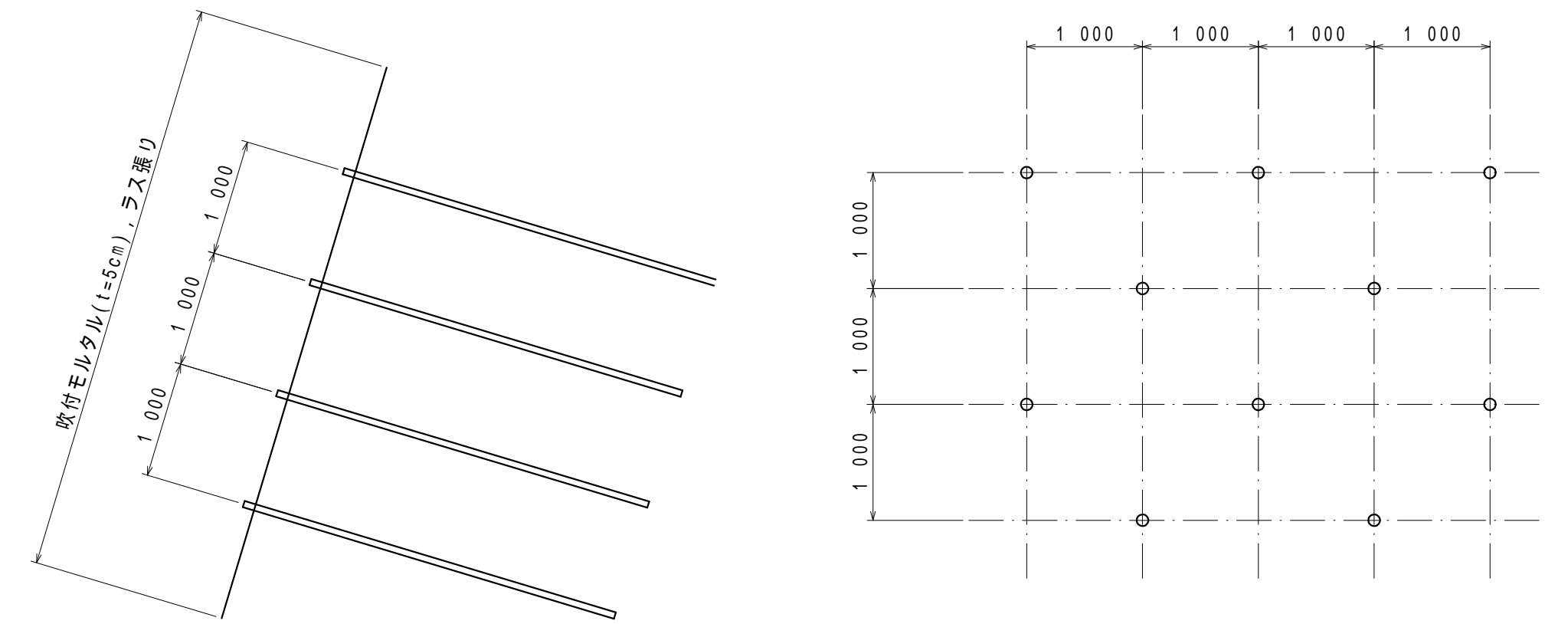
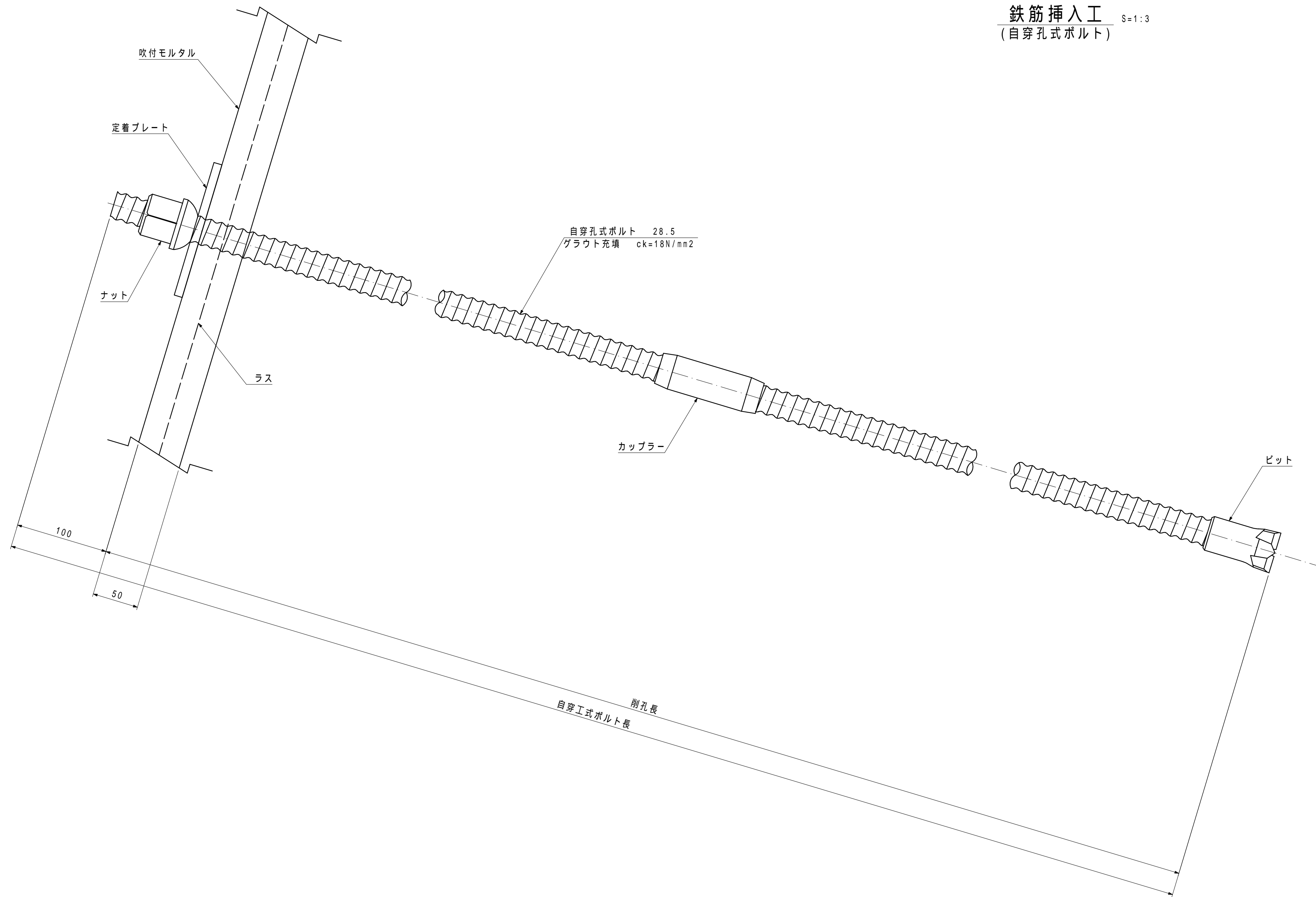
2号ガードレール S=1:20
(土中用 Gr-C-4E)



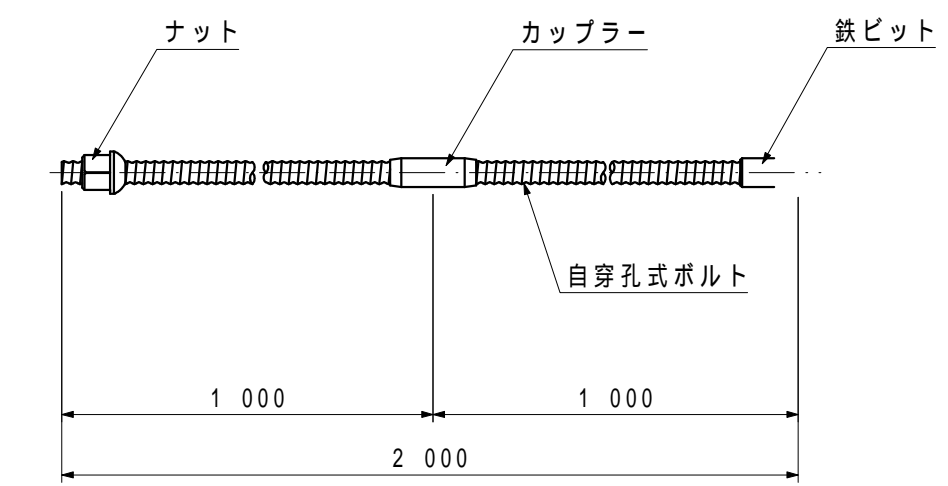
日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	構造図	縮尺	図示
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	35
事務所名	日高村役場		36
会社名			

鉄筋挿入工
(自穿孔式ボルト) S=1:3

配置図 S=1:50

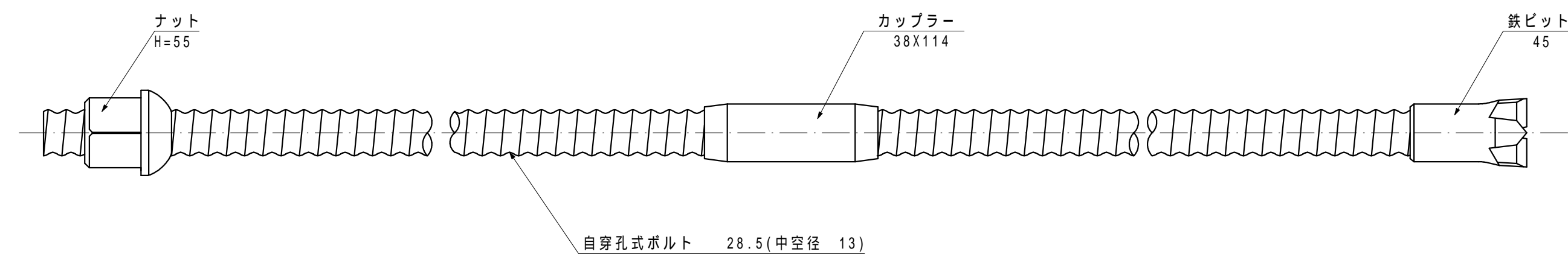


- 注1) ボルト工は、2m2に1本を基本とする。
- 注2) ボルト工は、千鳥配置とする。
- 注3) 掘削については、地山や現道にゆるみ、変状が発生していないか等の確認（情報化施工）を行う。
- 注4) 地質調査を行った上で、適切な鉄筋挿入長を検討する事。

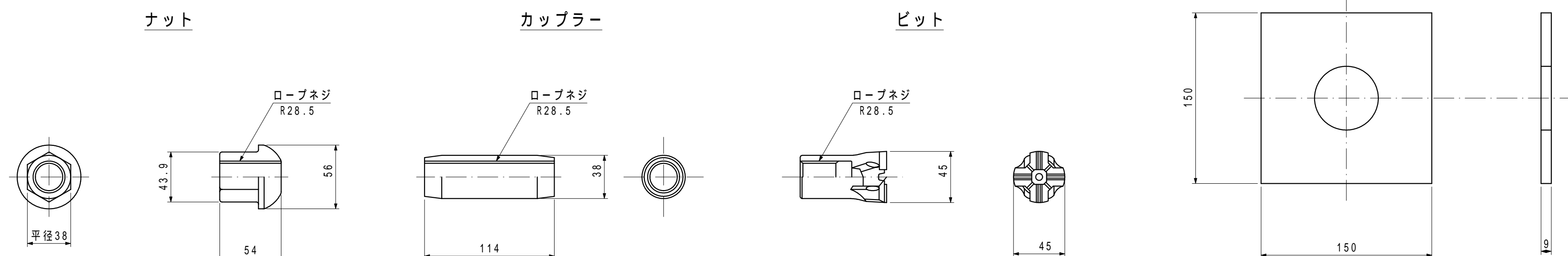


自穿孔式ボルト長 2.0m : 1.0m+1.0m

数量表			1.0本当たり
種別	規格	数量	
ロッド	28.5	2.000	m
ビット	45	1.000	個
カップラー	28.5用	1.000	個
ナット	28.5用	1.000	個
角座金	19-150-150	1.000	枚
削孔長		1.900	m
グラウト	ck=18N/mm2	0.004	m3



定着プレート



日高村			
工事種別	村道長畑鴨地線道路改良工事 社会第1-708-3号		
図面名称	構造図	縮尺	図示
路線河川名	村道長畑鴨地線		
工事箇所	高岡郡日高村鴨地		
設計種別	実施	図面 番号	36
事務所名	日高村役場		36
会社名			